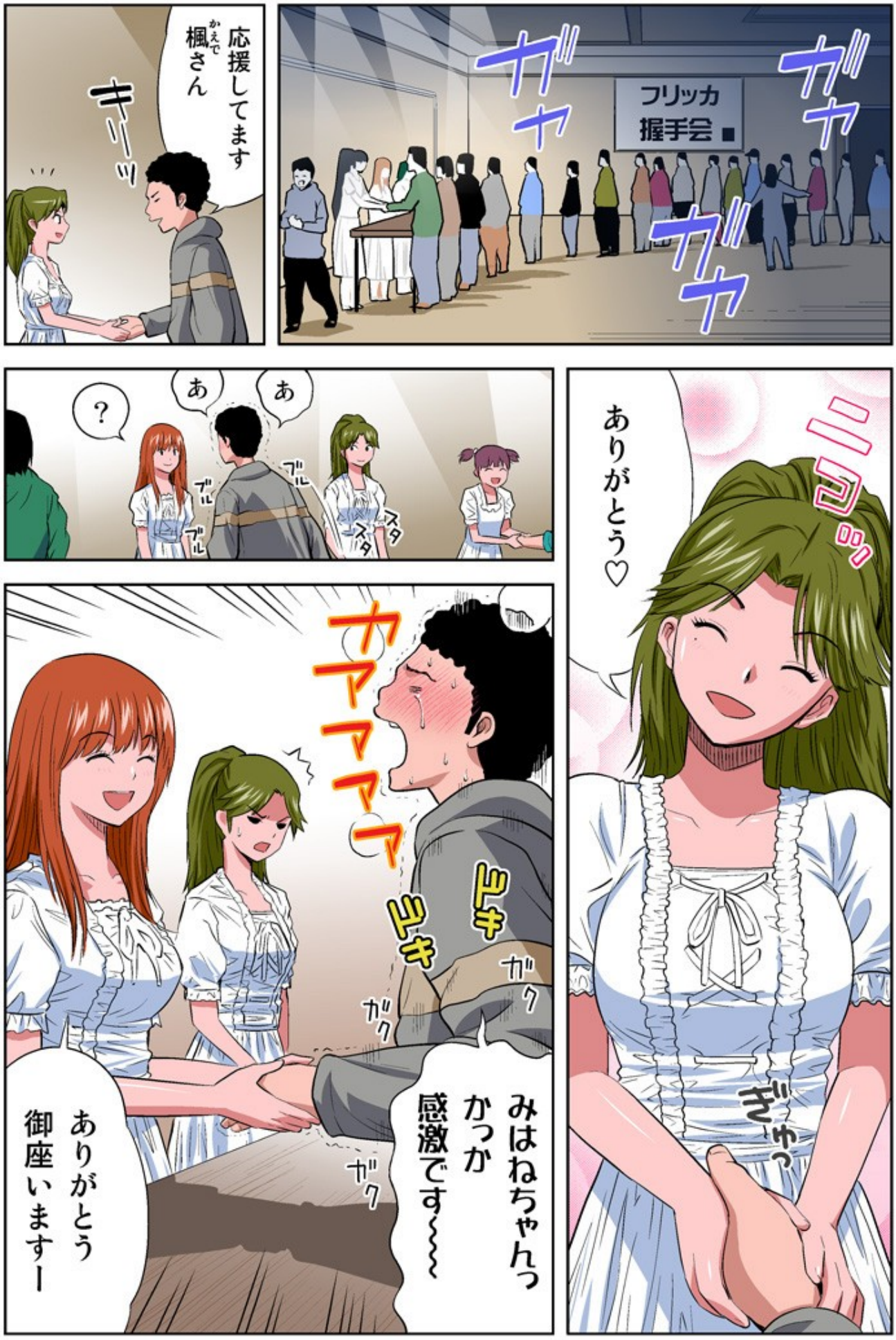

HiME-Mania
姫マニア
vol.14
画・尾山泰永
みはねに全部出して♡
カマキリ
妹はお嬢様
白虎丸
イケない初体験
尾山泰永
ヴァージンあげちゃう
栗本重治
女子校に男一人!?
さかぐちしずか

みはねに全部出して♡

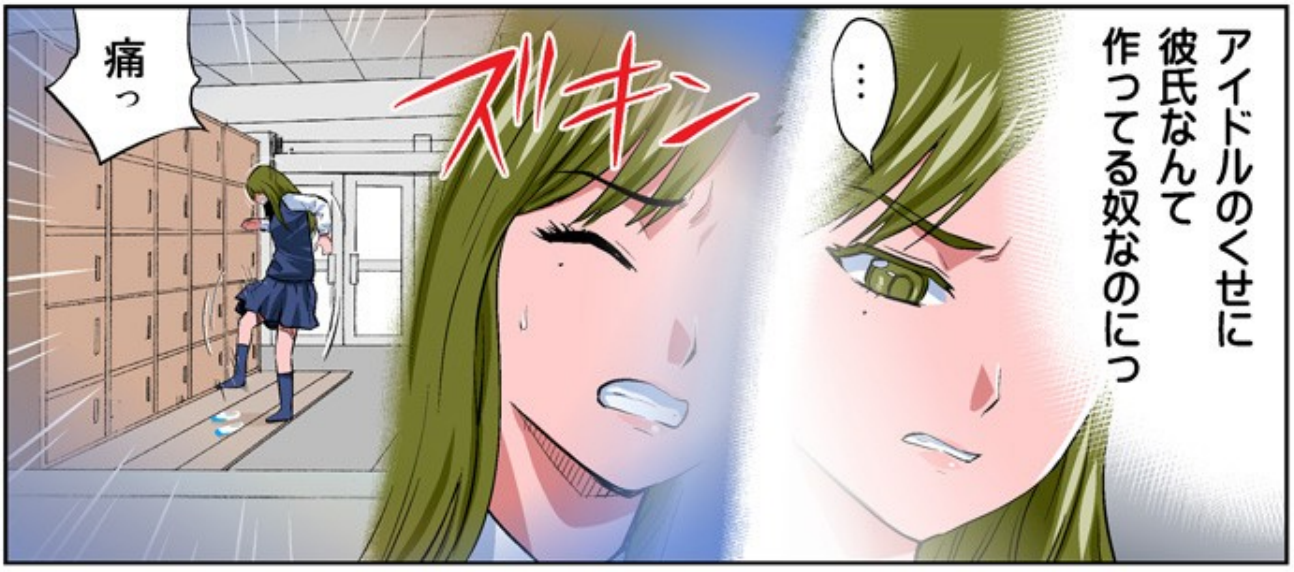


ACT 27

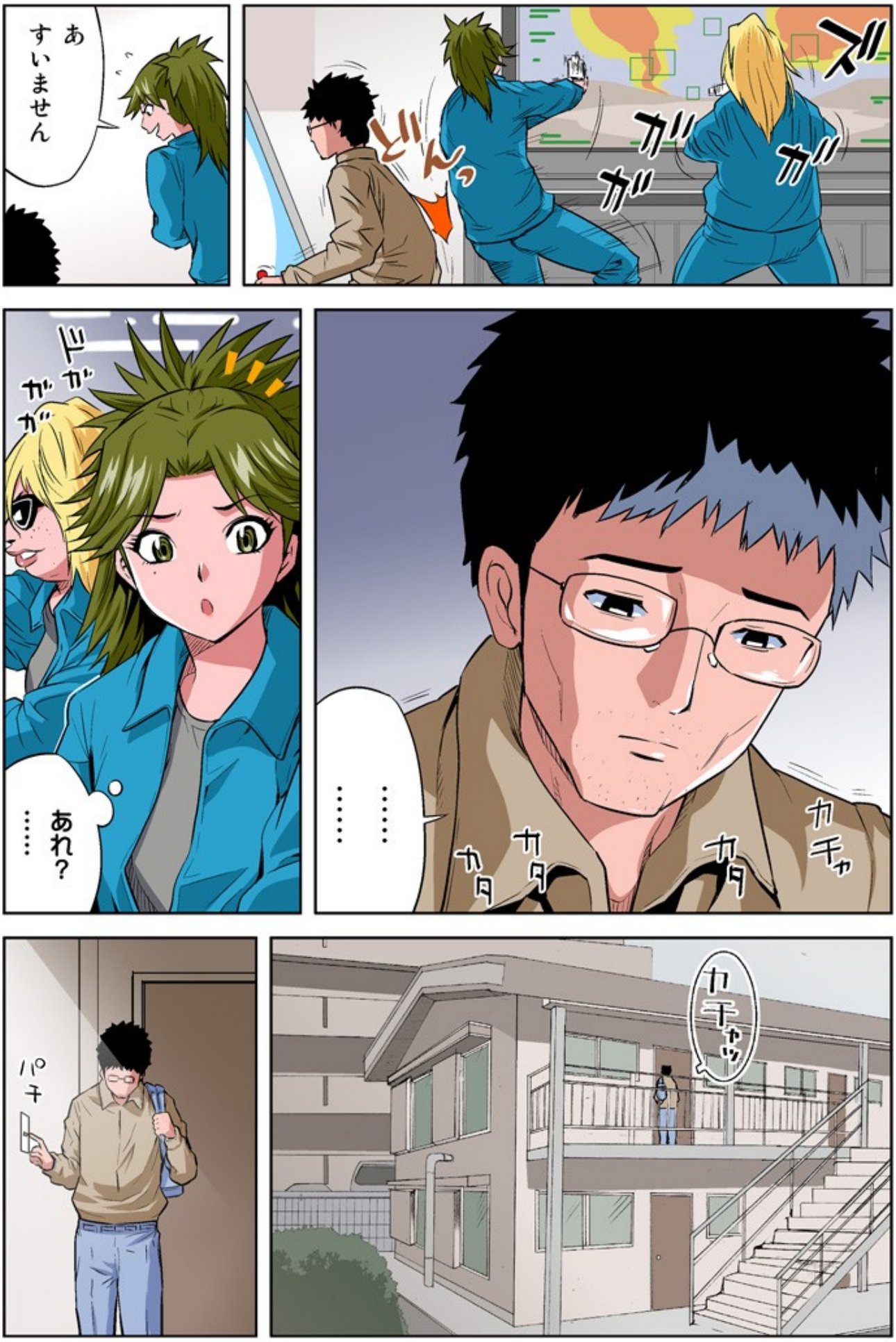
カマキリ


フリッカ
握手会
ガヤガヤ
ガヤガヤ
応援してます
楓(かえで)さん
キーッ
ニコッ
ありがとう♡
ぎゅっ
あ
あ
？
ブル
ブル
ブル
スタ
スタ
ドキ
ドキ
ガク
ガク
ガク
カアアアア
みはねちゃんっ
かっか
感激です～～～
ありがとう
御座いますー

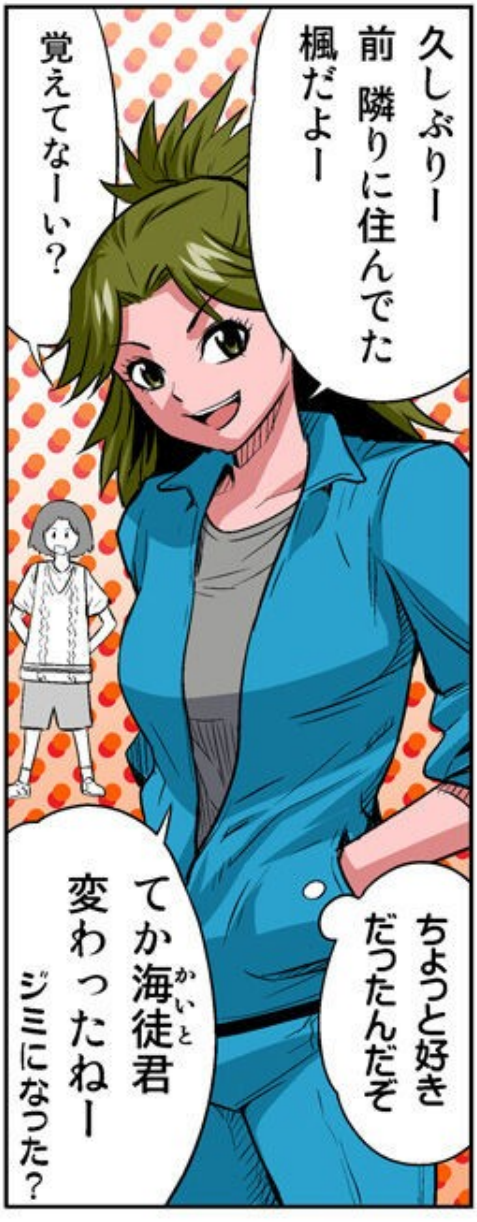

ACT27 居場(いば)所(かえで) 楓 雨音の中で
デレデレ
皆 みはね
みはねって
何よ私の時
冷静だったのに
くっ
いつになったら
みはね(こいつ)に
勝てるの？


アイドルのくせに
彼氏なんて
作ってる奴なのにっ
…
スリキン
痛っ


？
？
ズキン
ズキン
聞いた？
今度は安永君が
フラれたって
クス
クス
クス
クス
クス
居場さんちょっと
かわいいからって
調子乗り過ぎ
じゃない？
いやっ逆に誰にでも
やらせてるって
聞いたけど
クス
クス
確かにっ
病気
持ってそ
クス
クス
カカカカカカカカ
ケッ


あ
すいません
ズル
ガ
ガ
ガ
とん
ドガガガ
あれ？
……
……
カチャ
カタ
カタ
カタ
パチ
カチャッ

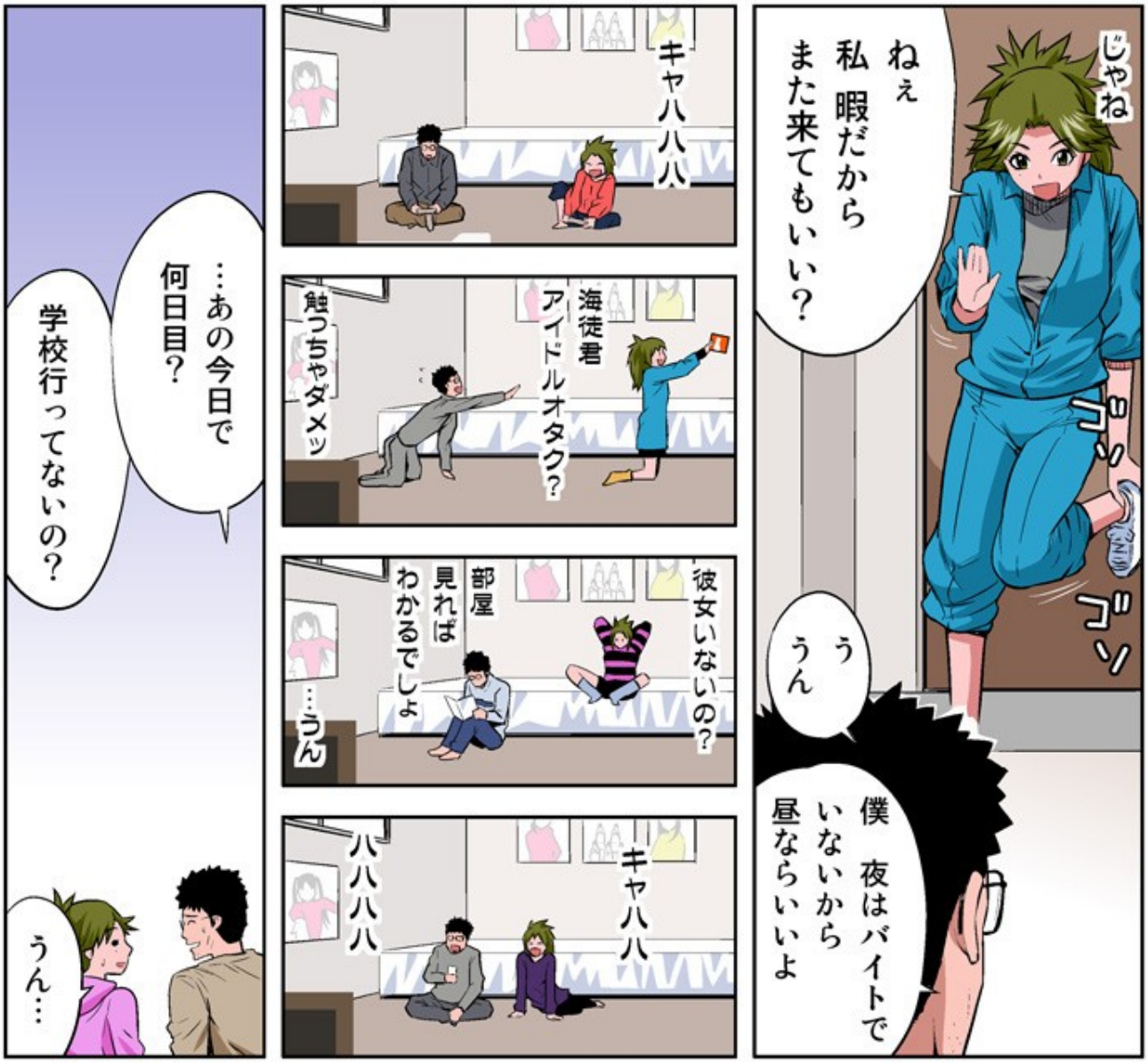

へー
こんな所に
住んでんだぁ
凄いね
一人暮らし？
わっ
だっ
誰？


久しぶりー
前 隣りに住んでた
楓だよー
覚えてなーい？
ちょっと好き
だったんだぞ
てか海徒君
変わったねー
ジミになった？

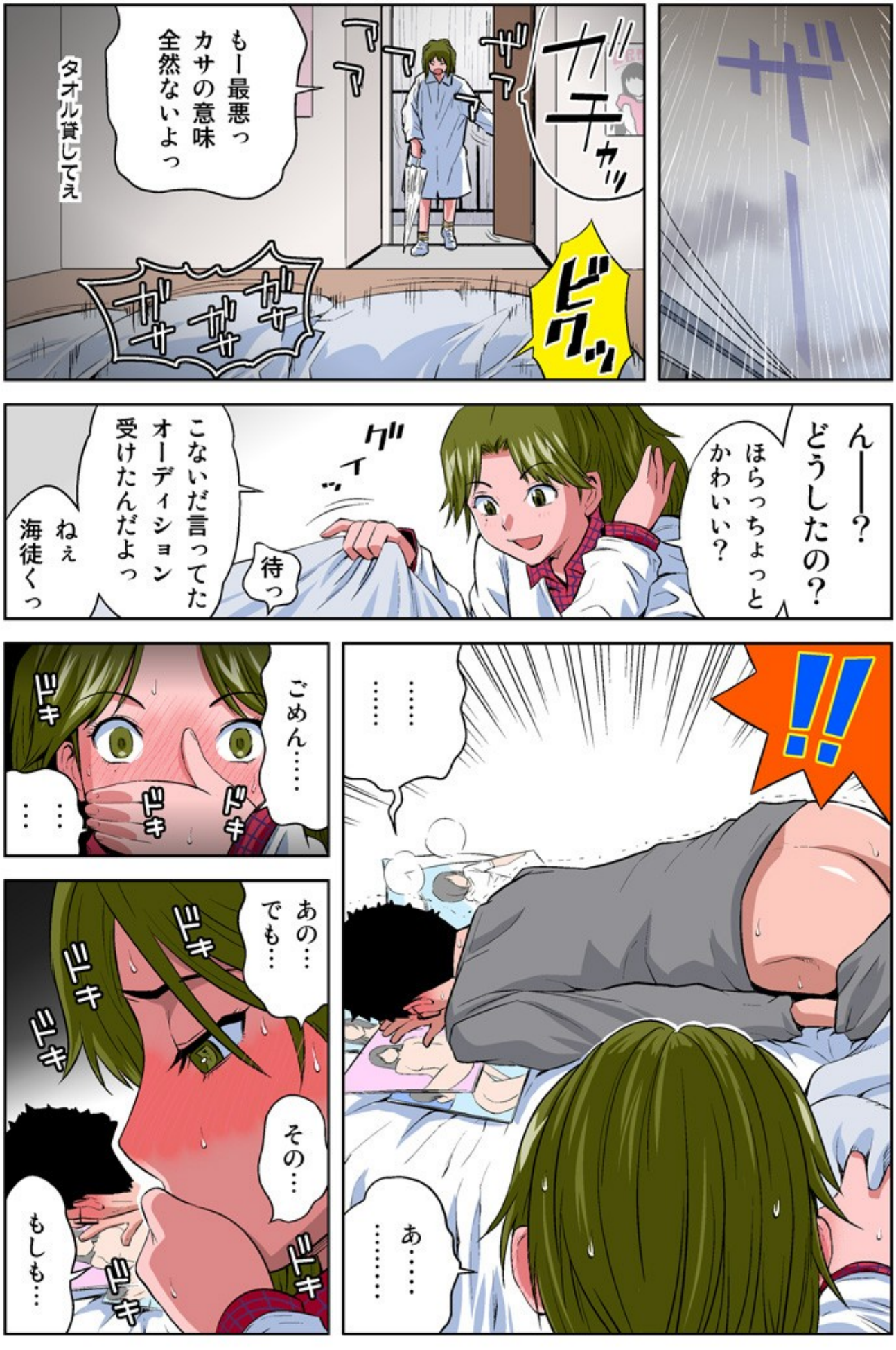

あっ
楓…さん
楓でいいよっ
やっ君も
変わったよね
派手っていうか…

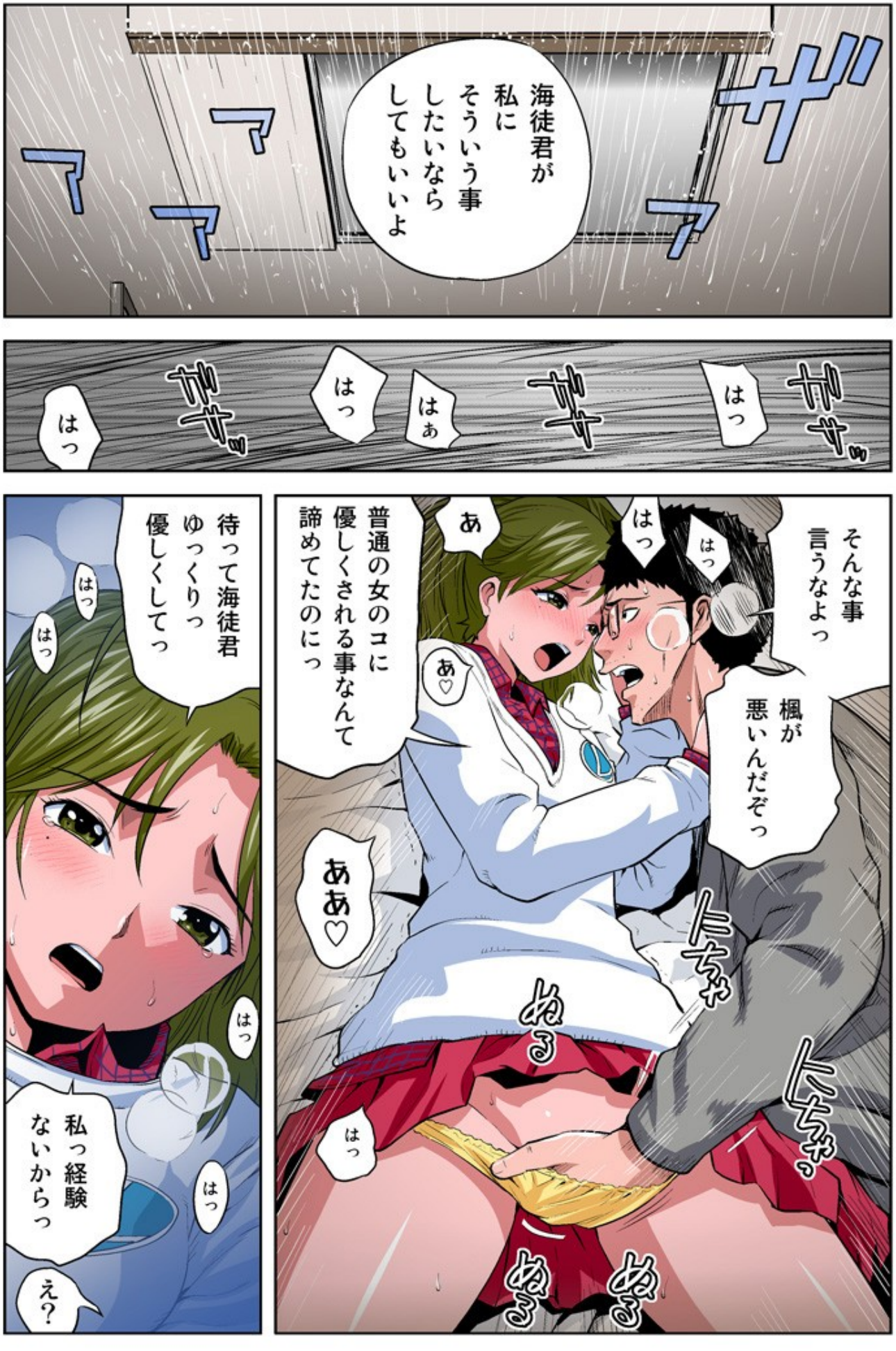

あっブレイブ4
持ってんだぁ
ね 一緒に
やろっ
えっ
うっ
うん


そりゃ
カチャ
カチャ
くっ
もー

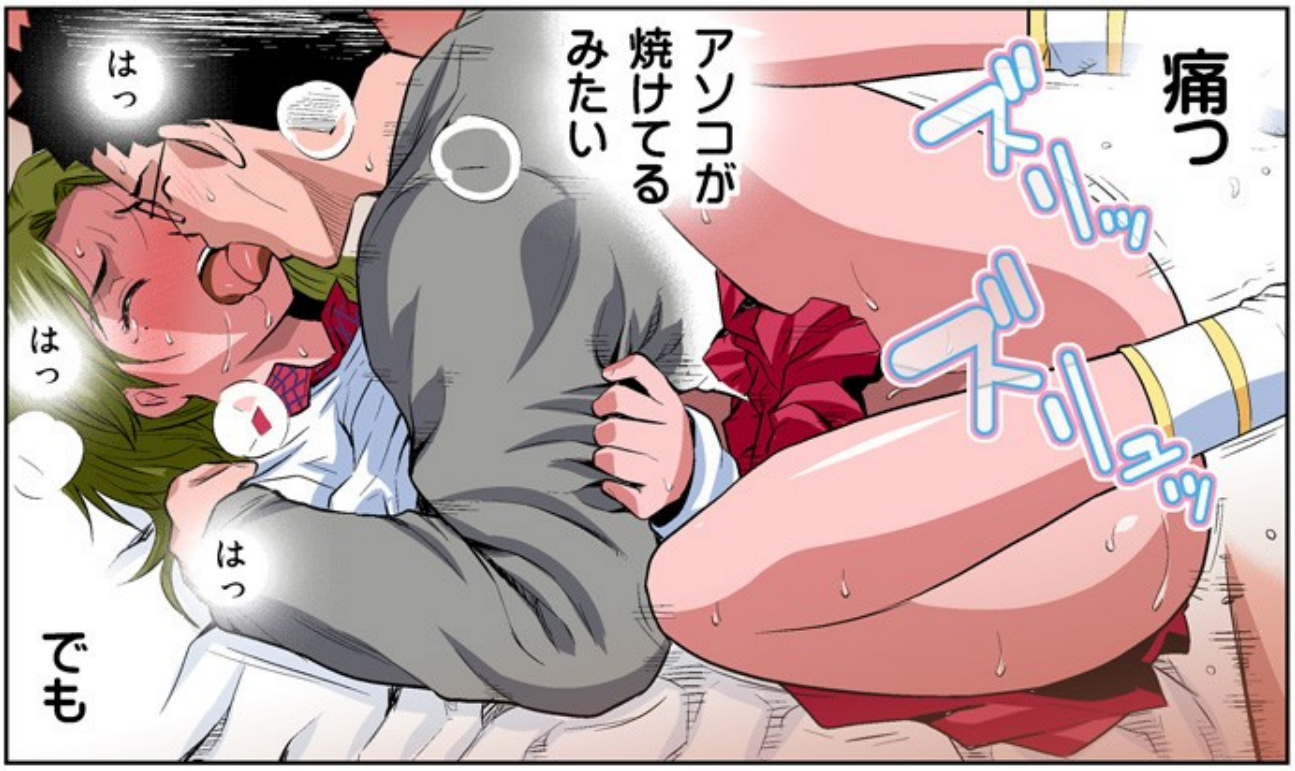

じゃね
ゴソ
ゴソ
ねぇ
私 暇だから
また来てもいい？
うん
うん
僕 夜はバイトで
いないから
昼ならいいよ
キャハハハ
海徒君
アイドルオタク？
触っちゃダメッ
彼女いないの？
部屋
見れば
わかるでしょ
…うん
キャハハハ
…あの今日で
何日目？
学校行ってないの？
うん…


じゃあさ…
楓…かわいいし
このオーディション受けてみない？
百合川プロデューサー参加企画
新アイドルユニット
オーディション開催
ピラ
へ？
何それっ
そんなの興味ないけど
かわいい？


ザー
ガチャッ
もー最悪っ
カサの意味
全然ないよっ
タオル貸してぇ
ビクッ
ガサ
ガサ
ガサ
ん――？
どうしたの？
ほらっちょっと
かわいい？
グイッ
待っ
こないだ言ってた
オーディション
受けたんだよっ
ねぇ
海徒くっ
!!
……
……
あ……
……
ごめん……
ドキ
ドキ
……
あの…
でも…
ドキ
ドキ
ドキ
その…
ドキ
ドキ
もしも…


海徒君が
私に
そういう事
したいなら
してもいいよ
ザ
ア
ア
ア
ア
ザッ
はっ
はぁ
はっ
はっ
ザッ
そんな事
言うなよっ
楓が
悪いんだぞっ
はっ
はっ
あ
あ♡
普通の女のコに
優しくされる事なんて
諦めてたのにっ
ああ♡
にちゃ
ぬる
にちゃ
ぬる
はっ
待って海徒君
ゆっくりっ
優しくしてっ
はっ
はっ
はっ
はっ
私っ経験
ないからっ
え?


僕も無いけど…
いいの？
僕が初めての
相手で？
ミチ
ミチ
ミチ
あたり前でしょっ
じゃなかったら
暇だからって
何日も来ないよ
いいよ♡
したい事
してっ♡
楓っ
んっ
んんっ
ズルルル
ズキン
うぐっ
ガリ…


痛つ
ズリッ
ズリュッ
アソコが
焼けてる
みたい
はっ
はっ
はっ
でも


海徒君
温かくて
はぁ
はぁ
気持ちいい


ギシッ
!?


あっ♡
あっ♡
やんっ
ゆっくり！
海徒君っ
ダメっ
ダメっ
はっ
あっ
はっ♡
ごめん出ちゃいそっ
止まれないよっ


イクっ
イクよ
楓！
うん♡
はっ
はっ
あっ
あっ♡
海徒君っ♡
海徒君っ♡
おお♡
はっ
はっ
あん♡
ビクン
ビクン
ビクッ
あ♡
あ♡
ぷっくん♡
ぷっくん♡
ビュッ


なんか海徒君の部屋にいるといろんなコに見られてる気がする
チュッ♡
チュッ♡
はがそうか？
ううん いいよ海徒君の趣味なんでしょ
プリリリリ
——はい
——はい
えっ合格？
あ…私 あのオーディション受かったんですか？
えっ
!?
……
あれ？ どうしたの？ 嬉しくないの？

みはねに全部出して♡

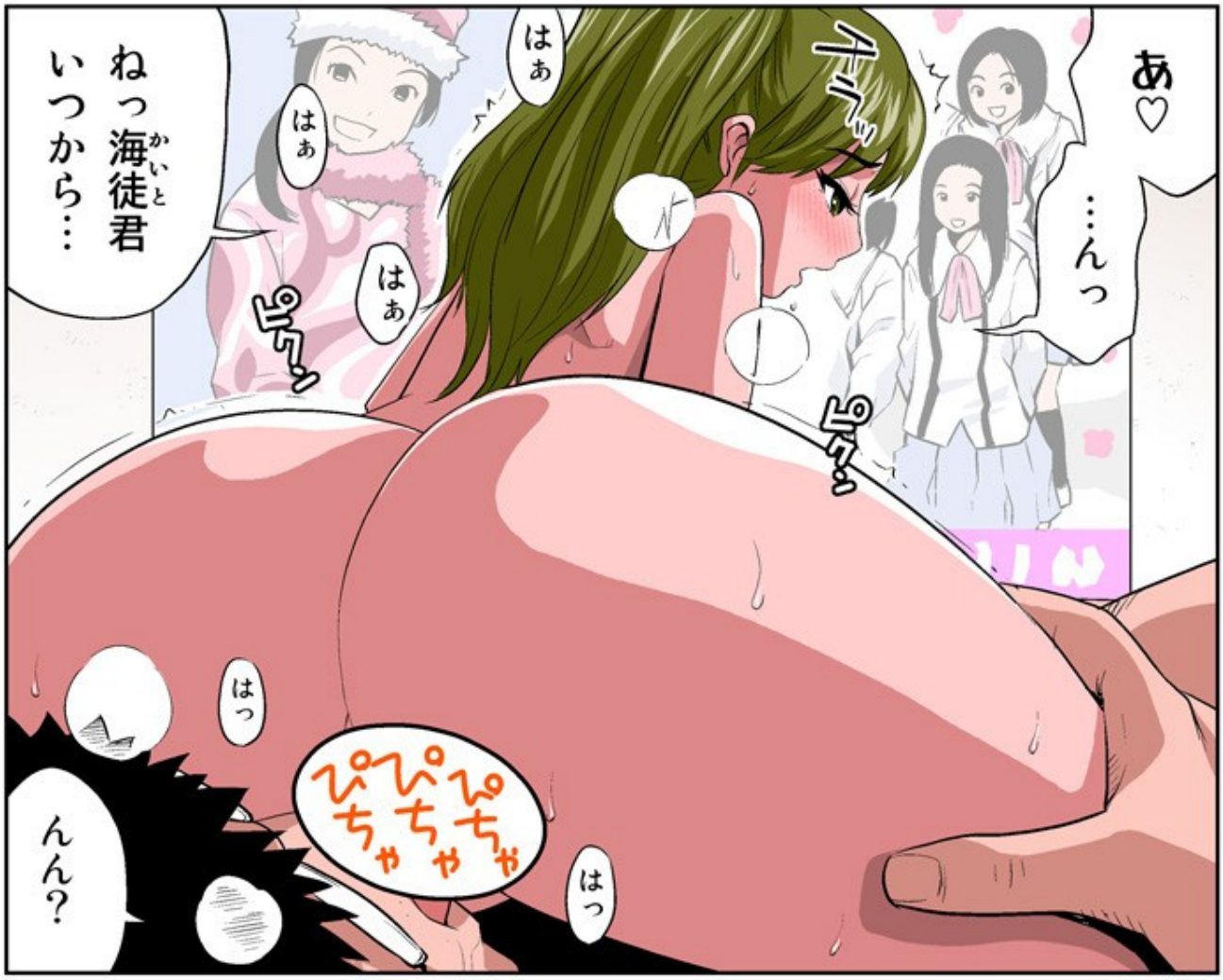


ACT 28

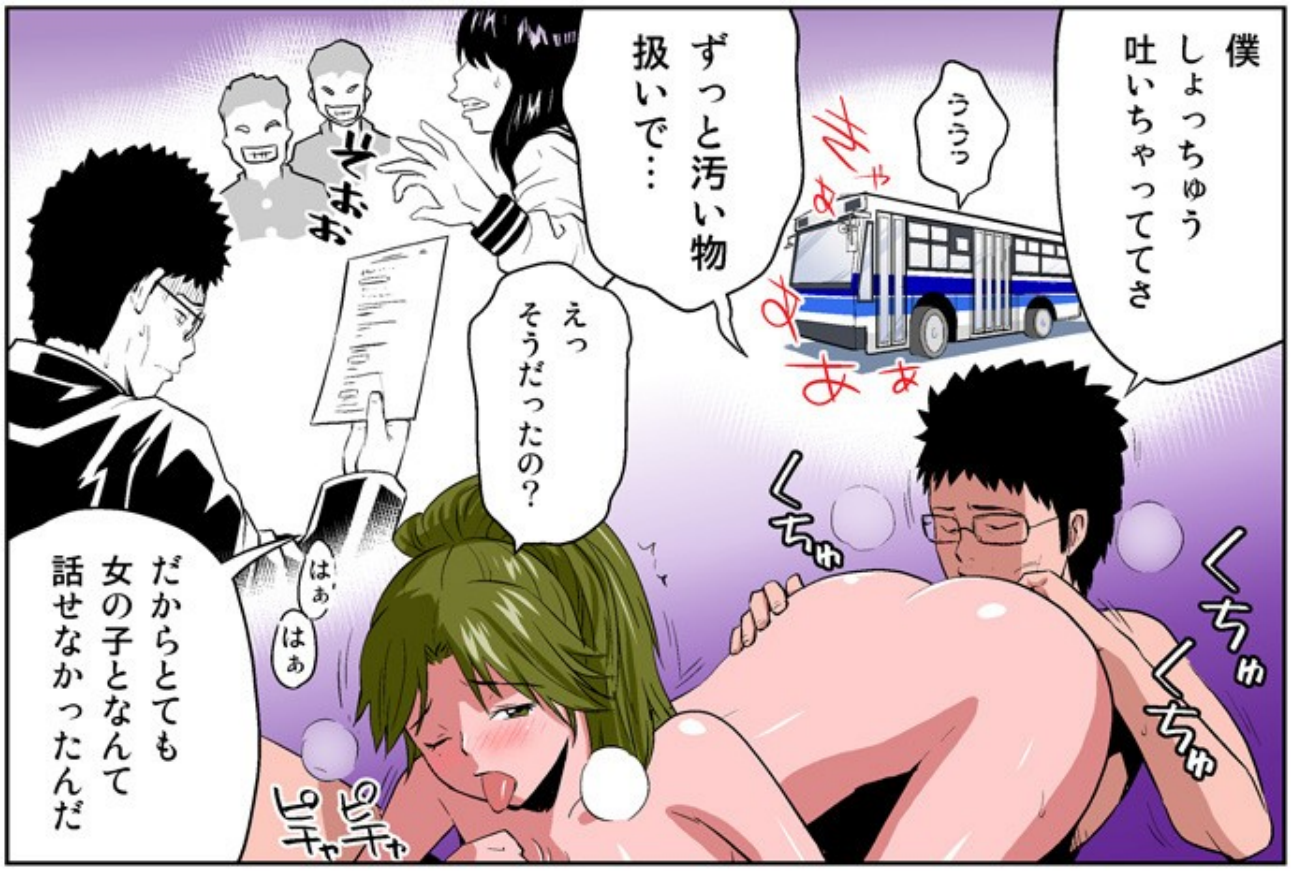
カマキリ



ACT28　楓(かえで)の恋人

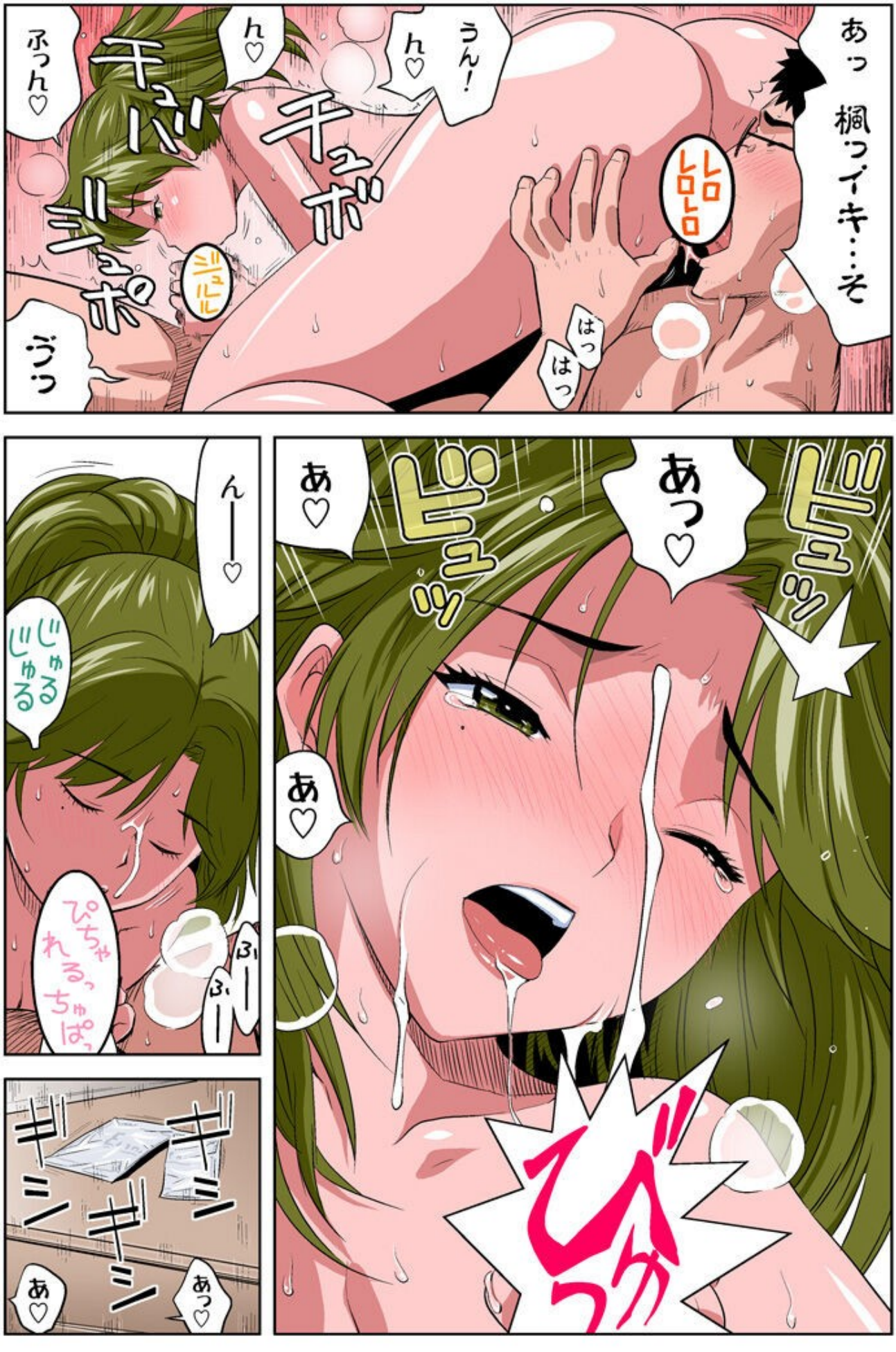


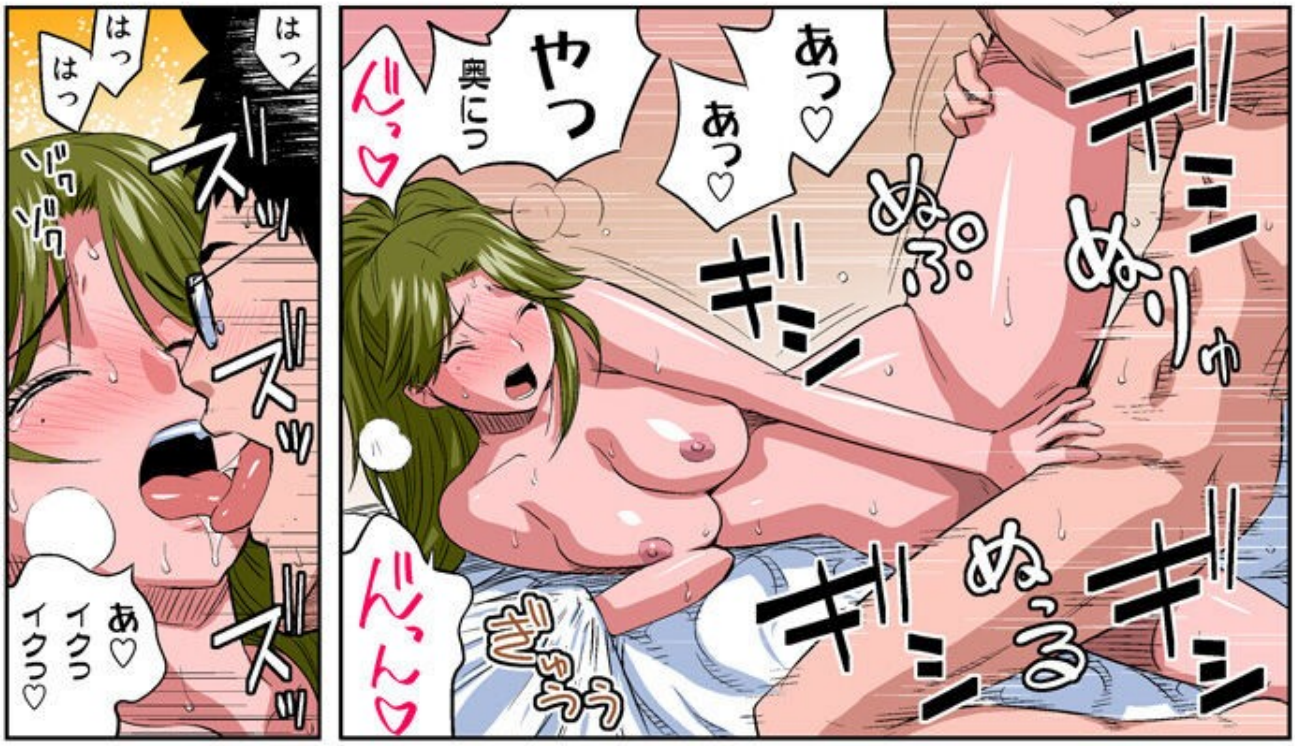


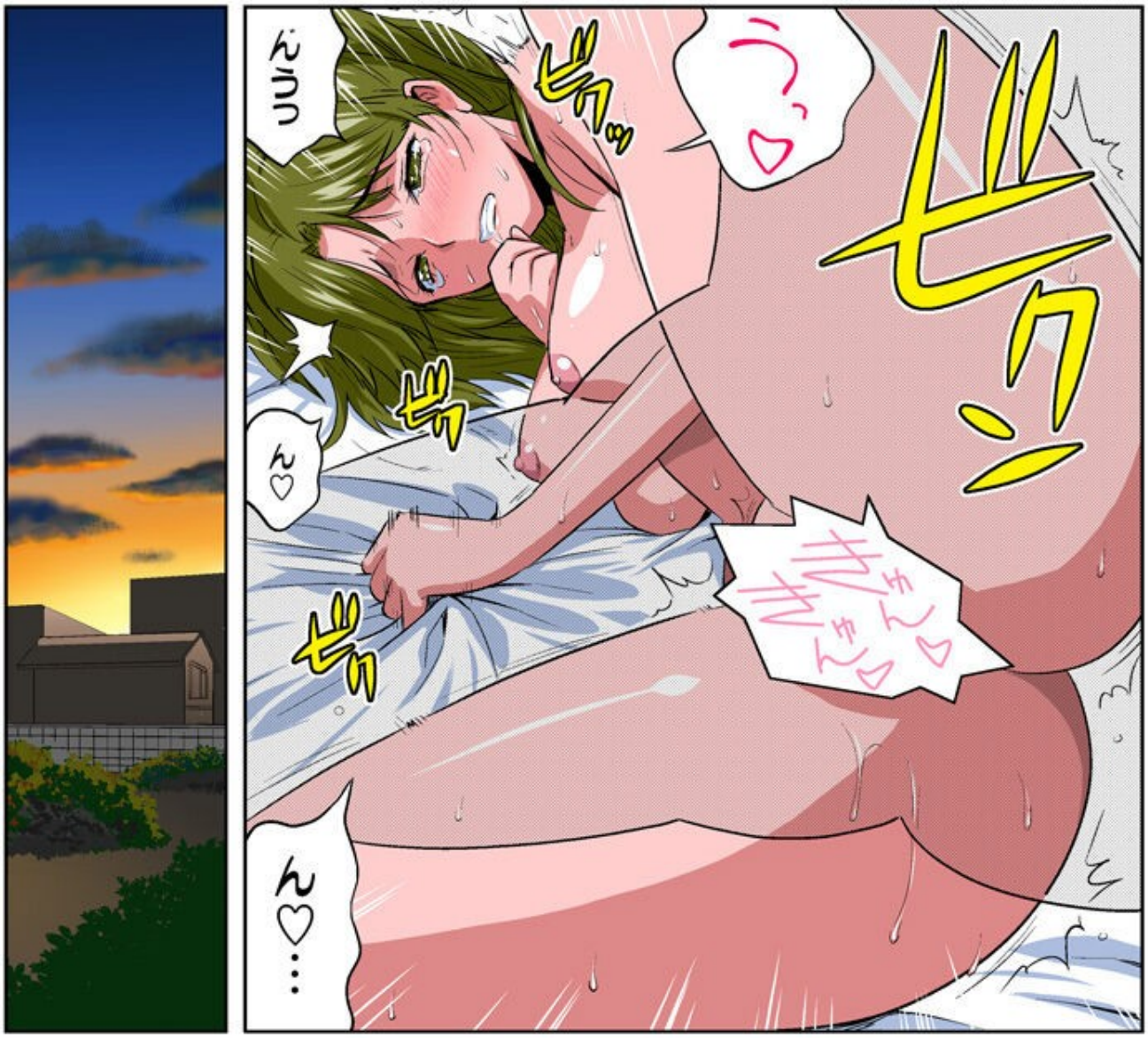

僕
しょっちゅう
吐いちゃっててさ
ううっ
ずっと汚い物
扱いで…
えっ
そうだったの？
だからとても
女の子となんて
話せなかったんだ
はぁ
はぁ
そおお
くちゅ
くちゅ
ピチャ


でも
仕事だって
わかってるけど
アイドルは
笑顔を
向けてくれるからね


んふ♡
ねっ私も
アイドルになったら
ポスター貼ってくれる？
もちろん
はぁ
はぁ
はっ
はっ
…う
くちゅ
くちゅ
プロ
プロ


あっ 楓っイキ…そ
レロレロ
はっはっ
チュボ
うん！
ん♡
ん♡
チュパ
ニュポ
ジュルル
ふっん♡
ぅっ
ビュッ
ビュッ
あっ♡
あ♡
あ♡
ん——♡
じゅるじゅる
ぴちゃれるっちゅぱっ
ふーふー
キシキシ
あっ♡
あ♡


はっ
はっ
はっ
ズッ
ズッ
ズッ
ビクビク
あ♡
イクっ
イクっ♡
あっ♡
あっ♡
やっ
奥にっ
ビクっ♡
ビンっ♡
ぬぷ。
ぬぷ。
ぬるっ
キシ
キシ
キシ
キシ
ぎゅう


ビクン
ビクッ
ビク
ビク
ん♡
んうっ
ちゃん♡
ちゃん♡
ん♡…

タッタッタッタッ
海徒君!!

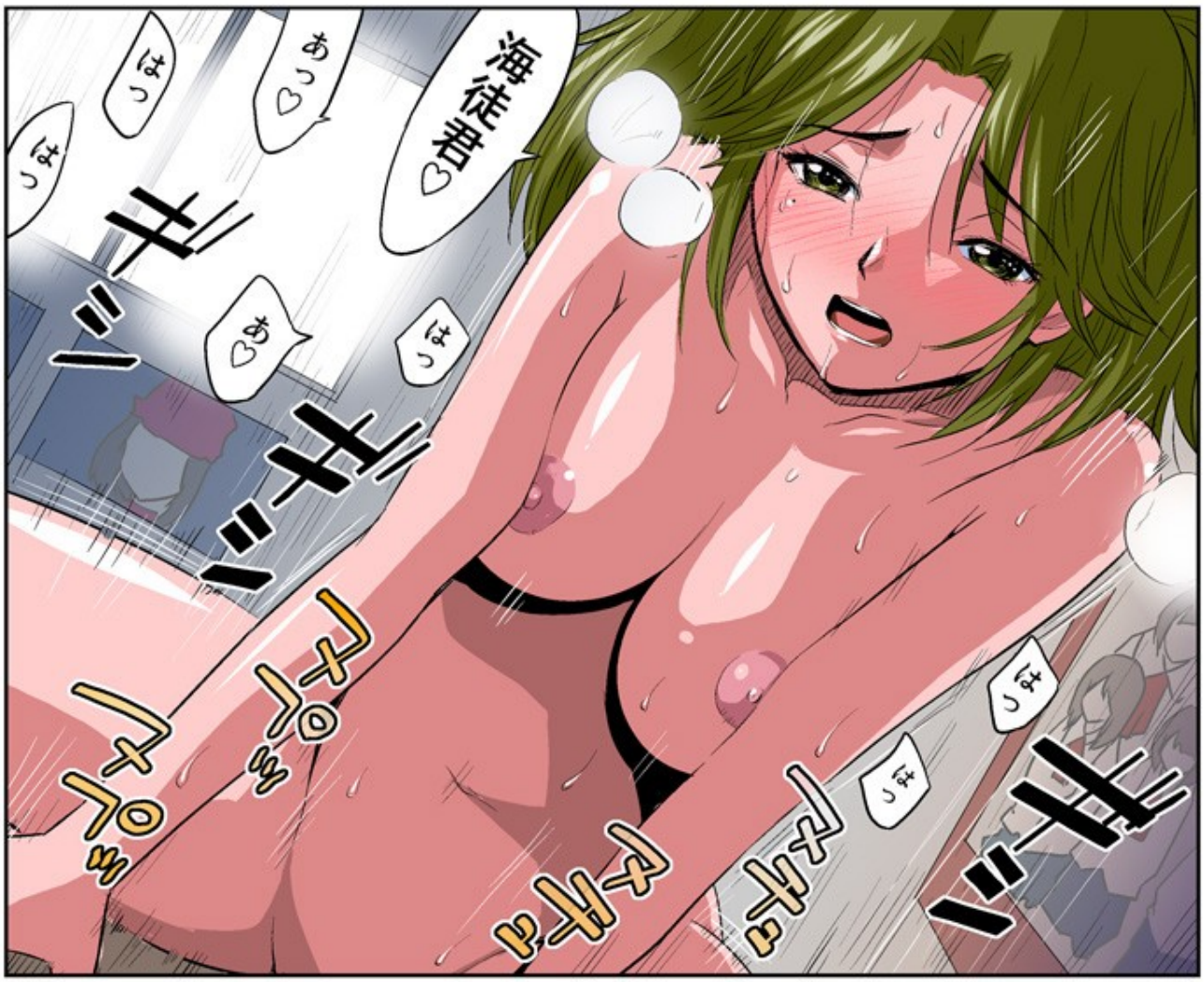
ガチャ
ほらっ
出来たよ!
デビュー
シングル!!


恥ずかしいから
私が帰ってから
聴いてね
……
真ん中は
そのオッパイでかい
天然の奴に
なっちゃった

これ…
めちゃくちゃ
凄い事なんだよ
わかる?


ん――？
あんまわかんないよ
海徒君が勧めたから
やってみただけだし
ピクッ
ぐりぐり
あの百合川プロデューサーが
認めたって事は楓に
才能があるんだよ
聞いてる？
グイ
ちゅぱちゅぱ
ん♡
そう…かもね
確かに
皆の前で踊るの
楽しくなってきたしね
あ♡
入っちゃった
ヌルッ
ヌチ
ヌルッ
はぁ
はっ
ギシ
ギシ
ギシ
海徒君♡
…
カシャ
ドキッ


シャッター音!?
わっ
わっ
ナデナデ
ロキ
え？何？どうしたの？
…何でもない
そんなわけないか
でも…
彼氏とキス
199名前:名無し
楓は中古
200名前:名無し
だまされた
201名前:名無し
無視してやろうぜ!!
あ♡
あ♡
あ♡
あ♡
あ♡


海徒君♡
あっ♡
はっ
はっ
ビッ
ビッ
ビッ


あ〜♡あああ♡
ビクン
ビクン
はっ
あ♡
あ〜♡
ブルルル
しゃくしゃく♡
はっはっ


は——
は——
ごめんね
先にイっちゃって
口でして
あげるね♡
…楓


もう会うのは
よそう…
もう…うちに
来ちゃ駄目だ


え？
何言って…

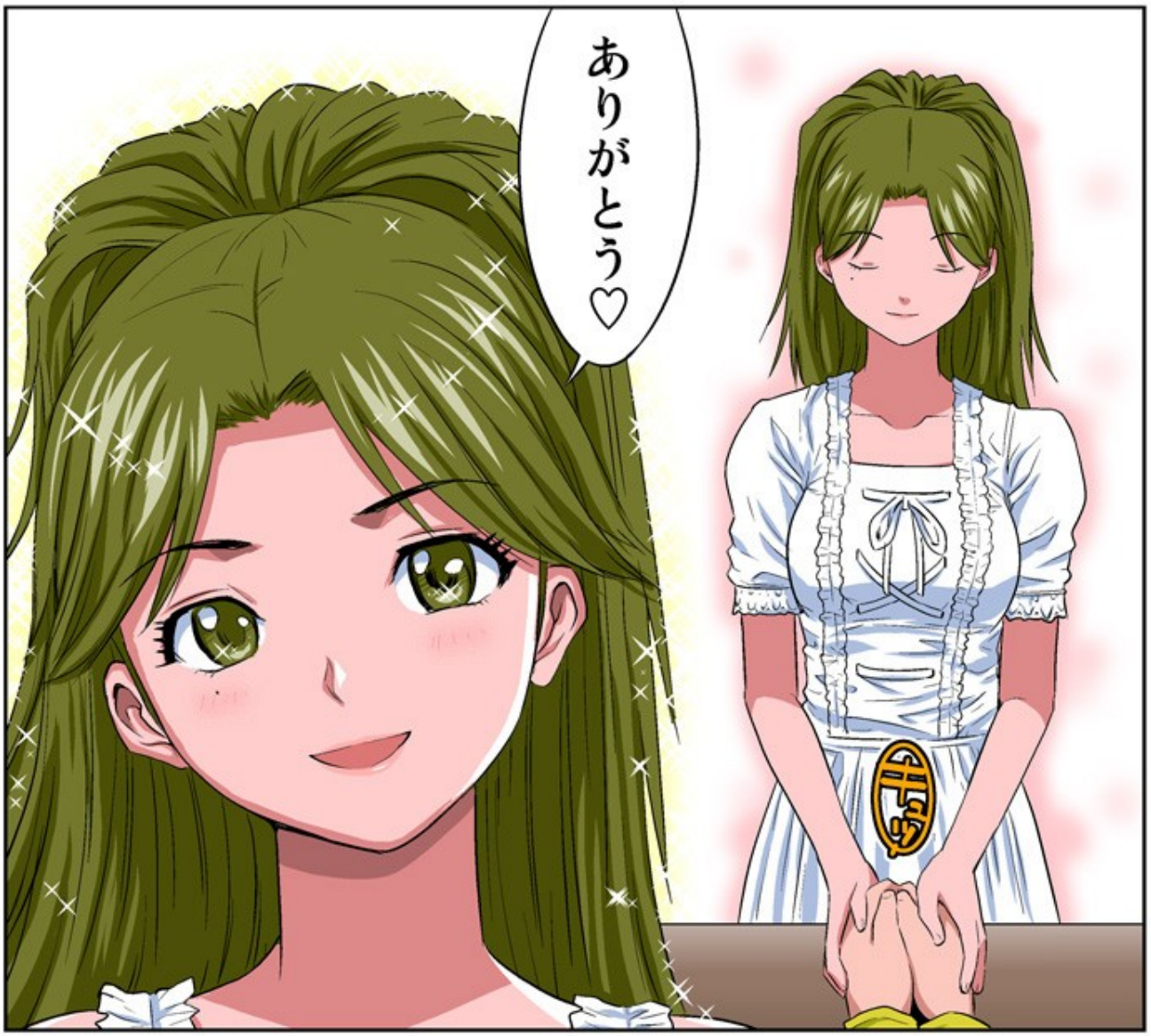

楓には…
僕と違って
光輝く道がある。
これからは
ファンを恋人だと思って
やっていくんだ！
は？
ちょっと
海徒君っ!?
バタン
やだ!!
じゃあアイドルなんて
やんない!!!
ねえ！
ドンドンドンドン
海徒君!?


海徒君っ
……
フリッ
握手会
代々木第二センター




あっ
あのっ


僕っ落ち込んでる時でも
楓さんのダンス見ると
いつも元気が出るんですっ
ドキ
ドキ
あっあのっ
ありがとう御座います！
ガタ
ガタ
ガタ


ありがとう♡
ぎゅっ


海徒君…
ファンが恋人って
今は
わかるように
なったけど
でも…

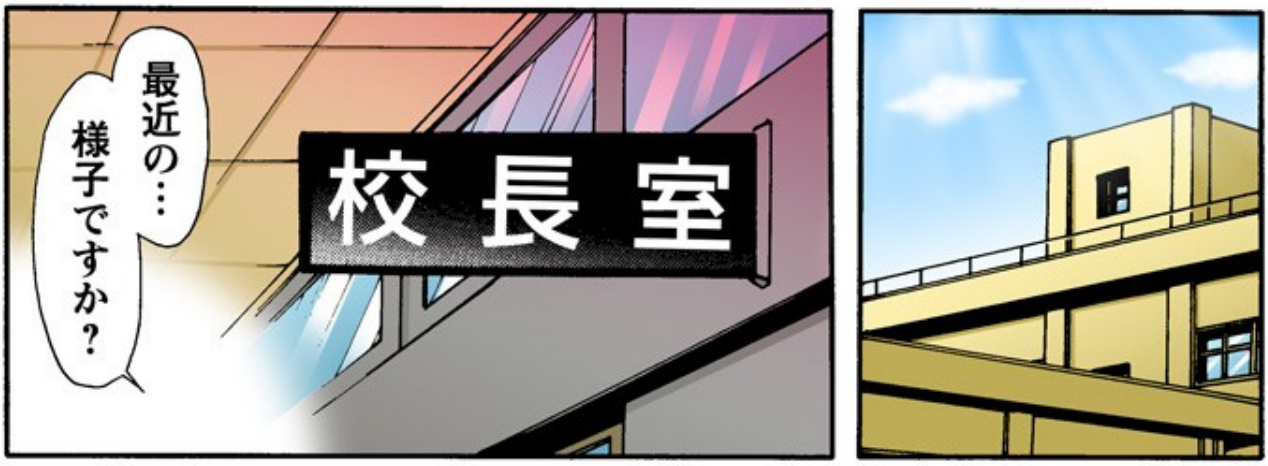

やっぱり
淋しいよ

女子校に男一人!?



第27話

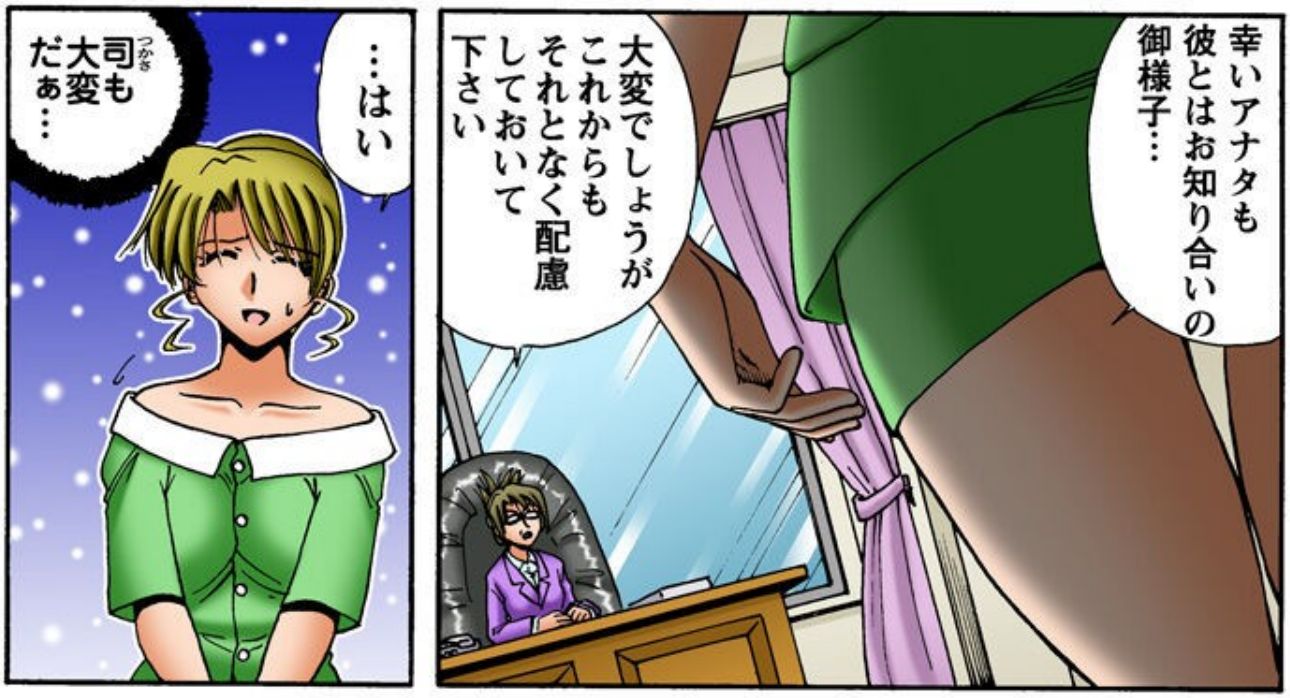
さかぐちしずか


校長室
最近の…様子ですか？


あの…
やっぱり心配で？
当然です

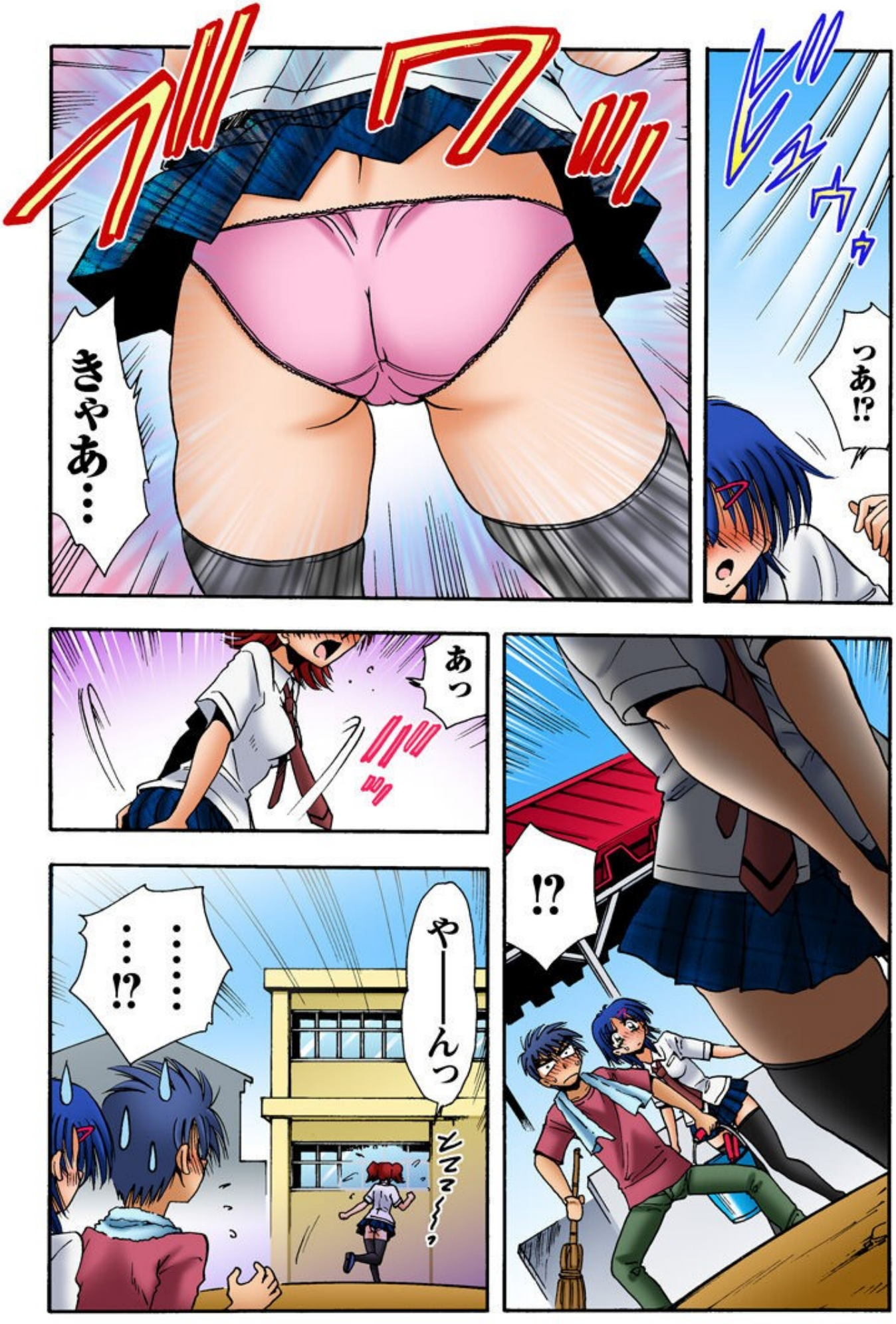

先の用務員だった今宮さんの御子息とはいえまだまだお若い…
たとえ彼にその気が無くても生徒の方が熱を上げないとも限りません
ｶﾘ…


そうですね
あくまで私見ですが多少ギクシャク感があるもののそこそこうまくいってる感じですね…
そうですか…

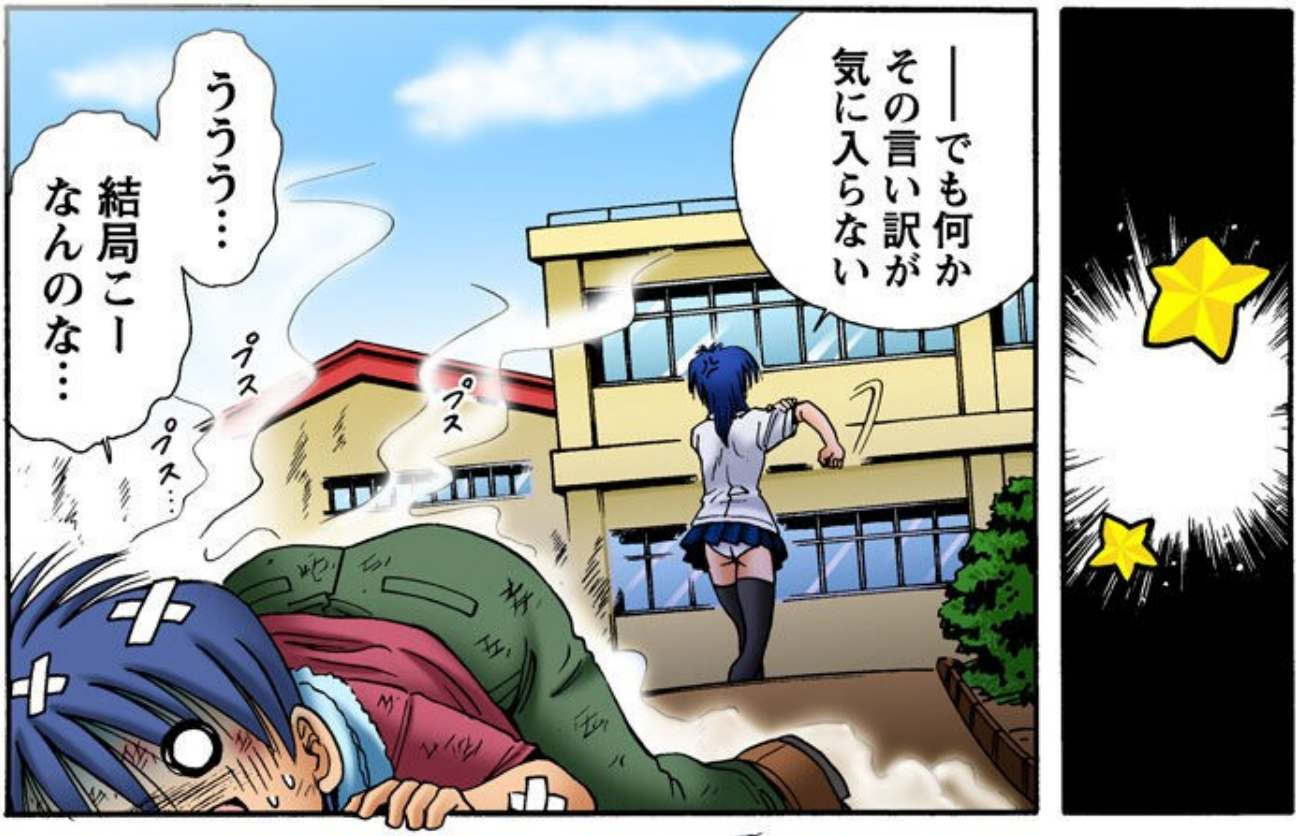

幸いアナタも
彼とはお知り合いの
御様子…
大変でしょうが
これからも
それとなく配慮
しておいて
下さい
…はい
司も
大変
だぁ…


よっ
わっ…
あ
見えた？
ぱぁ
いや…
見えた
ケド…


ま 仕方無いからいーケドね…
確かに羽衣の言う通りここのスカート短いし…
……
何？
いや以前ならここでパンチが…
——って いやなんでもないっ
言ったでしょもうむやみに手ェ出さないって
言ったっけ？
言った！
それよりもこの用具物置でいいんだよね？
あ アトは俺が片付けとくよ
手伝いはさっきの草むしりで十分だよ
ありがとな
そ そお…？


ヒュウゥ
っあ!?
ブワッ
きゃあ…
あっ
!?
や――んっ
……
…!?
とてて～っ


いっ いいいい…
今のは
あ あきらかに
不可抗力とゆー
もので…
だっ
だから
その…
わかってるって…


――でも何か
その言い訳が
気に入らない
ううう…
結局こー
なんのな…
プス
プス
プス…


ま それでも
以前と比べると
随分とマシか…
こーゆーのも
そーそー無ーだ
ろうし…
ところが…

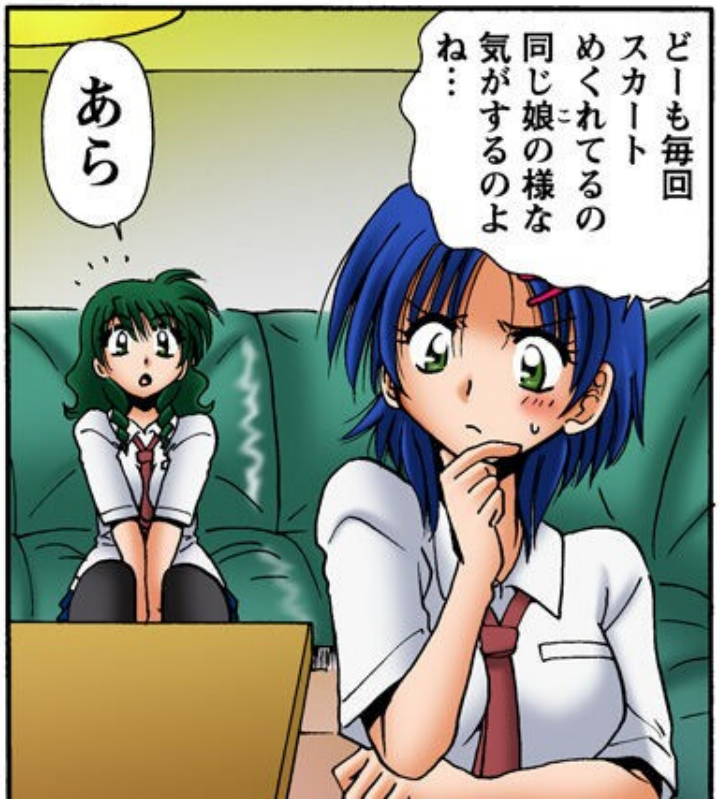

その司の思惑は
大きくはずれる事
となる…
きゃあ…
!?
やんっ
!?


あ…
ファサアア
っあああ…
ゴゴゴ
……!?
絶っっ対におかしいよ!!
オオ〃


どーして
行く先々で
こーも
タイミングよく
スカート
めくれる？
納得
いかない
よっ
……


でもさ～
それって
アンタの時と
まったく同じで
なくない？
う
そ それは
そーかも
知んない
ケド…

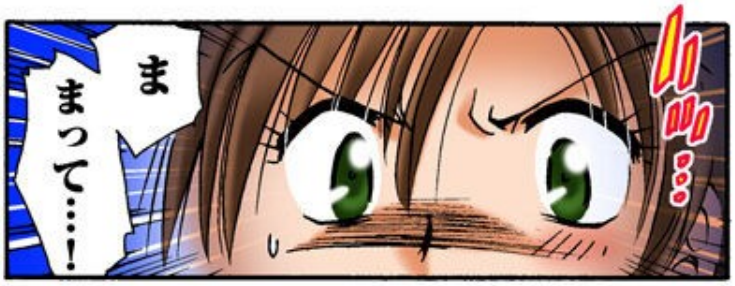

変わらないのは
ボロボロの司
だけ…
確かに
納得いか
ね～…
そ そそ…
それも
そーかも
知んない
ケドぉ…
ボロ…

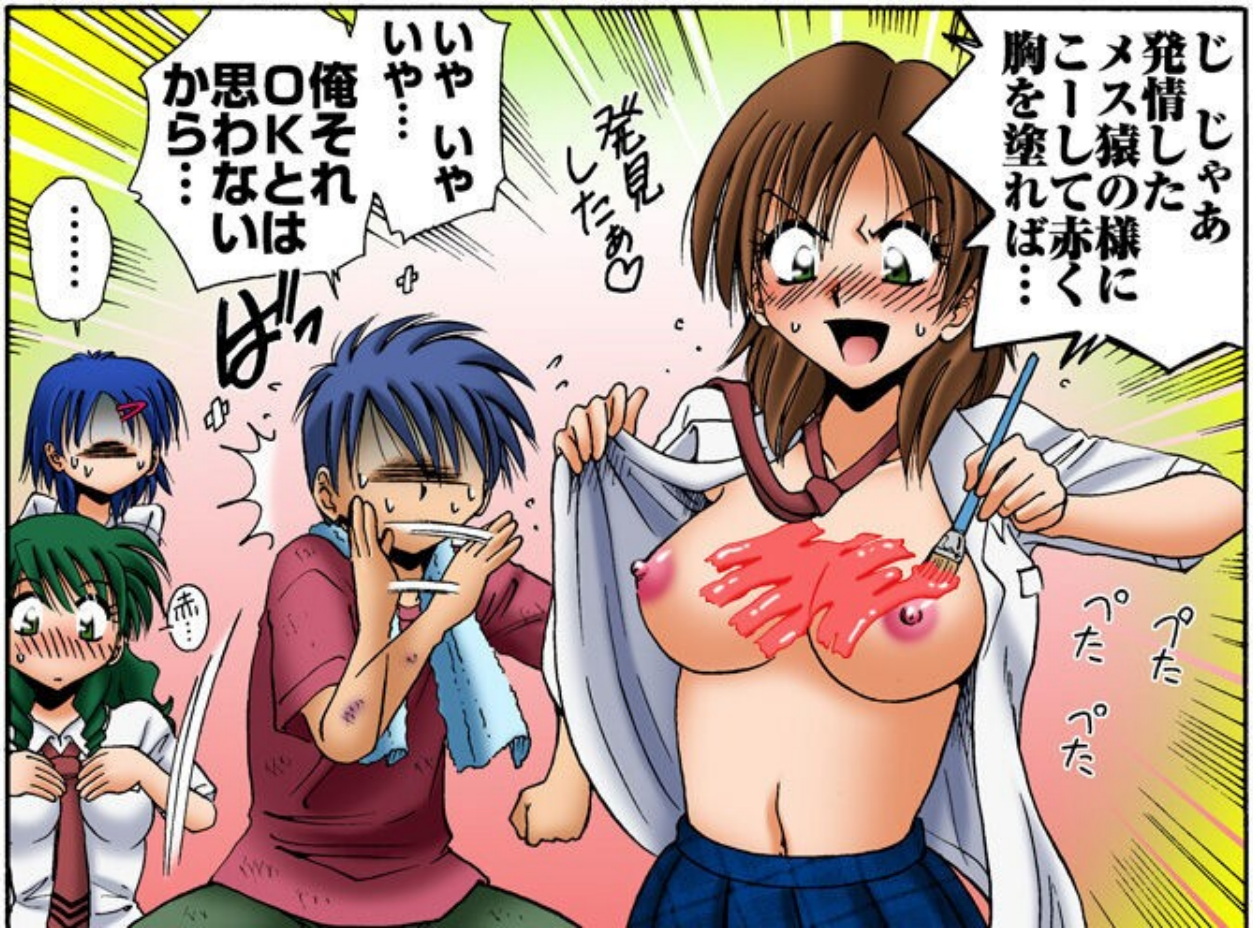

どーも毎回
スカート
めくれてるの
同じ娘の様な
気がするのよ
ね…
あら

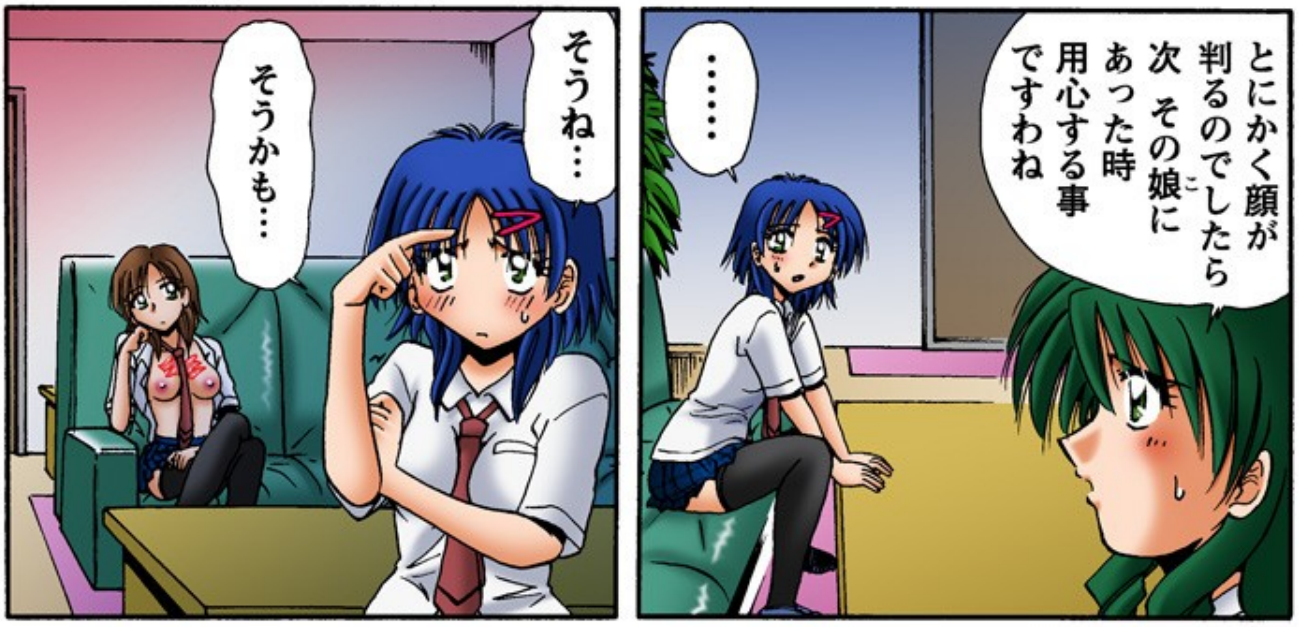

司様は
お気付きに
なりまして
？
……
え？
なんでアンタ
返事しないの？

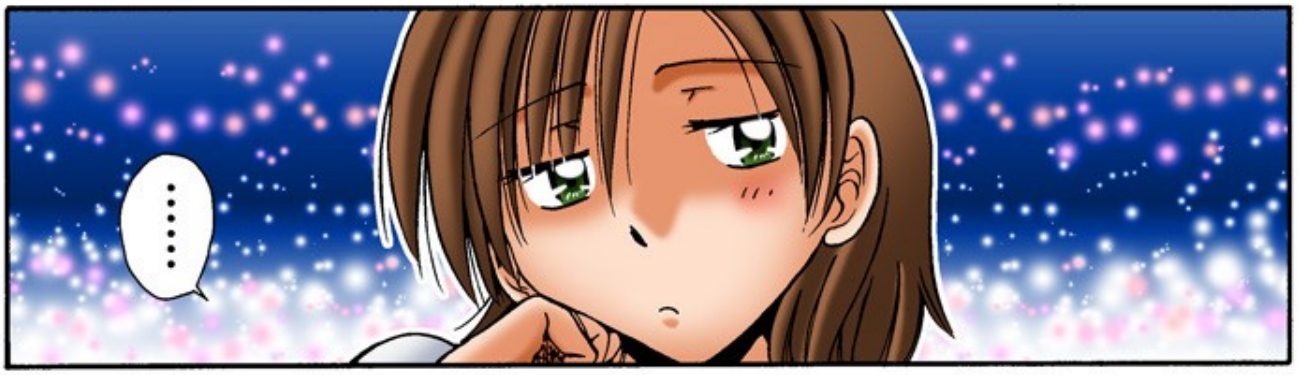

まあまあ
落ち着いて
オス猿は
メス猿の
お尻見て
交尾できるか
確かめるって
いうから…
年頃の男が
そっちに目が
いくのは当然って
事で…
猿レベル
なんだ!?
……

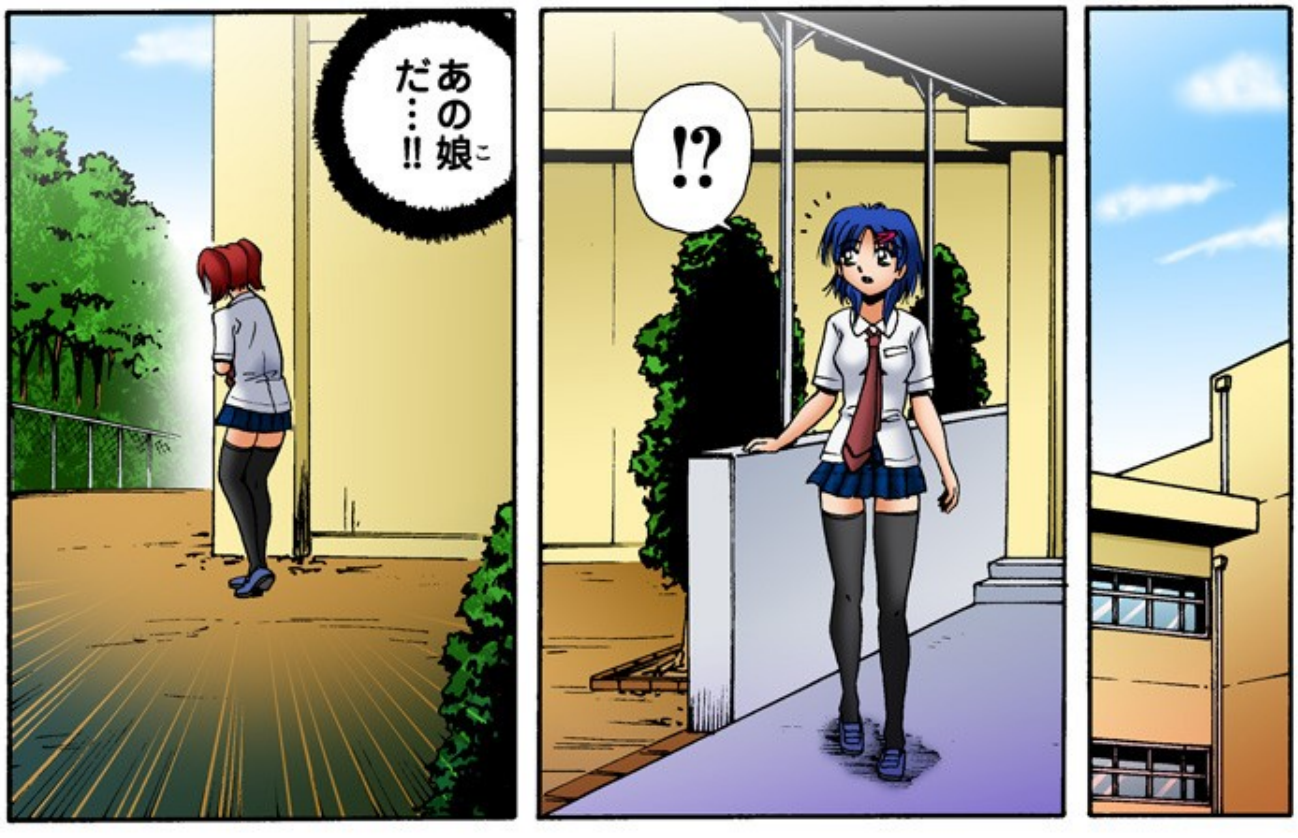

やっぱ…
パンツばっか
見てたんだ!?
ゴ
ゴゴ
パキ
ポキ
いや
それは
その…
イカン！
言い訳
思いつか
ね～～!!


ま
まって…!


じゃあ
発情した
メス猿の様に
こーして赤く
胸を塗れば…
プ
プ
プ
プ
発見したぁ♡
いや いや
いや…
俺それ
OKとは
思わない
から…
……
赤…


とにかく顔が判るのでしたら次 その娘にあった時用心する事ですわね
……
そうね…
そうかも…


……


!?
あの娘だ…!!


あんな場所で一体何を…？
!?
まさか…コレ…!?
アイツを狙ってる……!?
ガ
ちょっ…
待っ…
!?
ドラ
きゃあっ
つあ…
!?


ドォーン…
痛っ…
――～…!?
ぜ 全開ぃ
～～…!!


ヤ ヤバイッ!!
もし
こんなトコ
アイツが見て
いたら…
ひぃ～っ
――って
いやいや…
ンな事
考えている
場合じゃ…


な 何よ
あの娘…
一体
どういう
つもりで
…!?

女子校に男一人!?



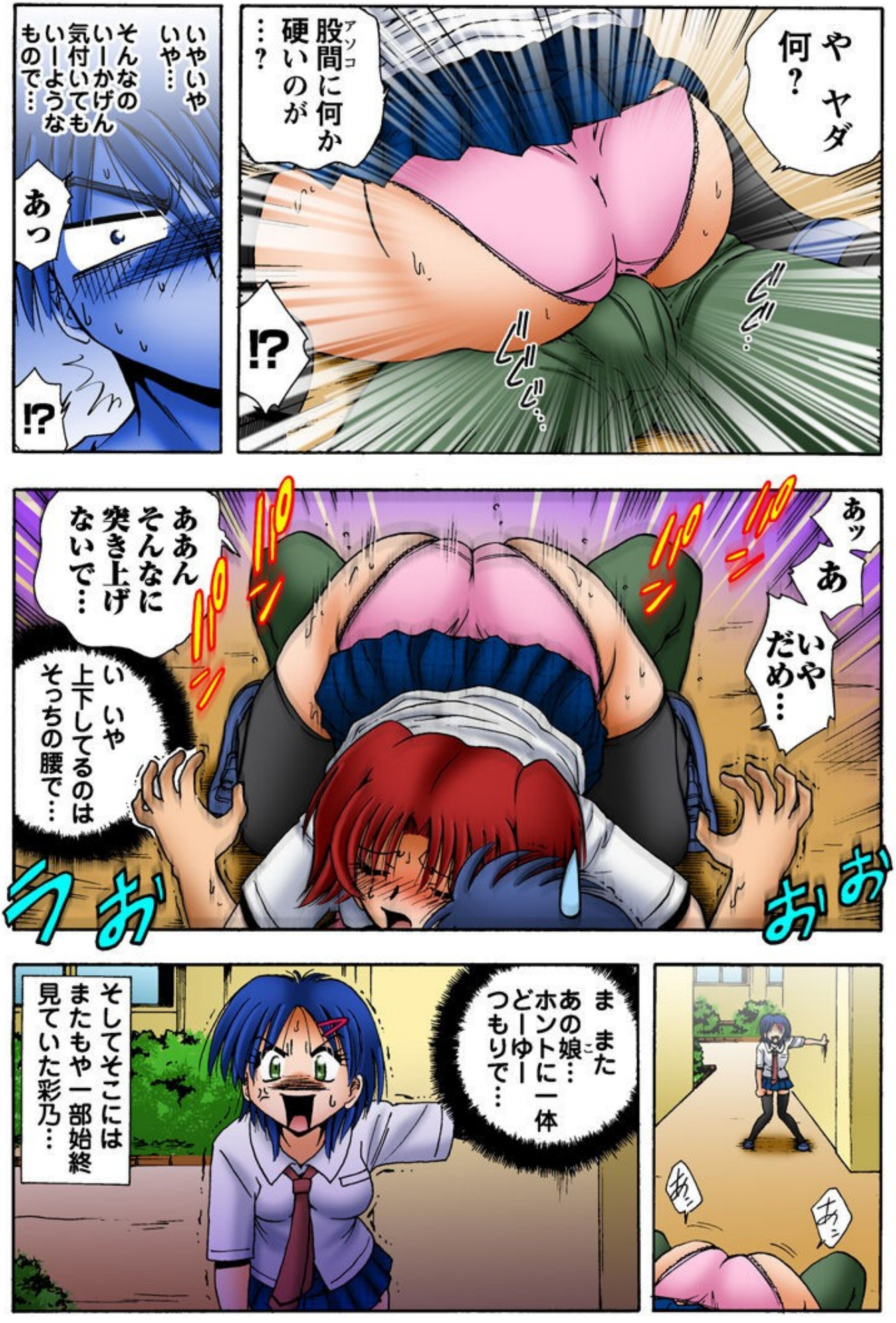
第28話

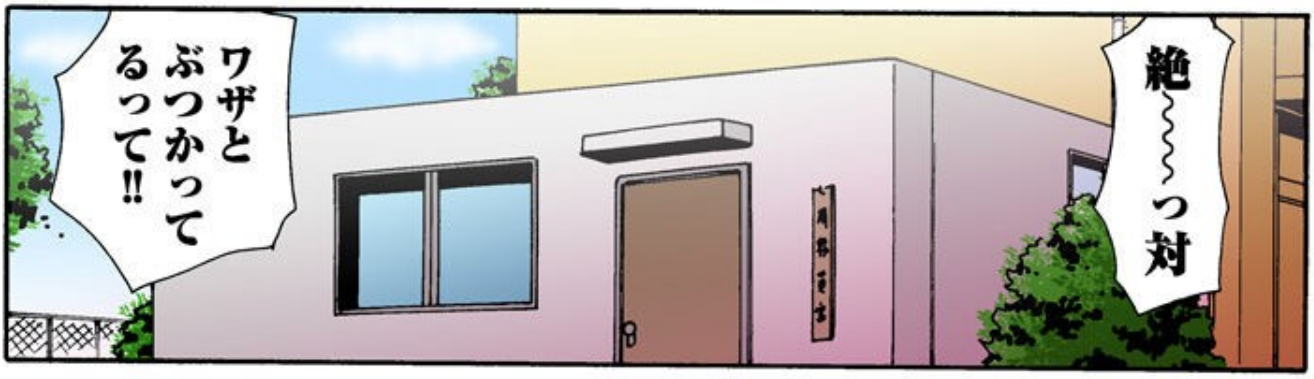
さかぐちしずか


!?
それは出会い頭…
目の前には…
事態はこんな感じ…
し尻い～～～♡


ま また
この展開!?
それにしても
なんて
オイシー…
――って
いや いや
そーじゃ
なくてぇぇ
――…!!
ゴ ゴメンっ
大丈夫?
立てるか?
!?
あ
ありが…
グラ!
あ
きゃっ…
――!?

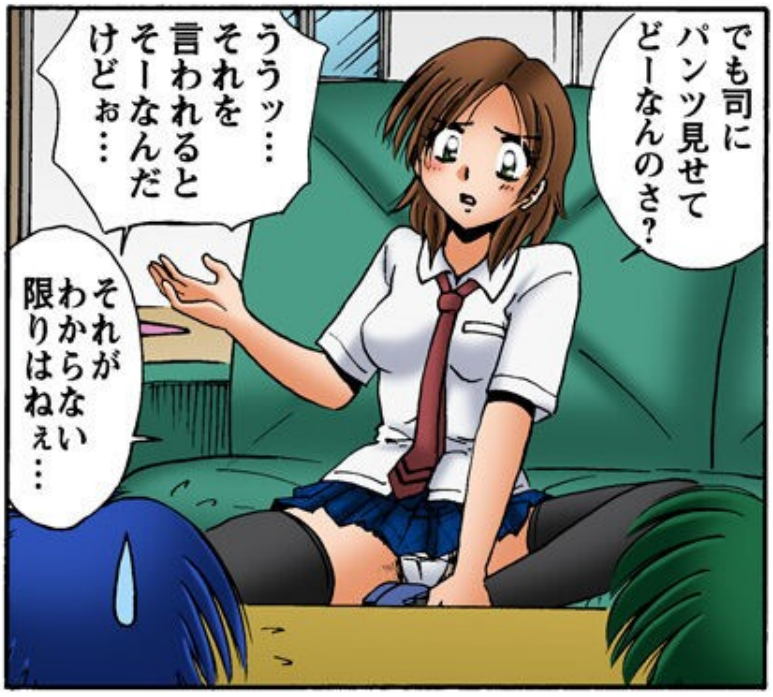

痛…
なんだ？俺そんなに強く引いたつもりは…
!?
これは…
か 彼女の股間が俺の股間に……
か 完全密着ぅ〜〜ー!!
あ あン
もぞ
もぞ…
だ ダメ… 足をくじいて……
その上ナイスグラインドォ〜〜♡♡♡
ビクッ
!?
あ…


や ヤダ 何？
股間（アソコ）に何か硬いのが…？
!?
ビビ…
ビビビ…
いやいや いや…
そんなのいーかげん気付いてもいーようなもので…
あっ
!?
あッ あ いやだめ…
ああん そんなに突き上げないで…
い いや 上下してるのはそっちの腰で…
ヴぉ
おお
ま また あの娘（こ）…ホントに一体どーゆーつもりで…
あニ
あニ
そしてそこには またもや一部始終見ていた彩乃…

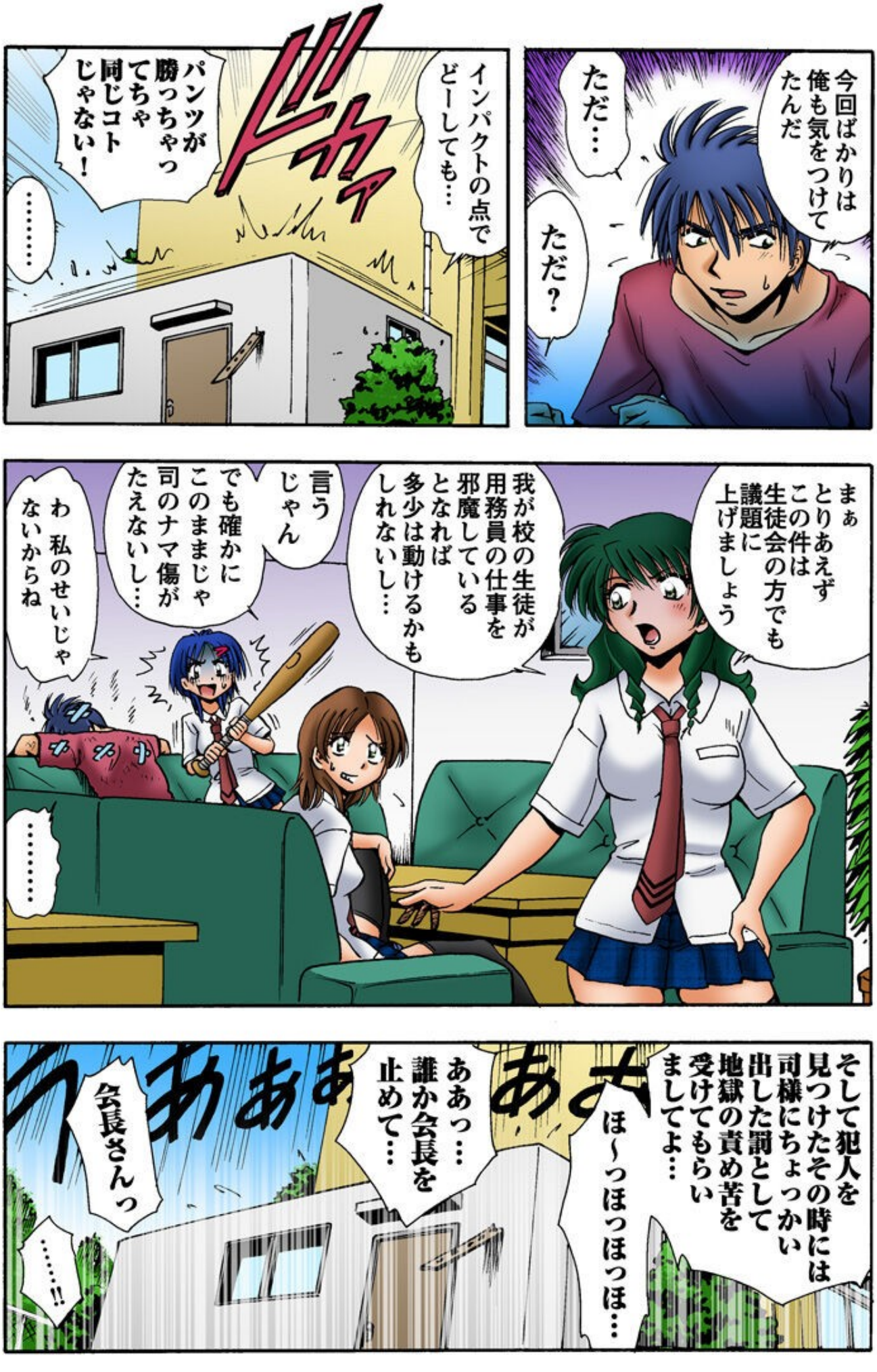

絶〜〜〜つ対
ワザと
ぶつかって
るって!!

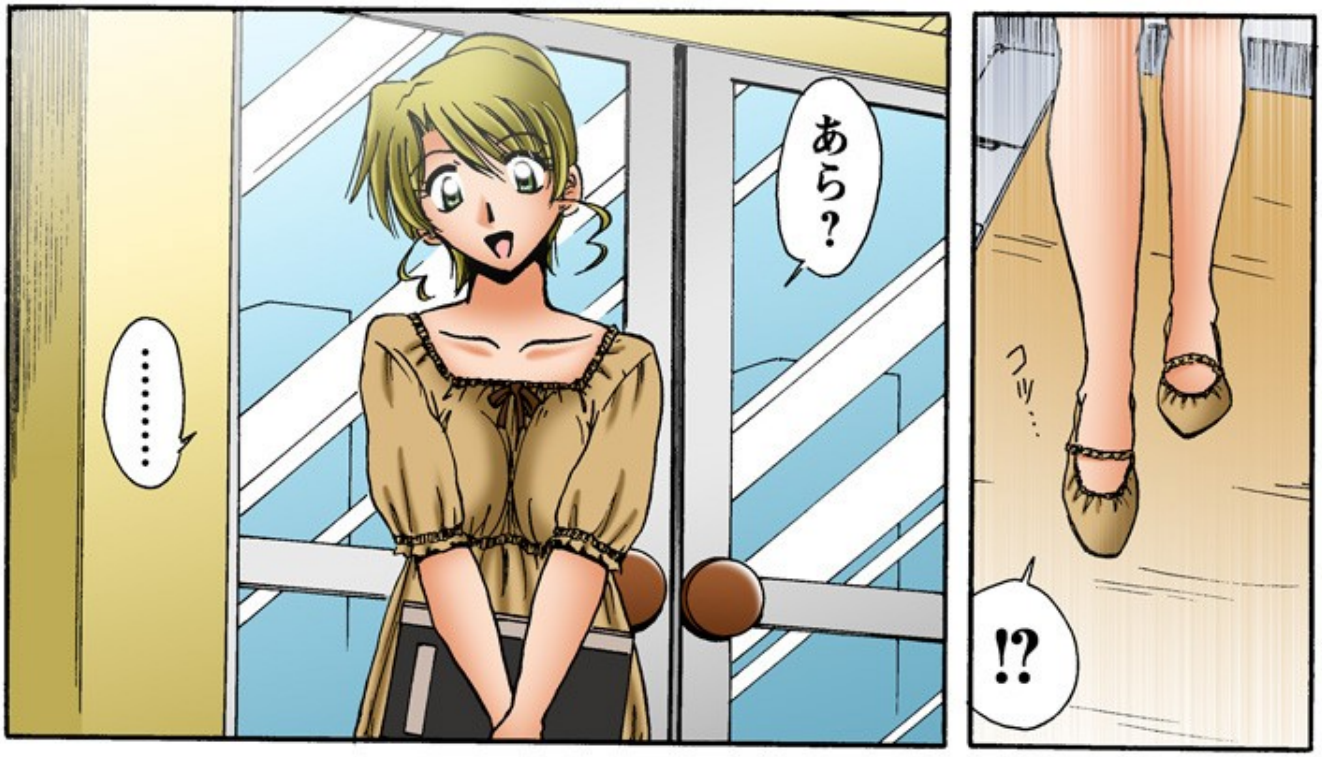

見たもん
なんかジッと
待ち構えてて
こいつが来たら
勢いよく
飛び出してんの!


でも
そうなると…
あながち
今までの
パンチラ騒ぎも
怪しくなります
わね…
でしょ
でしょ!?

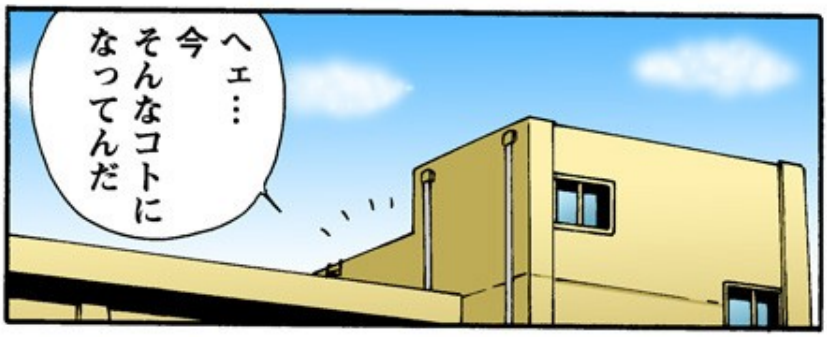

でも司に
パンツ見せて
どーなのさ?
ううッ…
それを
言われると
そーなんだ
けどぉ…
それが
わからない
限りはねぇ…

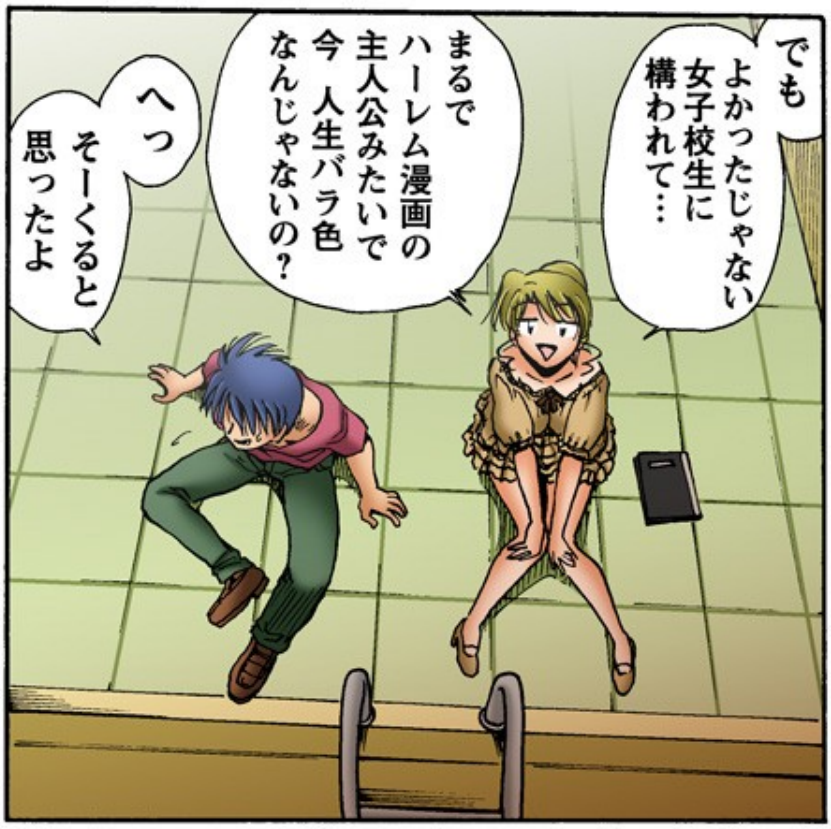

司様 本当に
心当たりは…?
ダメダメ
コイツ
パンツしか
覚えてないん
だから…
バカ
言うな!


今回ばかりは俺も気をつけてたんだ
ただ…
ただ？
インパクトの点でどーしても…
パンツが勝っちゃってちゃ同じコトじゃない！
……
ドカァ
まぁとりあえずこの件は生徒会の方でも議題に上げましょう
我が校の生徒が用務員の仕事を邪魔しているとなれば多少は動けるかもしれないし…
言うじゃん
でも確かにこのままじゃ司のナマ傷がたえないし…
わ 私のせいじゃないからね
……
そして犯人を見つけたその時には司様にちょっかい出した罰として地獄の責め苦を受けてもらいましてよ…
ほ～っほっほっほ…
あぁ
ああっ…誰か会長を止めて…
会長さんっ
……!!

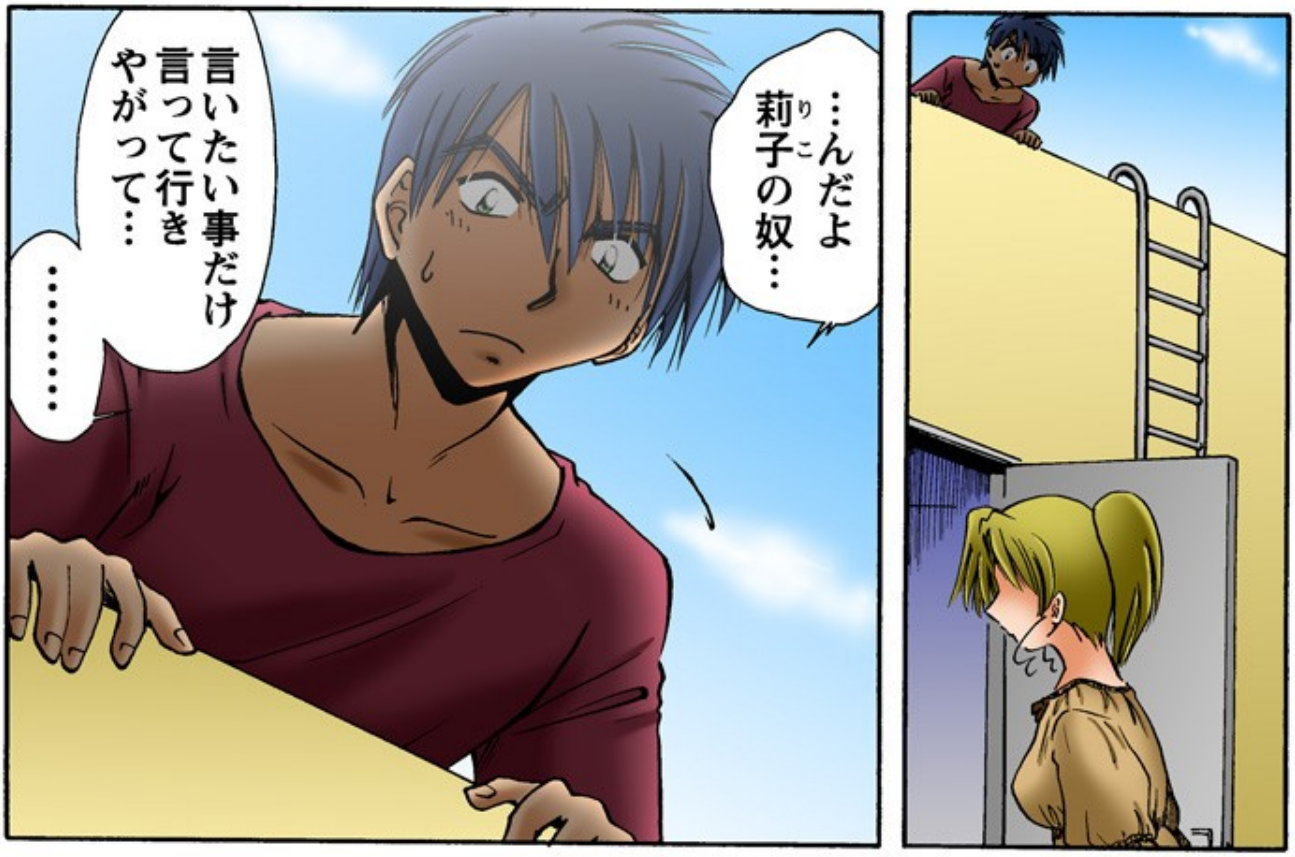

フッ…
!?
あら？
……

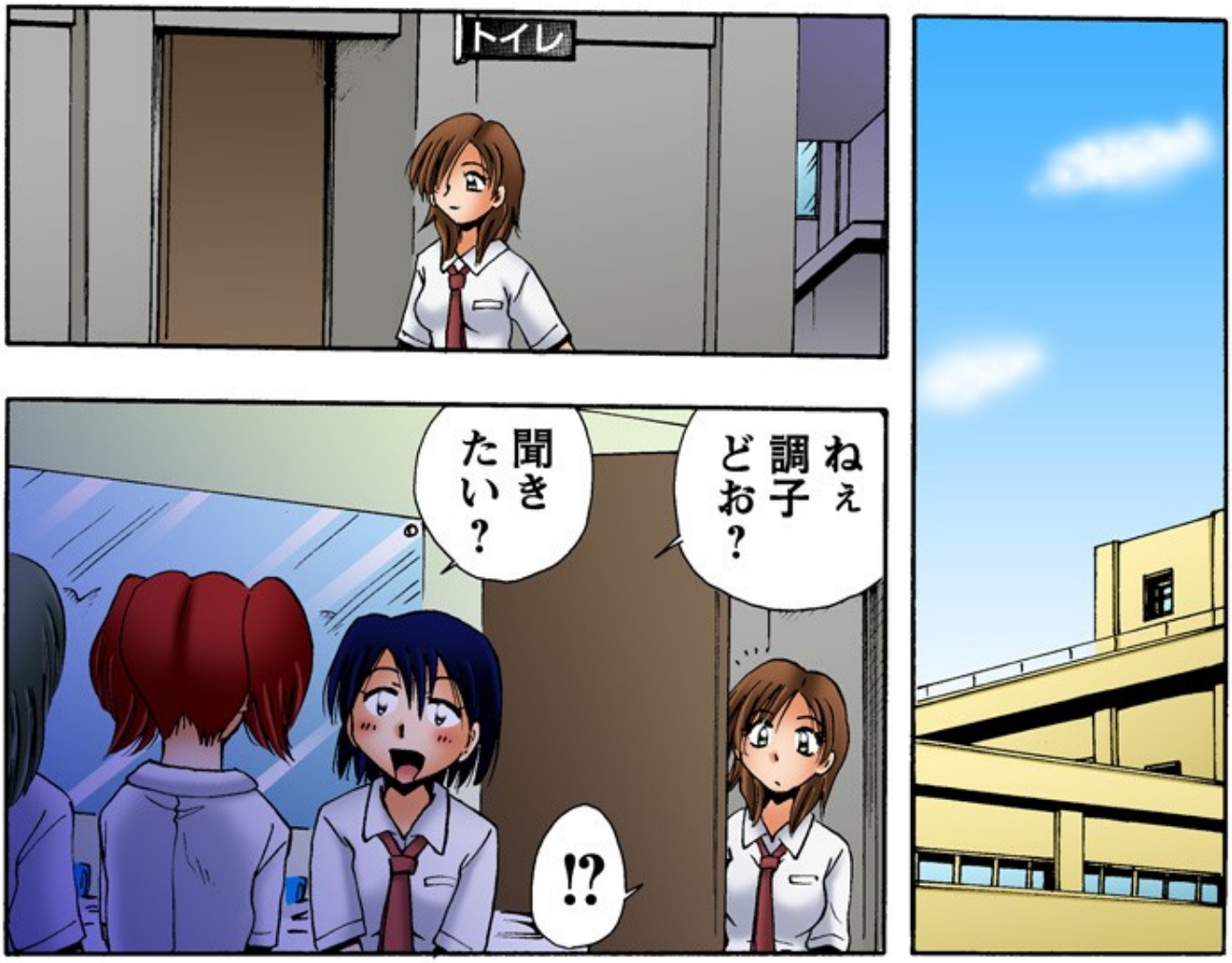

何やってんの司…？
ああっ莉子(りこ)か

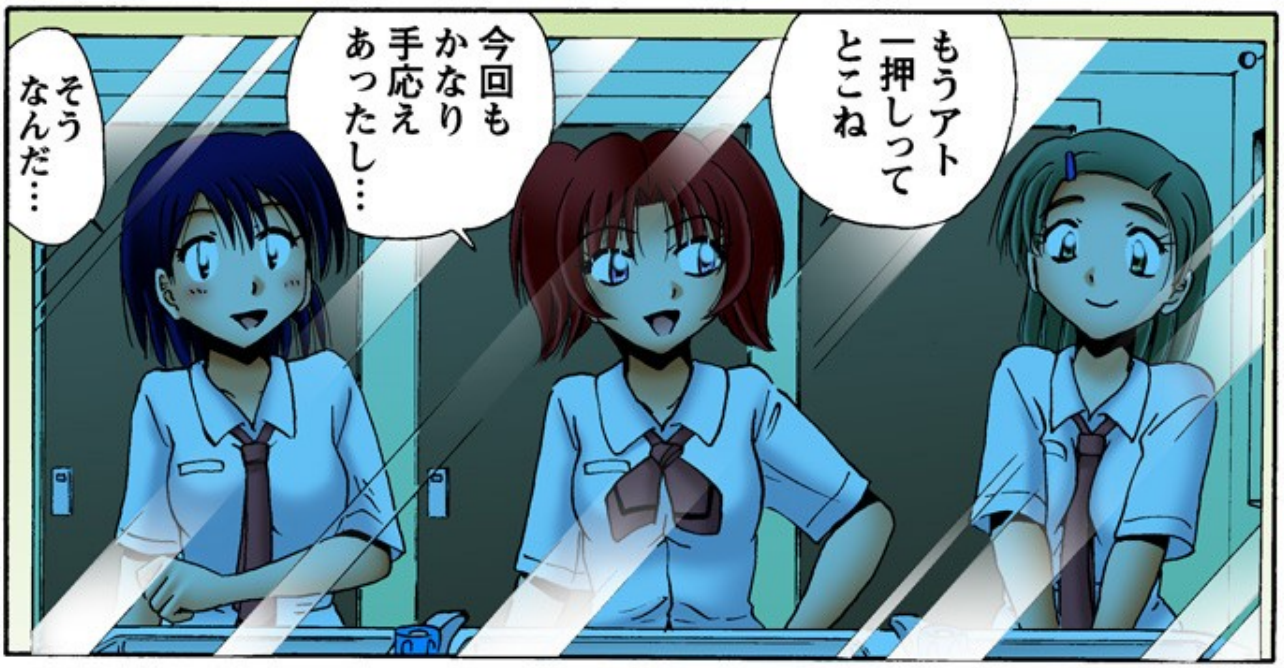

ヘェ…
今そんなコトになってんだ

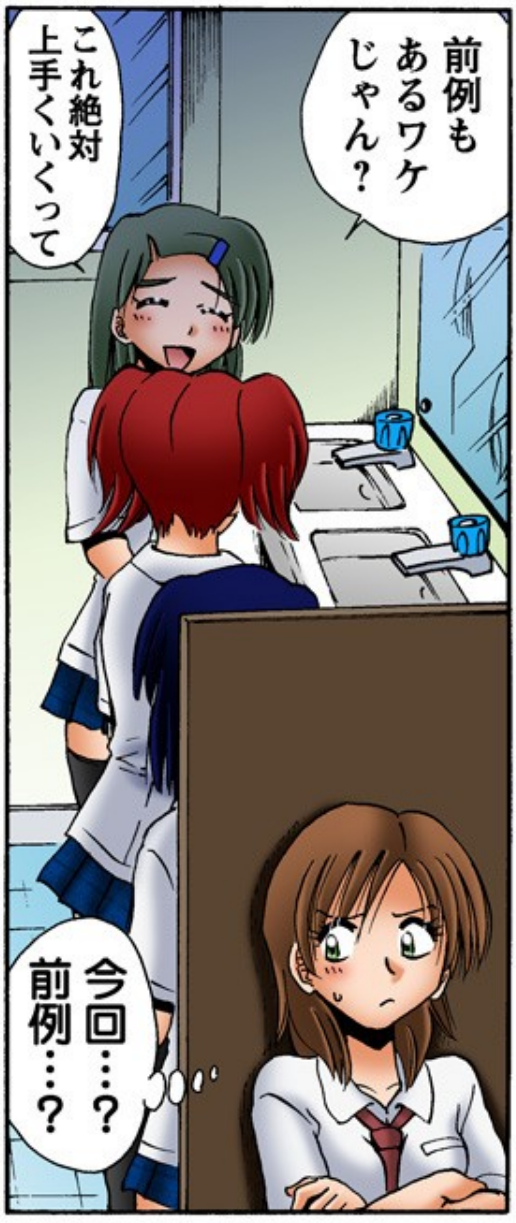

でもよかったじゃない女子校生に構われて…
まるでハーレム漫画の主人公みたいで今 人生バラ色なんじゃないの？
へっそーくると思ったよ

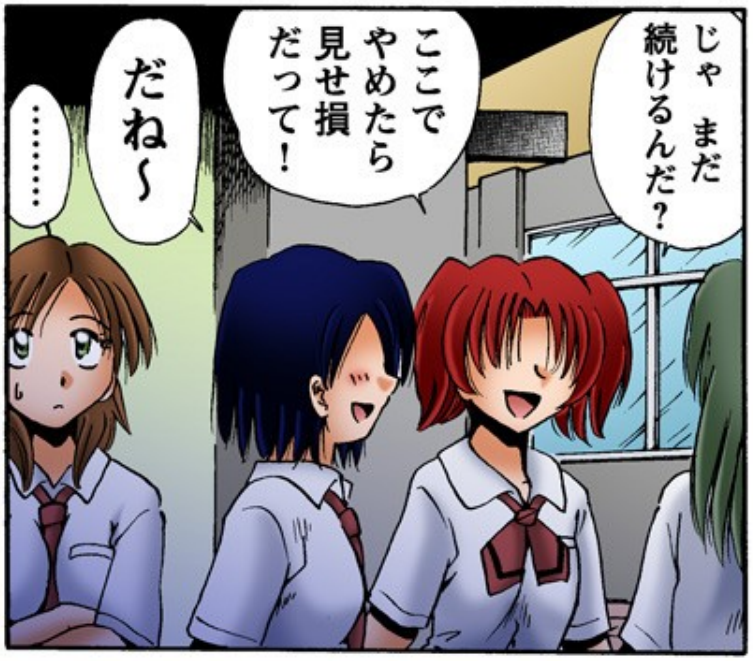

フフ…
冗談(イジワル)は　さておき…
ホントどうするの？
その生徒
悪フザケには
違いないケド
ひょっとしたら
好意から
かもしれない
わよ？
まさか
……
知ってる？
何が？
私達
付き合ってる時
もう一人
司の事好きな娘(こ)
いたんだよ
初耳…
でしょーねぇ…
ま　校長から
そこら辺
気を付ける様に
言われたとだけ
言っておくわね
え？
なんだよ
そこら辺って？
じゃ私
次　授業
あるから…
おいっ

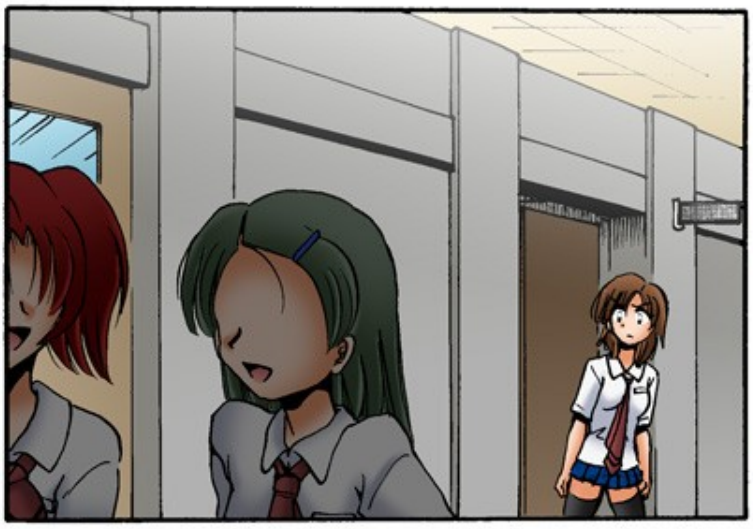

…んだよ
莉子の奴…
言いたい事だけ
言って行き
やがって…
……

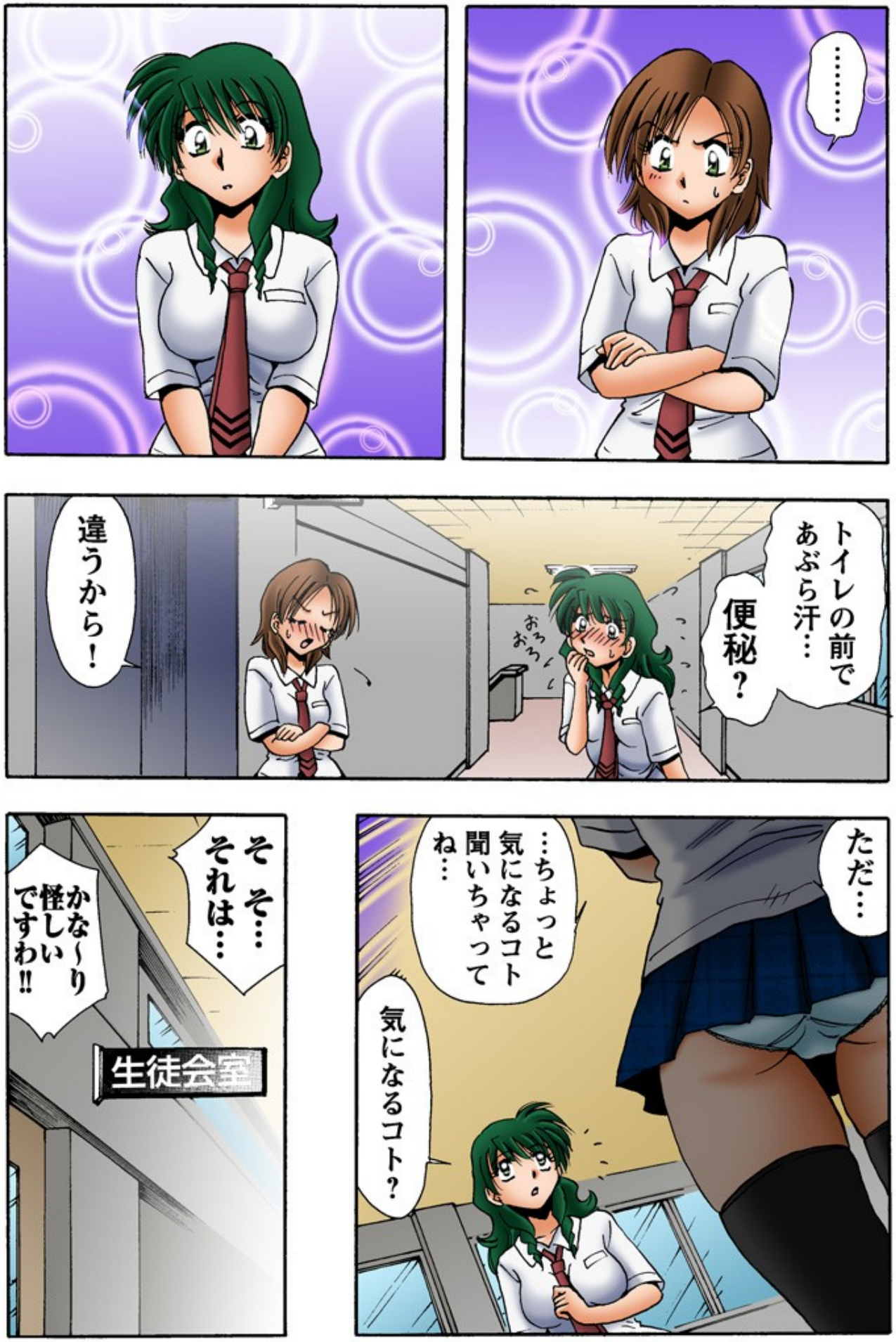

トイレ
ねぇ
調子
どお？
聞き
たい？
!?


もうアト一押しってとこね
今回もかなり手応えあったし…
そうなんだ…


前例もあるワケじゃん？
これ絶対上手くいくって
今回…？前例…？


じゃ まだ続けるんだ？
ここでやめたら見せ損だって！
だね～
……




……
トイレの前であぶら汗…
便秘？
おろおろ
違うから！
ただ…
…ちょっと気になるコト聞いちゃってね…
気になるコト？
そ そ…それは…
かな～り怪しいですわ!!
生徒会室

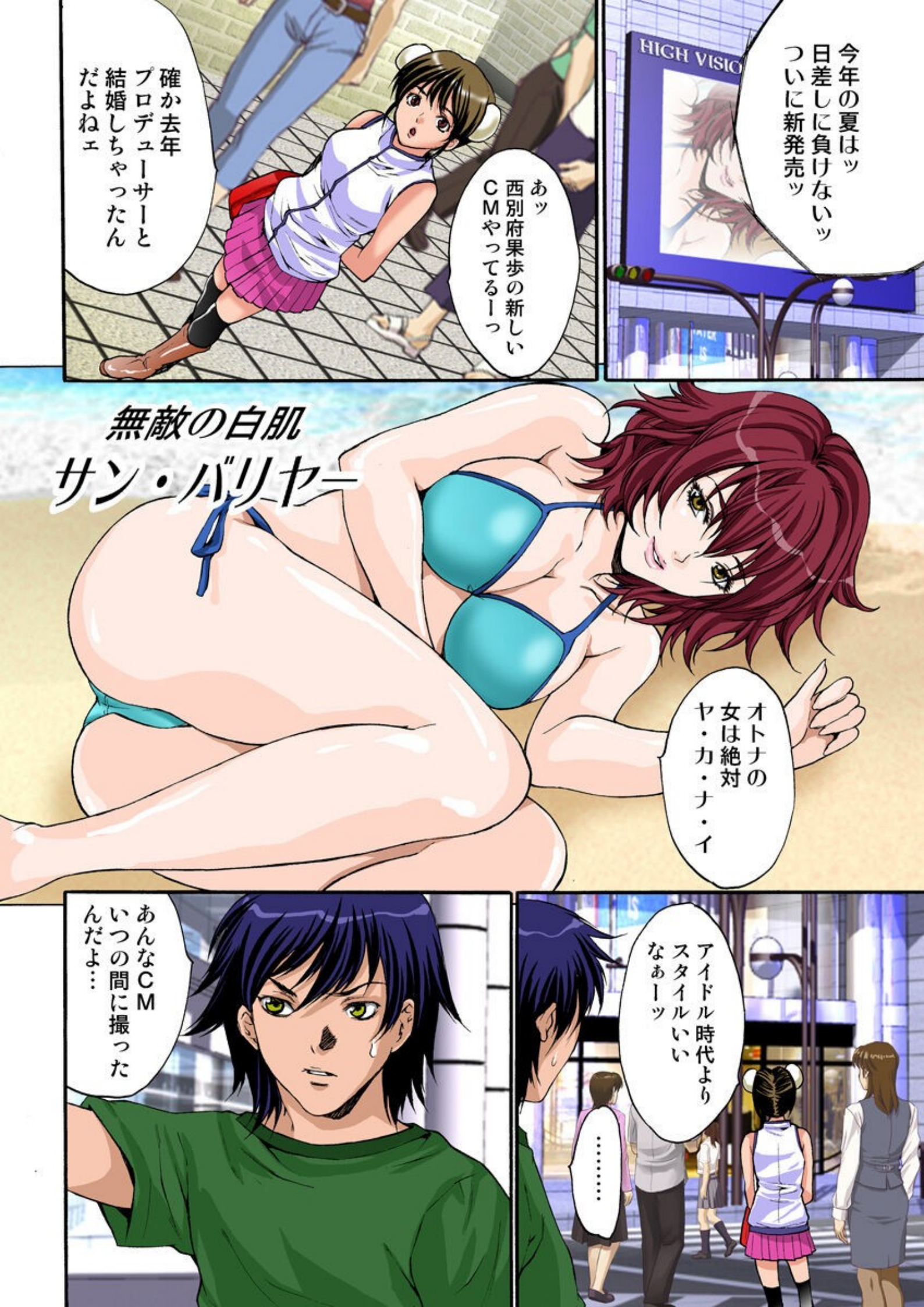

いいえ！
むしろ
その方達が
絶対犯人!!
早速
捕まえて
地獄の…
ほほ
ほほ
ほほ。
まあ
まあ
まだ
決まった
ワケじゃ
ないし…


でもさ
その時の女が
どこのどいつ
か…？
それこそ
生徒会の腕の
見せどころ
じゃない？
そうですわ！


そして
炙(あぶ)りだした
その暁には…
地獄の…
会長っ
ほへっほっなっほ
……
いや、地獄はもーいーから…


その頃の司…
お前…な…
だ
だって…
ちゃあぁ


イケない
初体験
第27話
尾山泰永
おやまやすなが


今年の夏はッ
日差しに負けないッ
ついに新発売ッ
HIGH VISIO
あッ
西別府果歩の新しい
CMやってるーっ
確か去年
プロデューサーと
結婚しちゃったん
だよねェ
無敵の白肌
サン・バリヤー
オトナの
女は絶対
ヤ・カ・ナ・イ
アイドル時代より
スタイルいい
なぁーッ
……
あんなCM
いつの間に撮った
んだよ…


…ただいま 果歩さん
おかえりなさい 浩一クン！
電話が終わったらすぐ食事を作ってあげるわね
いいよ… 別に作んなくて
今日は大学の帰りにハンバーガー食べてきたから…
じゃ…
そう…残念ね 材料も買ってあったんだけど…
親父があの人と結婚してかなり経つのに…まだ顔をちゃんと見る事ができねーよ…
はぁ…


まさか子供の頃に好きだったアイドルが自分の母親になるなんて
そんなに年もオレと違わないってのに
あーっこれすごいなつかしーっ！
ドサッ…
わっ…果歩さんっいつからオレの部屋に居たんですか!!
嬉しいなぁーっこんな前の写真持っててくれて…
私ずっと浩一クンに嫌われてるのかと思ってたから…
ちょっ…
なんでッ!?オレの事そんな風に思ってたってエッ果歩…さんっ…


…だって目も合わせてくれないんだもん
んッ…果歩さんッ!!
浩一クンがアイドルの頃の私の写真を持っててくれたなんて…
んッ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
今はもうアイドルじゃないけど…私の事まだ好きでいてくれる?
はぁッ…果歩さんッ…オレッ…
ぴちゃっ
ぴちゃっ
い…今でも果歩さんはオレのアイドルだよッ
良かった…私まだ浩一クンのアイドルで居られるんだ
もちろんだよッ果歩さんはすごく魅力的だしッ…うぁッ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
ヒトツッ
んッ


んあッ
お世辞でも…
すごく嬉しいわ…
浩一クン
んッ
はあッ
お世辞なんか
じゃないよッ…
うあッ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
んッ…
どう…浩一クン…っ
私のオッパイ
気持ちいい？
うッ…柔らかくて
すごい気持ち
いいよ
くぅッ…
じゃあ もっと
気持ちよくしてあげる♡
はぁんッ♡
浩一クンの…ッ
オッパイの中でッ
ビクビクしてるッ
うあッ…あッ
乳首の先が…
当たって
感じるウッ


ね…浩一クンも私の…舐めてくれる？
うん…っ果歩さんッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
あッ…はあッ
そこォッ感じちゃうッ
れろっ
んッ果歩さんの…ッすごいグチュグチュになってるよッ
あッ
ドクン
ドクン
ドクン
んッ
だってエッ…浩一クンのお父さんが帰ってこないからッ久しぶりなんだもんッ
ぷにゅるっ
ぷにゅるっ
ぷにゅるっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
ちゅぱっ
あッ
んくッ


はぁんッ
オレが…果歩さんを満たしてあげるよッんッ
あぁッ…そこッすごいイイのォッ
あッ
ねェ…もう入れてもいい？欲しくてたまんないのォッ
うあっ…あッ…果歩さんの…すごい熱くなってる…ッ
はあんッあッ♡
んッ
あッはぁッこの感触…ッ久しぶりィッ


ブルッ
ブルッ
はぁっ
はぁっ
んッ…浩一クンの
…中に…全部…
入っちゃった…ッ
果歩さんの…中…
ヒクヒク…オレのを
締めつけてくるよ


はぁっ
はぁっ
あ…はぁッ
ゆっくり
動かすね
あッ
うぁッ…あッ
こすれるウッ
はぁっ
れろっ
はぁッ…本物の…
果歩さんの胸って
こんなに
柔らかいんだ


ぬるんっ
ぬるんっ
ぬるんっ
はぁッ…
すごオいッ…奥に
当たってるのォッ
あッ
んッ
んくッ
どれーッ!!


はぁんッ
あッすごォいッ
もっと…激しく
してエッ
あッ
はあッ
ひあッ
んッ…果歩さんの
さっきよりキツく
締めつけてくる
うあッ…あッ…
果歩さんの中ッ
気持ちよすぎて
へんになりそうッ
あッ♡
あっ…はぁんッ
私もオッあッ
イイのオッ…
もっとしてエッ
あッ

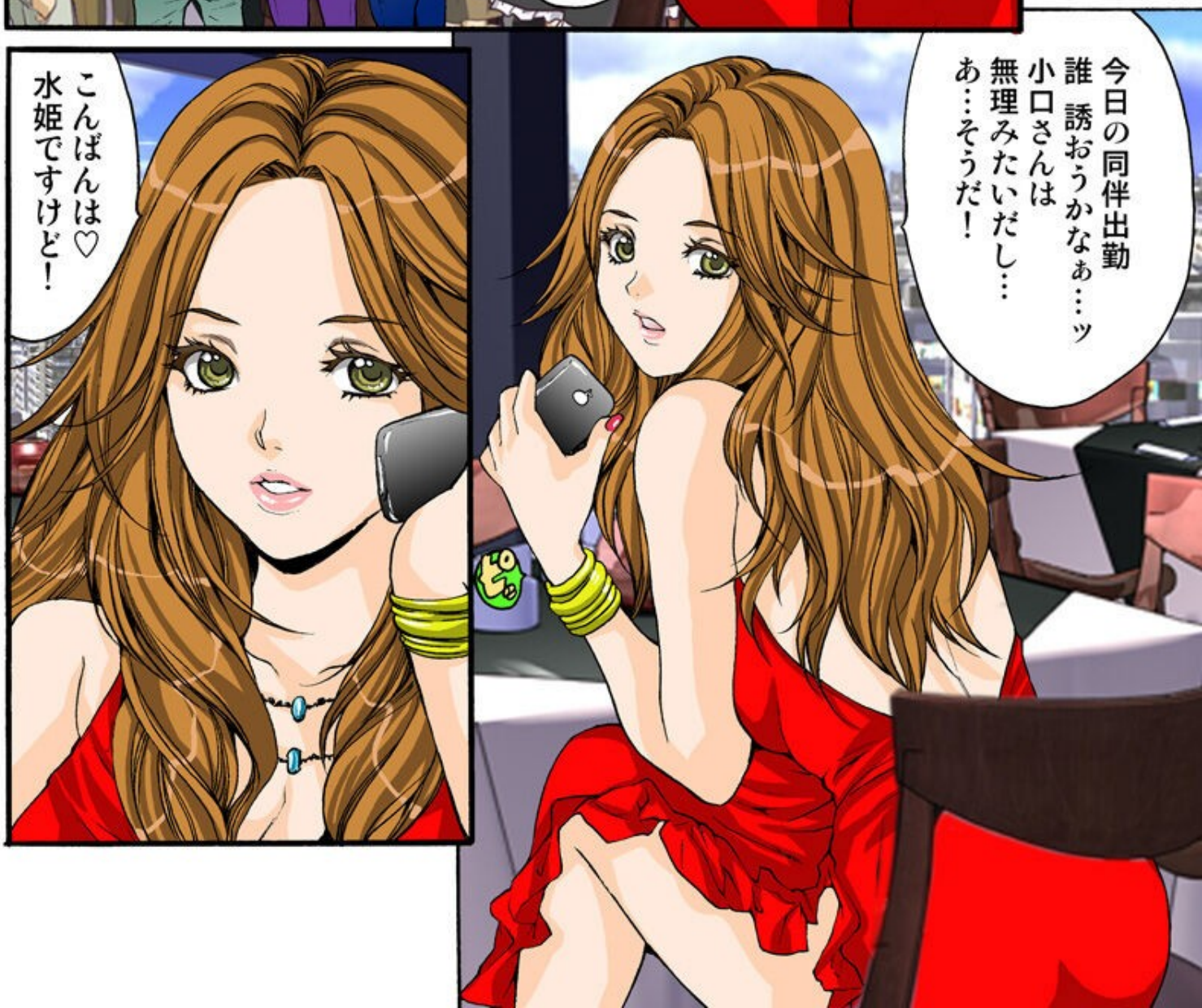

うぁッ…あッ
果歩さんの中に
出していいッ
あッ…はぁんッ
いいよォッ…
出してエッ
あッ
ひあッ
あはぁあああッ中で
いっぱいドクドク
してるゥ～ッ
うあッ
あッ…いっぱい
出るゥッ

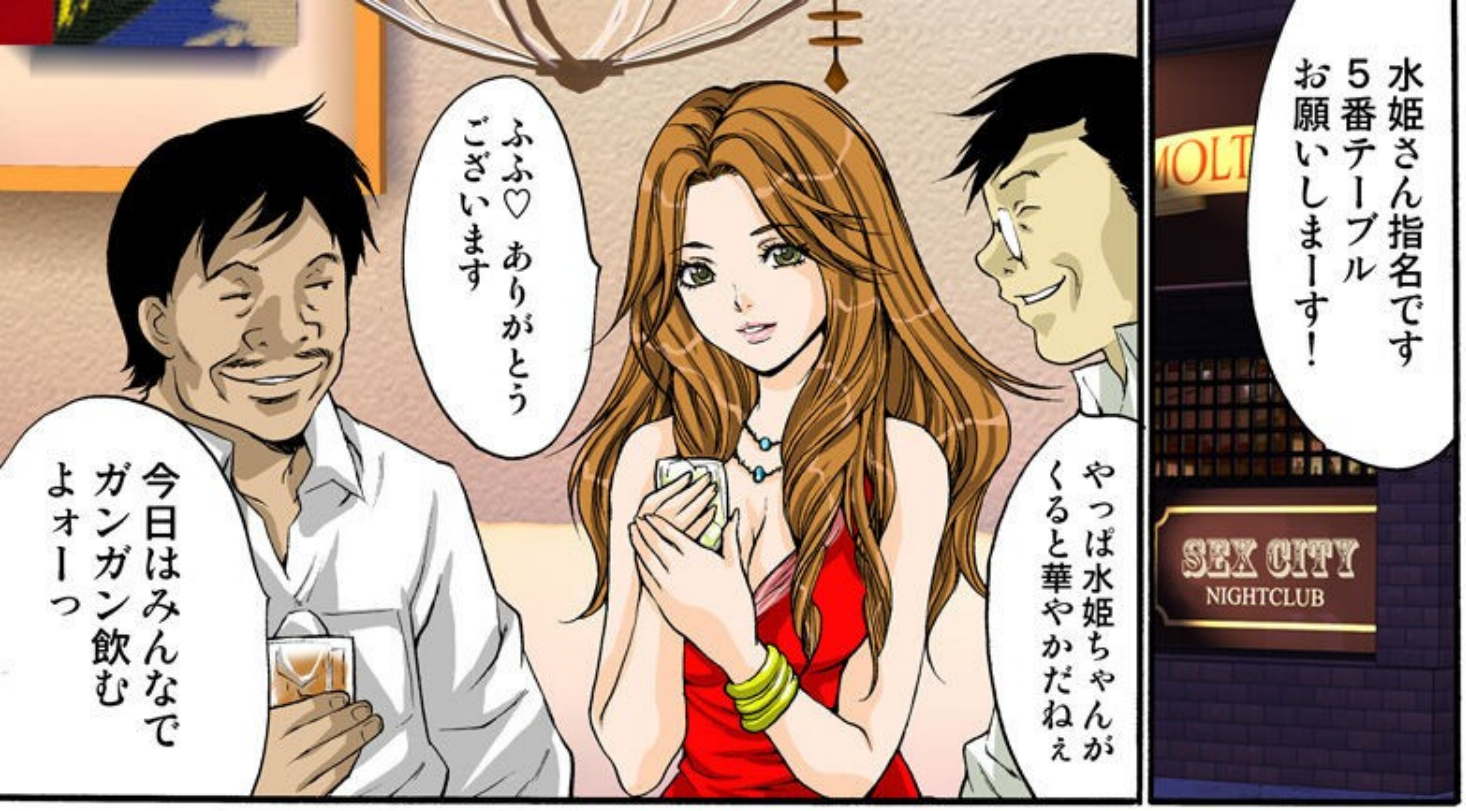

はぁんッ…
さっきよりもイイッ
そこォッ
はめっ
はめっ
オレも…ッ
すごいイイ
よッ
あッ
はぁんッ♡
あッ
ビクッ
ビクッ
ビク


イケない
初体験
第28話
お やま やす なが
尾 山 泰 永

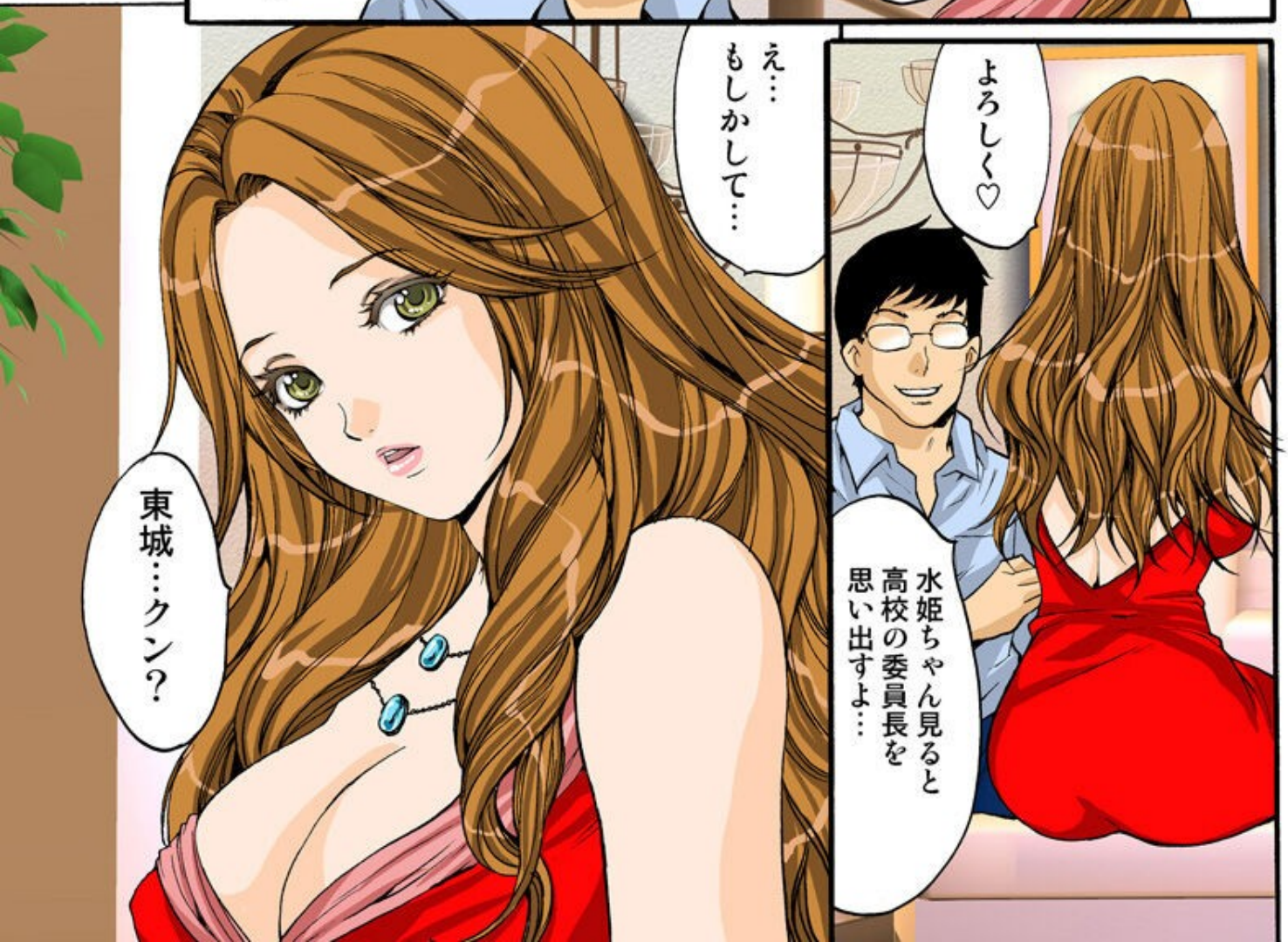

果歩さーんッ
昨日若い男性と2人で
歩いてたそうですね！
コメントを一言
お願いしますよ！
あれは私の息子
なんですよ…
義理の息子さんと
恋人のように歩いて
たんですか!?

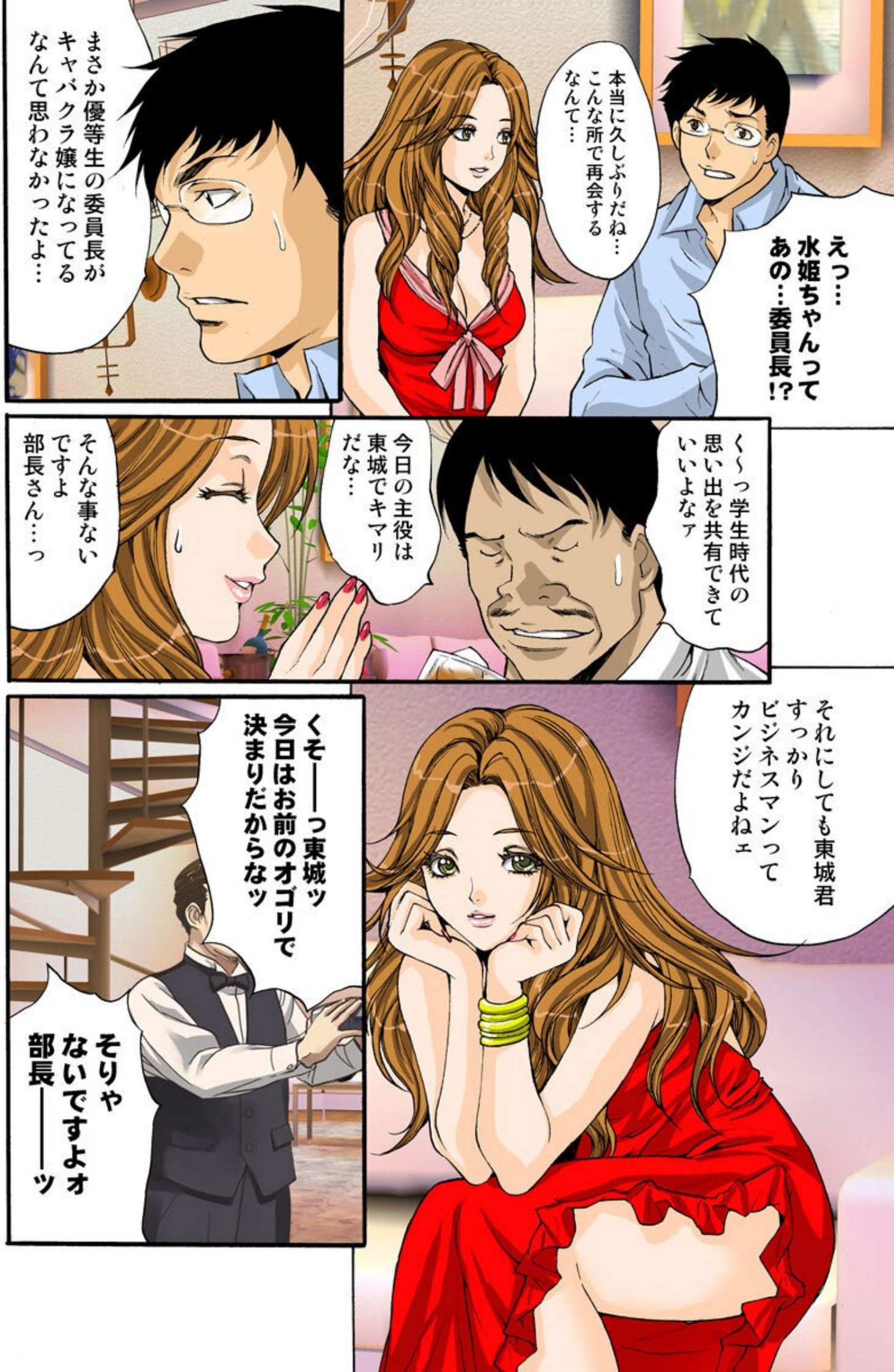

あぁんっ取材陣が
うるさくて電話
しづらいなぁ…

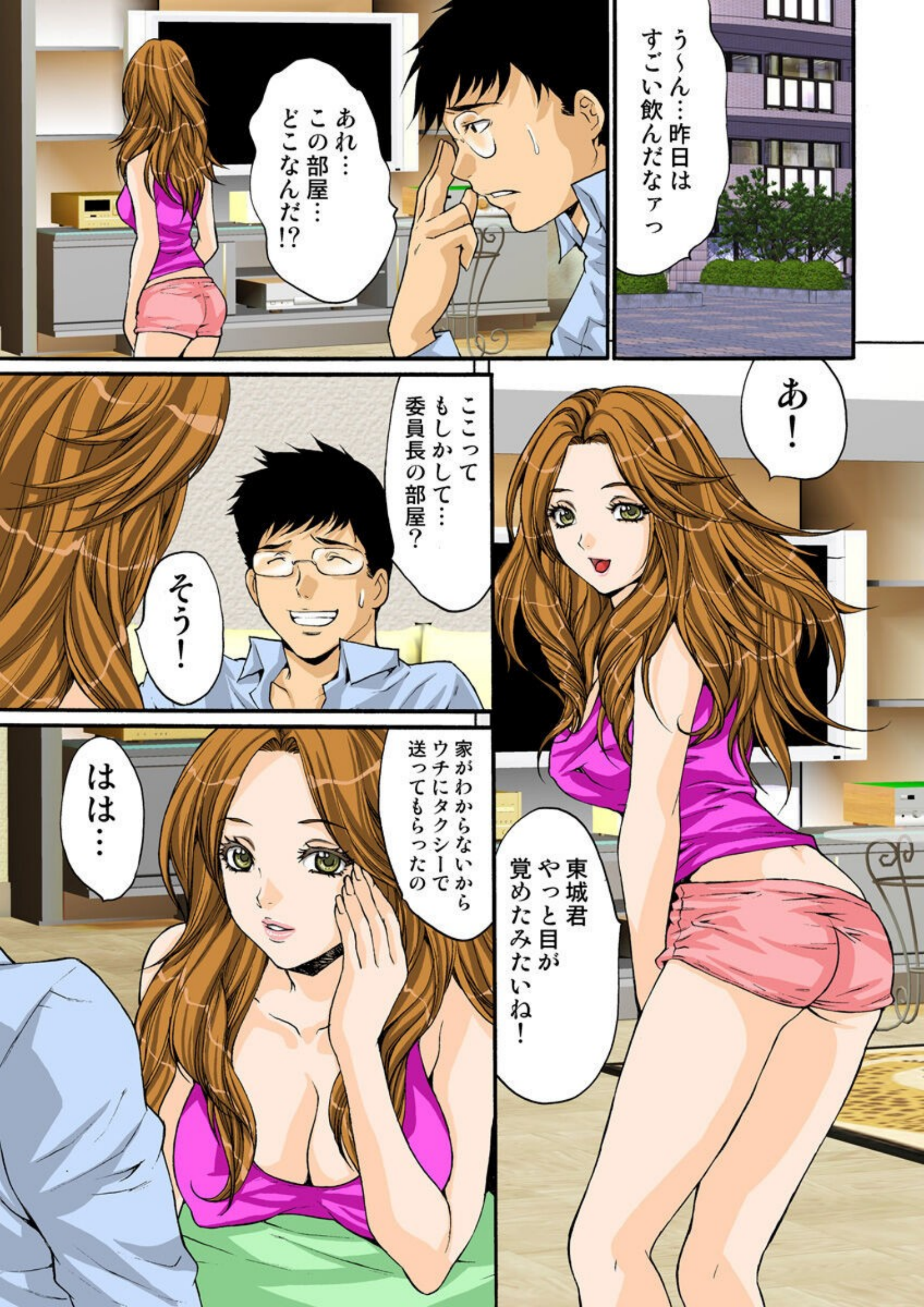

今日の同伴出勤
誰 誘おうかなぁ…ッ
小口さんは
無理みたいだし…
あ…そうだ！
こんばんは♡
水姫ですけど！

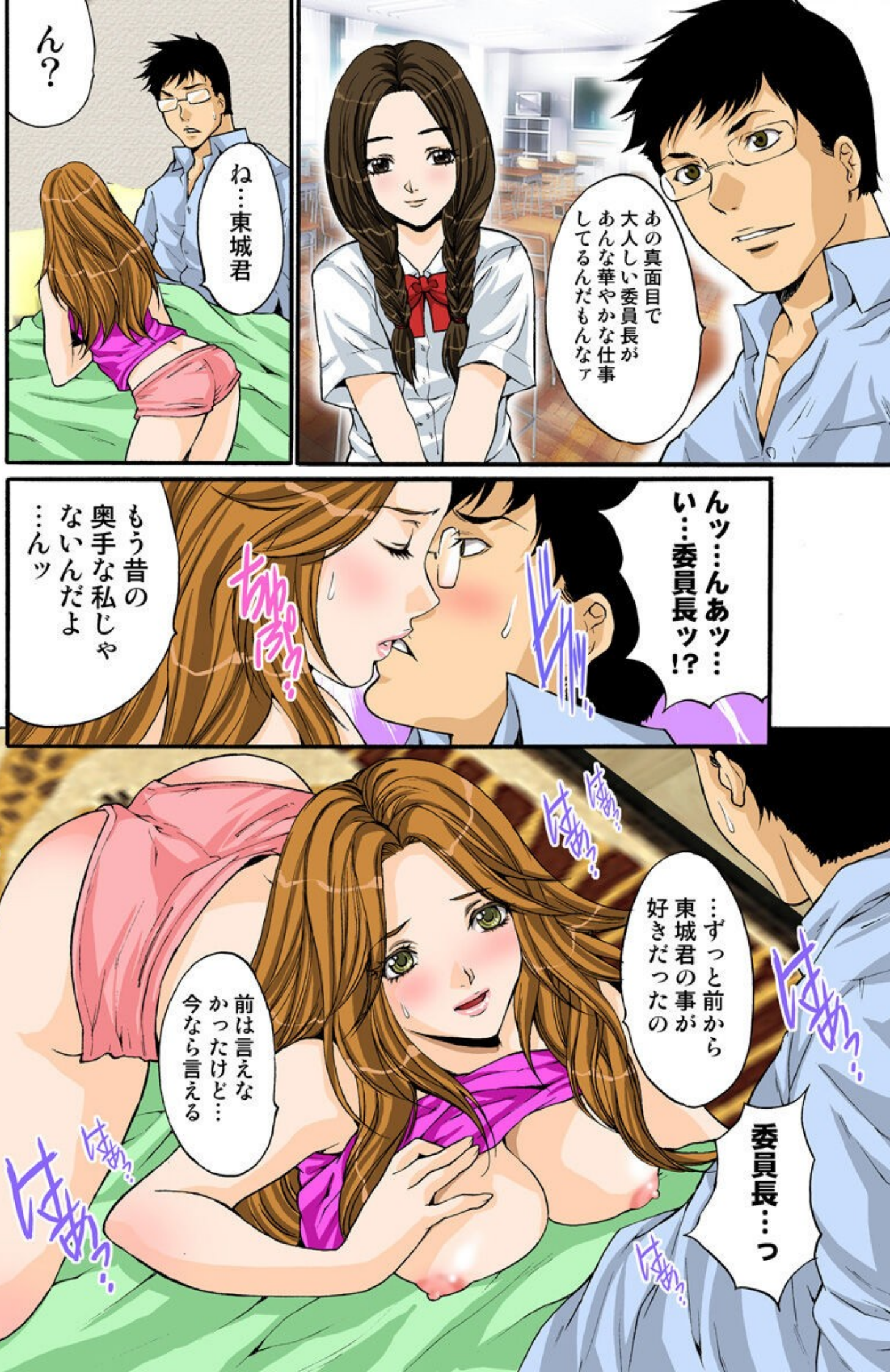

水姫さん指名です
5番テーブル
お願いしまーす！
SEX CITY
NIGHTCLUB
やっぱ水姫ちゃんがくると華やかだねぇ
ふふ♡ ありがとうございます
今日はみんなでガンガン飲むよぉーっ

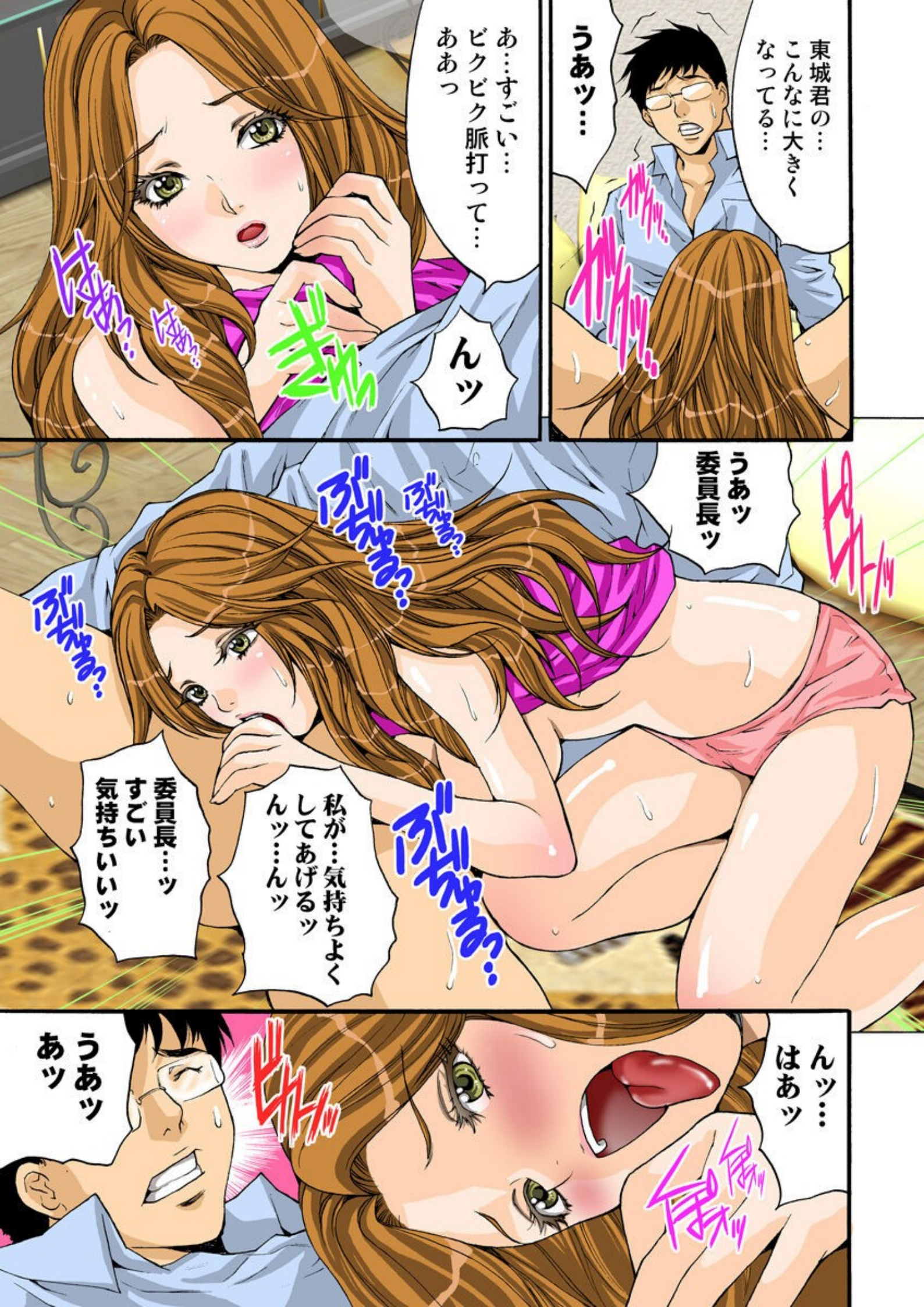

そちらの方は…
初めての方ですね
あぁ…僕は今日部長達に誘われて…はじめまして！

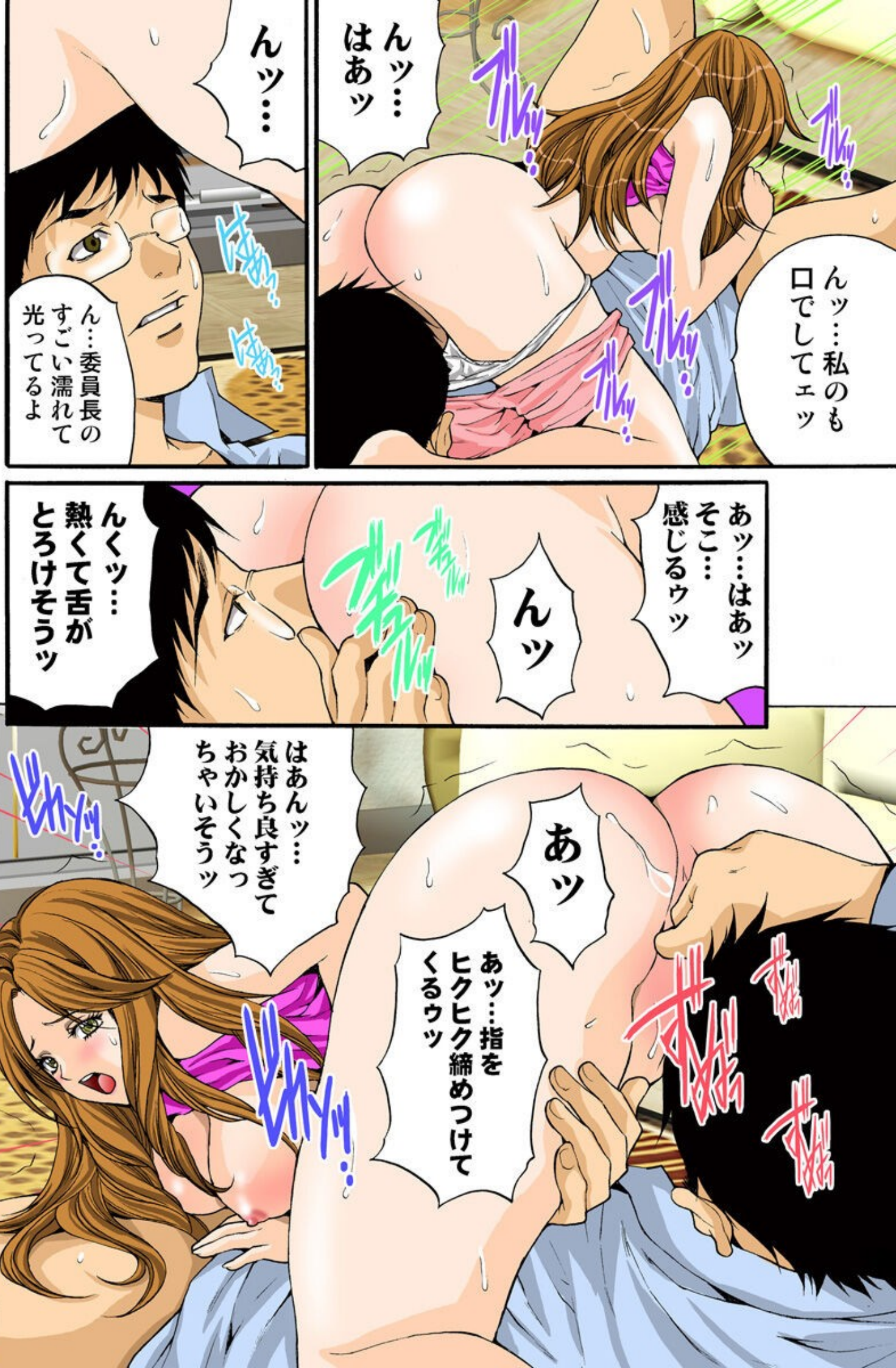

よろしく♡
え…もしかして…
水姫ちゃん見ると高校の委員長を思い出すよ…
東城…クン？

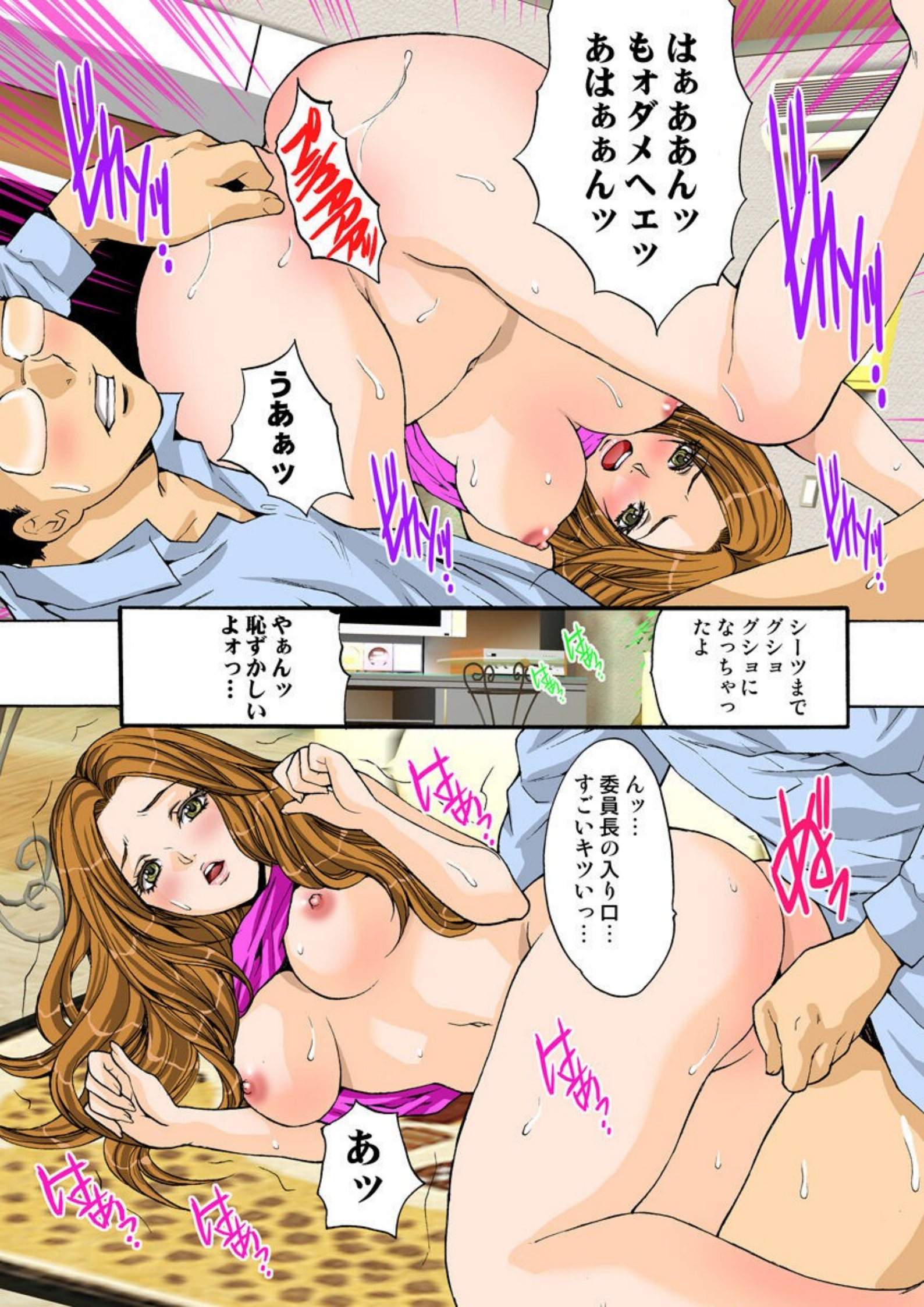

えっ…
水姫ちゃんって
あの…委員長!?
本当に久しぶりだね…
こんな所で再会する
なんて…
まさか優等生の委員長が
キャバクラ嬢になってる
なんて思わなかったよ…
く〜っ学生時代の
思い出を共有できて
いいよなァ
今日の主役は
東城でキマリ
だな…
そんな事ない
ですよ
部長さん…っ
それにしても東城君
すっかり
ビジネスマンって
カンジだよねェ
くそ——っ東城ッ
今日はお前のオゴリで
決まりだからなッ
そりゃ
ないですよオ
部長——ッ

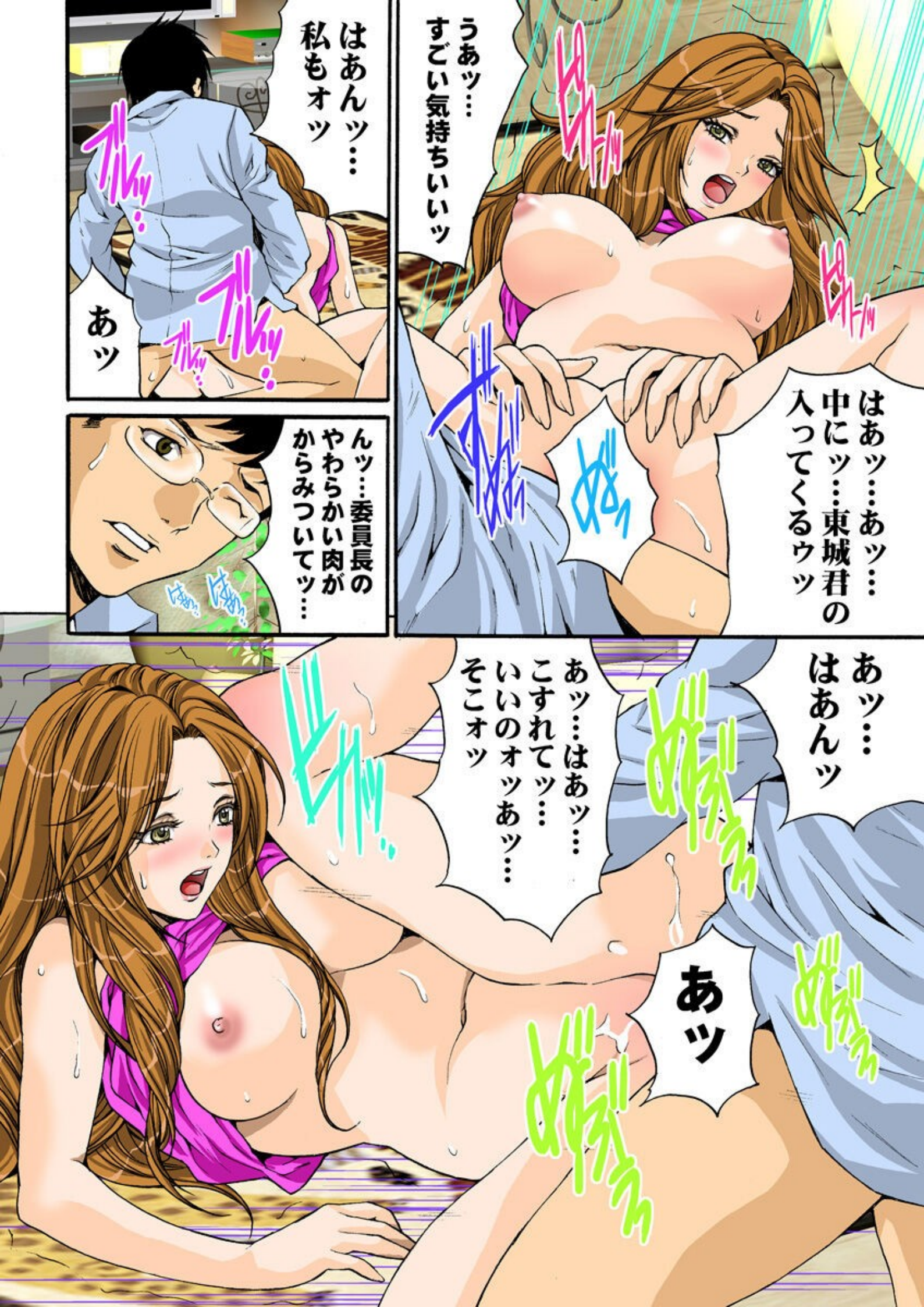

う～ん…昨日はすごい飲んだなァっ
あれ…この部屋…どこなんだ!?
あ！
東城君やっと目が覚めたみたいね！
ここってもしかして…委員長の部屋？
そう！
家がわからないからウチにタクシーで送ってもらったの
はは…

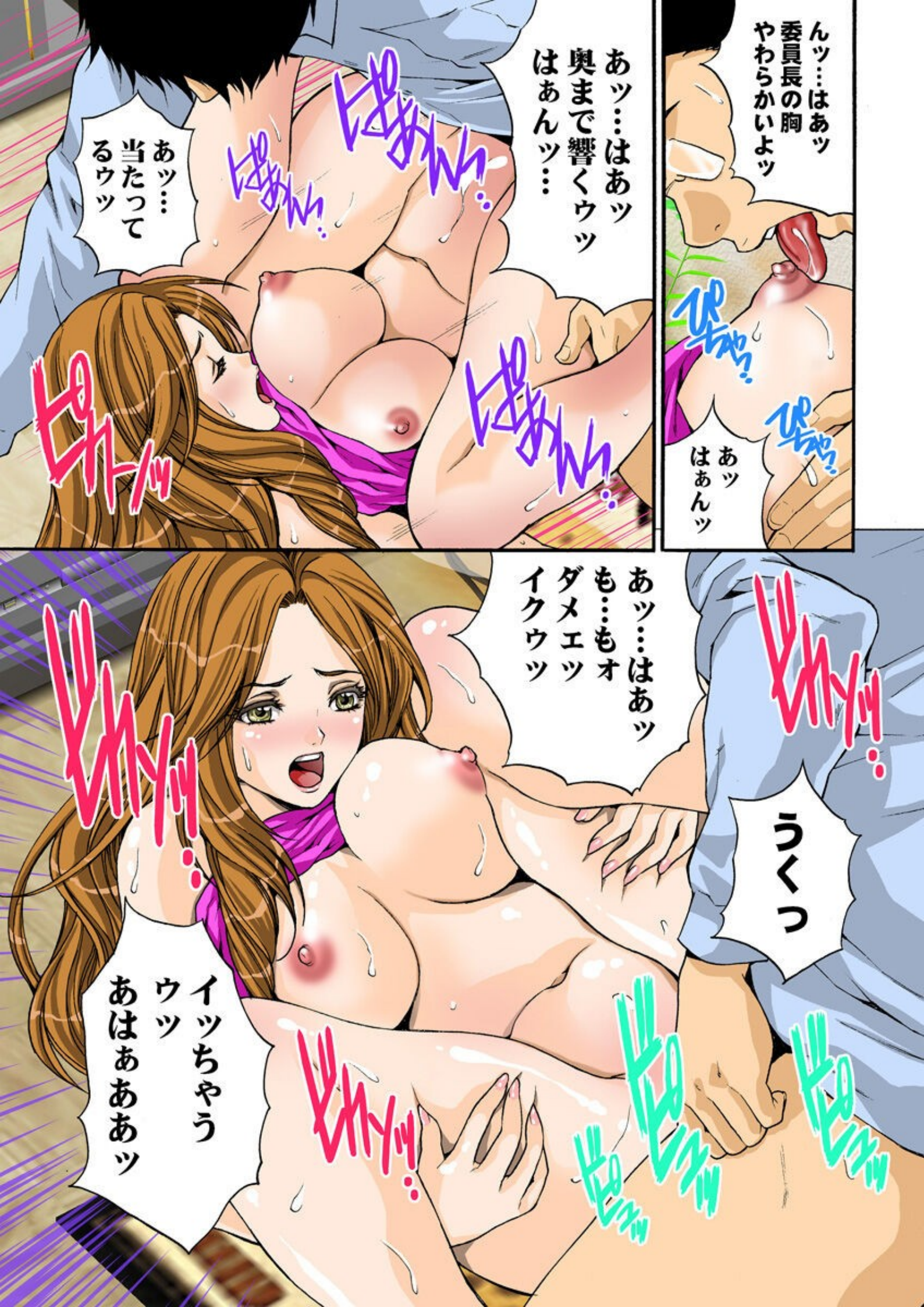

あの真面目で
大人しい委員長が
あんな華やかな仕事
してるんだもんなァ
ね…東城君
ん？
んッ…んあッ…
い…委員長ッ!?
もう昔の
奥手な私じゃ
ないんだよ
…んッ
委員長…っ
…ずっと前から
東城君の事が
好きだったの
前は言えな
かったけど…
今なら言える
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…

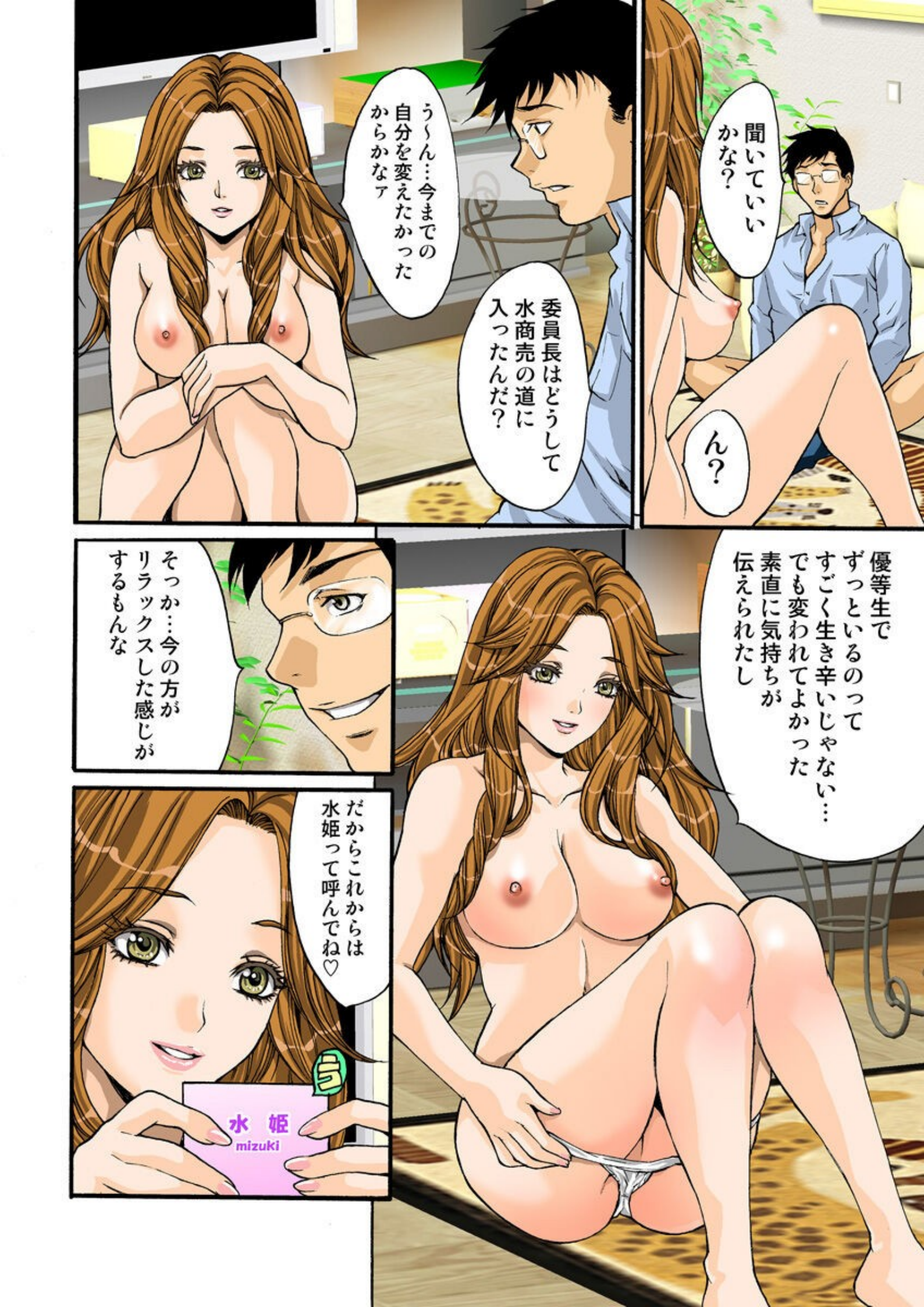

東城君の…
こんなに大き〜
なってる…
うあッ…
あ…すごい…
ビクビク脈打って…
ああっ
んッ
はぁっ
はぁっ
ぎゅ
うあッ
委員長ッ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
私が…気持ちよく
してあげるッ
んッ…んッ
委員長…ッ
すごい
気持ちいいッ
んッ…
はあッ
うあッ
あッ


んッ…私のも口でしてェッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
んッ…はあッ
んッ…
はぁぁっ
はぁぁっ
ん…委員長のすごい濡れて光ってるよ
あッ…はあッそこ…感じるゥッ
んッ
ブルブルッ
ブルブルッ
んくッ…熱くて舌がとろけそうッ
あッ
あッ…指をヒクヒク締めつけてくるゥッ
はあんッ…気持ち良すぎておかしくなっちゃいそうッ
ビクンッ!
ビクンッ!

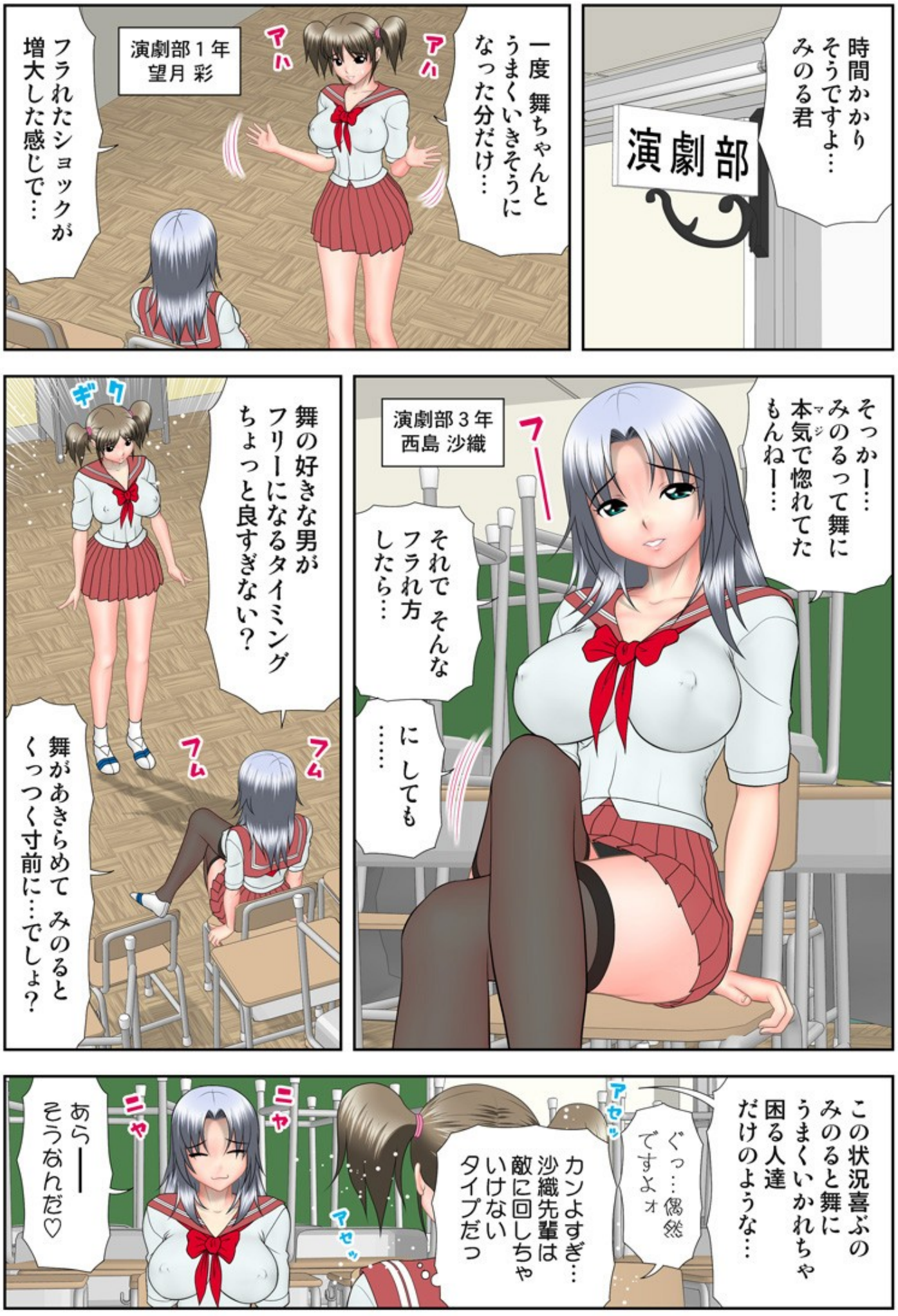

はぁあんッ
もオダメへエッ
あはぁぁんッ
ズンズン
うあぁッ
シーツまで
グショ
グショに
なっちゃった
よ
やぁんッ
恥ずかしい
よオっ…
んッ…
委員長の入り口…
すごいキツいっ…
はめっ
あッ


はあッ…あッ…
中にッ…東城君の
入ってくるウッ
うあッ…
すごい気持ちいいッ
はあんッ…
私もオッ
あッ
んッ…委員長の
やわらかい肉が
からみついてッ…
あッ…
はあんッ
あッ…はあッ…
こすれてッ…
いいのォッあッ…
そこォッ
あッ


んッ…はあッ
委員長の胸
やわらかいよッ
あッ
はぁんッ
あッ…はあッ
奥まで響くゥッ
はぁんッ…
あッ…
当たって
るゥッ
ぴちゃっ
ぴちゃっ
ぱあん
ぱあん
ぱあん
ビクッ
うくっ
あッ…はあッ
も…もオ
ダメエッ
イクゥッ
イッちゃう
ウッ
あはぁああッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ


聞いていいかな？
ん？
委員長はどうして水商売の道に入ったんだ？
う～ん…今までの自分を変えたかったからかなァ
優等生でずっといるのってすごく生き辛いじゃない…でも変われてよかった素直に気持ちが伝えられたし
そっか…今の方がリラックスした感じがするもんな
だからこれからは水姫って呼んでね♡
水　姫
mizuki


栗本重治
第19話
ヴァージンあげちゃう


時間かかり
そうですよ…
みのる君
演劇部
演劇部１年
望月 彩
アハ
アハ
一度 舞ちゃんと
うまくいきそうに
なった分だけ…
フラれたショックが
増大した感じで…
演劇部３年
西島 沙織
フ――
そっかー…
みのるって舞に
本気(マジ)で惚れてた
もんねー…
それで そんな
フラれ方
したら…
にしても
……
ギク
フム
フム
舞の好きな男が
フリーになるタイミング
ちょっと良すぎない？
舞があきらめて みのると
くっつく寸前に…でしょ？
この状況喜ぶの
みのると舞に
うまくいかれちゃ
困る人達
だけのような…
アセッ
ぐっ…偶然
ですよォ
カンよすぎ…
沙織先輩は
敵に回しちゃ
いけない
タイプだっ
ニヤ
ニヤ
アセッ
あら――
そうなんだ♡


フウ…
何度誘っても…
Sub Re:今から
ごめんなさい…
またかー…
Sub Re:みのる君
悪い…
今はちょっと
演劇部３年
相原 早紀
早く元気にならないかなー…
クイ
クイ
カタ
カタ
ボクが元気にしてあげるんだ…
みのる…
みのる君…
相手の想いに応えるだけの気力が…
ズーーーン
トボ
トボ
はーい
演劇部２年
八杉 みのる
全然沸いてきません…


あー！
みのる先輩
ここに居たん
ですか
奈々ちゃん…
彩ちゃんに
聞きました
よ――
舞ちゃんと…
その…
トコ
トコ
演劇部１年
工藤 奈々
やっぱ早紀先輩も
彩ちゃんも付き合おうって
言ってきてるんですよね？
二人共 気持ちは
ありがたいん
だけど…ね…
アハ
アハ
みのる先輩
暗ァ～
わっ…私は
そんなコト
言いませんよ…
ただ…
ドキ
ドキ
みのる先輩と
エッチなコト…
したいだけで…
それとも…
今は やっぱ
そんな気分に
なりませんか？
奈々ちゃん…

だってホラ…
下半身の欲求のままに…色々してきて

現状こうなってるオレがいるワケで…

そんなコトないです！

みのる先輩がフラれたのは舞ちゃんに好きな人が居ただけで…

ぐはっ

エッチなみのる先輩は悪くないです

なっ…奈々ちゃん…それ励まして…ない…

ドキ

ドキ

わっ…私の仲良い子がまだ経験がなくて…みのる先輩のコト話したら…

その子も色々経験してみたいって…

どっ…どこまで…話したの？…奈々ちゃん…

えっ!?…あの…体育館で私のパンツの中…

クッ…クリトリスナメられたとか…チッ…チン○ン私の中に…

入ってきちゃった…とか…

ストーップ！廊下でそんな具体的なコトまで言わなくていいからっ!!

ガシ

ギュッ

クリトリスなんて単語

あっ…みのる先輩勃ってる♡


保健室
ジ～～～～…
ドキ
ドキ
はむ
レロー
ジュププ
やっ…やばい出ちゃうよ…
そんなされたら…
ハァ
ハァ
チュブ
チュブ
さっき話した仲良い子…
ハァ
チュポ
呼んでもいいですか？
コネ
コネ
ええっ!?来てるの？


おっ…
おじゃま…
します…
ペコ
オズ
オズ
演劇部１年
長谷川 舞
!?


えっ？
へ？


落ち着いて
聞いて下さいね
みのる先輩
ここに居るのは
ヨリを戻しにきた
舞ちゃんじゃ
ないんです…
ああ…
ちょっと
しぼんだ…
ハァ
ハァ
コネ
コネ


好きな人の希望を
知らされて…
その人以外で
ロストバージンする
必要がある舞ちゃん
なんです
ドキ
ドキ


付き合うなら
絶対体験済みの人
ウン
ウン
ひとみちゃんと
色々もめて
よくわかったよ
フーン
舞の弟
長谷川 ゆう
ポー
彩さん
…♡
ん——…
経験済みの方が
いいのね…


奈々ちゃんに
相談したら…
みのる先輩の事
知らされて…
ウッ…
おっ…おかしいとは
思うんですけど…
私の方から交際断っておいて
こんな都合のいいお願い…
するのなんか…
ただ他に
お願いできる人が
居ないって言うか…
ちょっ…
ちょっと待って
舞ちゃん
アセッ
どこまで
知ってるの!?


内緒にしておく
みのる先輩との約束
破っちゃったけど…
ドキ
ドキ
あっ…
私…
思ったんです
シュル
シュル
エッチを
したがってる
舞ちゃんを
カァァァ
ドキ
みのる先輩に
教えない
なんて
ありえない！
ああ…
ドキ
クチュ
フラれた子とは
セックスしたく
ないですか？…
でも…他の事に
全部目をつぶれば
舞ちゃんの最初の
男の人になれます…
ハァ
ハァ
今なら それを
みのる先輩が
決められますよ…
ドキ
ゴク…
ドキ
オ…
オレは…


すごくしたい…
ああ…舞ちゃんのパンツの匂い…
んっ
ハァ
クン
直接嗅げるなんて…
緊張しないで舞ちゃん
はっ…恥ずかしい…


照れてる舞ちゃん可愛い…
すごい柔らかいよ…舞ちゃん…
私と全然肉質違うね…
ダメェ…奈々ちゃん…
ハァ
クニュ
クニュ


舞ちゃんの先っちょ勃ってきた…
見ないで…
……ないかも…
舞ちゃんてオナニーとかしたコトは?…
コリ
コリ

それでも…
ゆうが…
お姉ちゃーん
ありがとー
ゆうの為なら…
ハァ
ハァ
ううう…分かる…
舞ちゃんが別の事
考えてるの…
ペチャ
ペチャ
他のヤツが
好きでもいい
挿入(いれ)たい
ねじ込み
たい…
カチャ
カチャ
ハァ
ハァ
舞ちゃんが
初めて
受け入れる
男のチ○コ
オレの
チ○コ…
ああっ…
みのる先輩の
チン○ン…
ゴク…
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
これが男の人の…
どこまでが入る
部分なんですか？…
クチュ
クチュ


舞ちゃん…
ちょっと触らせてね
ダッ…ダメだよ
奈々ちゃ…
ああっ
やんっ
ハァ
ビク
クチュ
クパッ


あっ
ハァ
入る…入ってく…
みのる先輩の
チン○ン…
くっ
こんな可愛い
舞ちゃんの中に…
ああっ
クチュ
ズズッ


もっと力を抜いて
リラックスだよ
舞ちゃん
ハァ
その方が
痛くないから
クチュ

夢にまで見た
舞ちゃんとのセックス
ニュブブ
ブチュン
オレのチン○ンを全部
のみ込んだ舞ちゃん…
ビク
ビク
ビク
ビク
ビク
あっ…あっ
んっ
ハァ
ハァ
あああ
～～～
ついに…


保健室
全部入りましたね……
舞ちゃんの入り口…
みのる先輩のおチンチ○がもぐり込む度に
内側に巻き込まれるお肉戻してたから…
それ程でもないと思うけど…
舞ちゃん痛みはどう？
うん…思ったより痛くはないみたい…
演劇部１年 長谷川 舞
ただちょっと出血してるから…
演劇部１年 工藤 奈々
！
今これ以上は続けない方がいいかも…
ホントだ…


だっ…だから
みのる先輩…
きゃっ
ハァ
ハァ
ハァ
クチュ
つっ…続きと言うか
私に…その…


見ててね
舞ちゃん…
ハァ
舞ちゃんも
徐々にこういう
練習を…
うっ…
うん
ハァ
ハァ
ハァ


なっ…奈々ちゃん
そのカッコウは…
やらし
すぎる…
クラ
演劇部２年
八杉 みのる


ズニュニュ


あっ…あっ…
入ってきます
ニュブブ
もう慣れた？
奈々ちゃん
ハァ
ハァ
ハァ
ブチュ
わっ…
ドキ
なっ…
奈々
ちゃん…
ドキ
はい…
みのる先輩の
ペースで…


クニュ
ああ…
舞
ちゃん…
クニュ


舞ちゃんの前で
イッ…イクからねっ…
ハァ
あっ
あっ

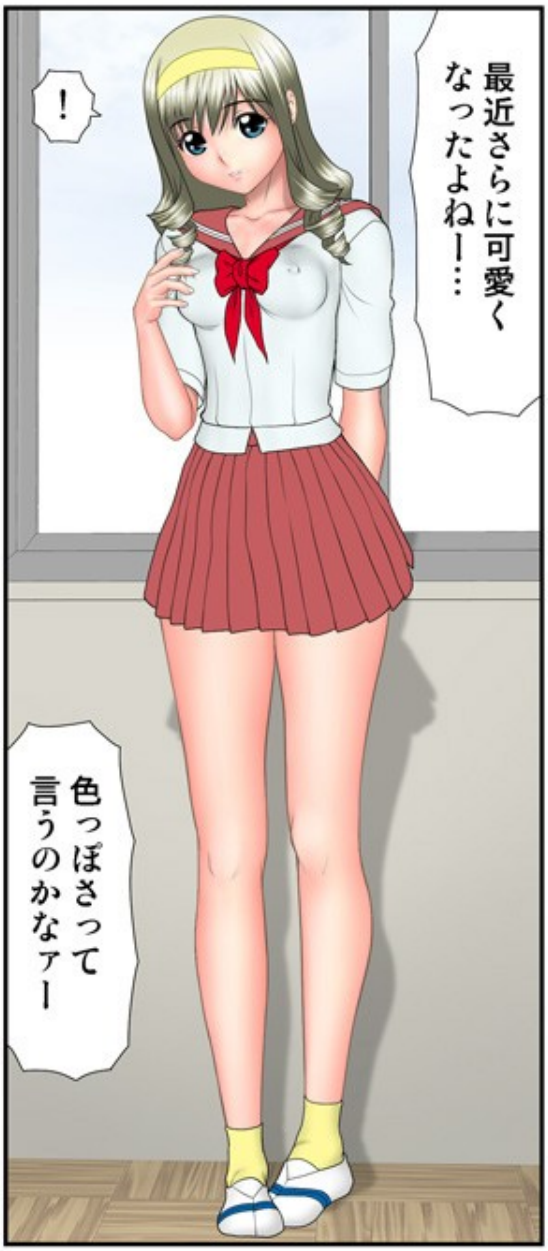

私の上で二人が…
すご…い…
こんな激しく
ぶつかり合う
ものなんだ…
ハァ
ハァ
パン
パン
パン

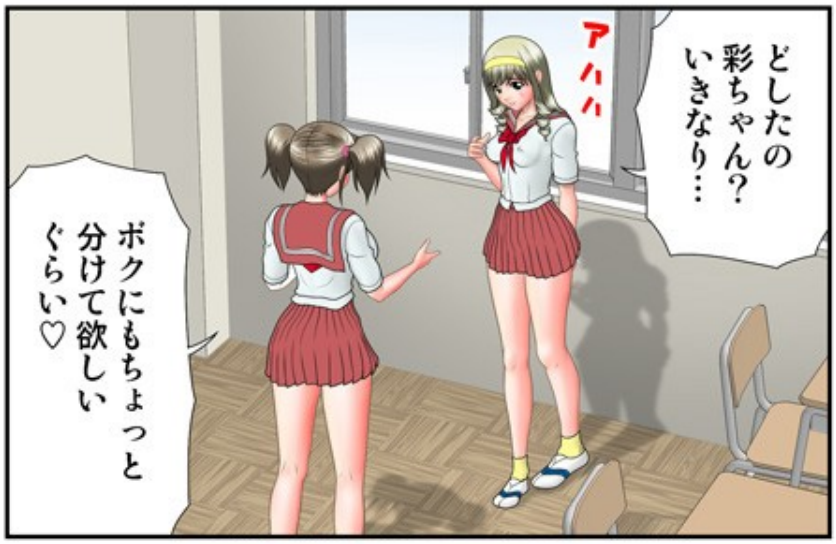

うっ
ドクン
ハァ
ハァ
んあっ
ハァ
ハァ
いっ…
イクッ
あああ
ビク
ビク
ビク
ハァ
イッちゃいます！…
!!


だっ…
大丈夫!?
奈々ちゃん…
ドサ
ビク
ビク
うあっ
あっ…
ああ…


ゆうよ…
ゆうの為に覚えるの…
ドキ
ドキ
ハー
ハー
見失っちゃダメ……


舞ちゃんってさァ〜〜


最近さらに可愛くなったよねー…
！
色っぽさって言うのかなァー


どしたの彩ちゃん？いきなり…
アハハ
ボクにもちょっと分けて欲しいぐらい♡


ゆう君とうまくいきそうなのかな？…
ウン
ウ。。
うーんボクもガンバラなくちゃ！
ウン
演劇部１年
望月 彩
長谷川ゆう
（舞のLOVE弟）


でも舞ちゃんにフラれて以来……
ショボ…
みのる君全然誘っても応じてくれないんだよな……


このままセックス
し続けていれば…
こっちを向いて
くれるんじゃないか？
ブチュ
ニュブ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ


あっ…あっ
くるっ…
入った状態
で…初めて
イッ…イケ…
そうかも…
ハァ
ハァ


あっ…イッ
イッちゃ…
ううウ〜〜〜
ビク
ドクン
ビク
ビク
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ビク
ビク
ビク


ヒュウウウウ


相手の気持ちも
聞けないまま…
チュプ
チュプ

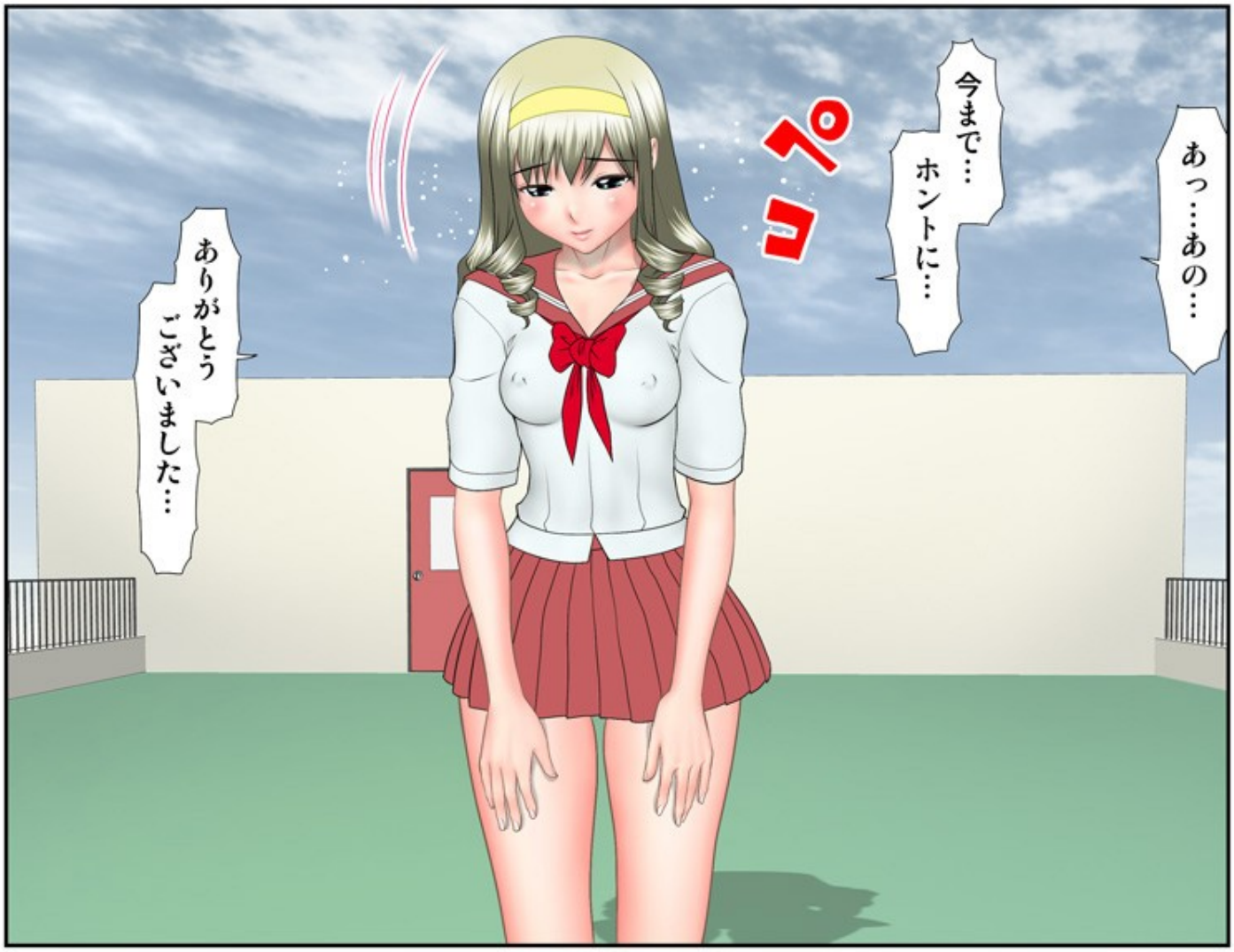

そこから上が
敏感に
なってて…
ハァ
ハァ
チュルル
チュプ
関係だけを
重ねていく…
そう…
舌で…

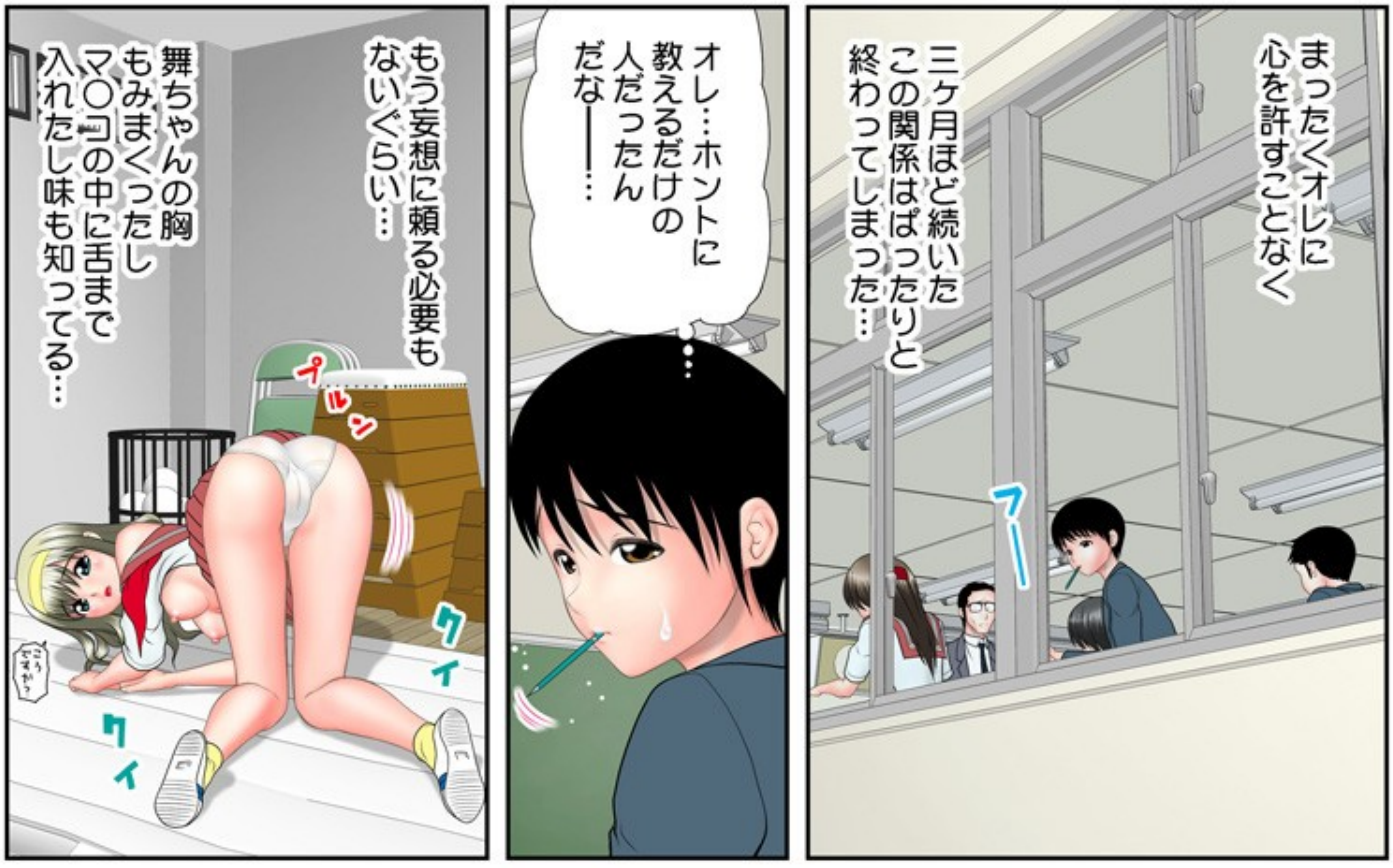

レロー…


パク

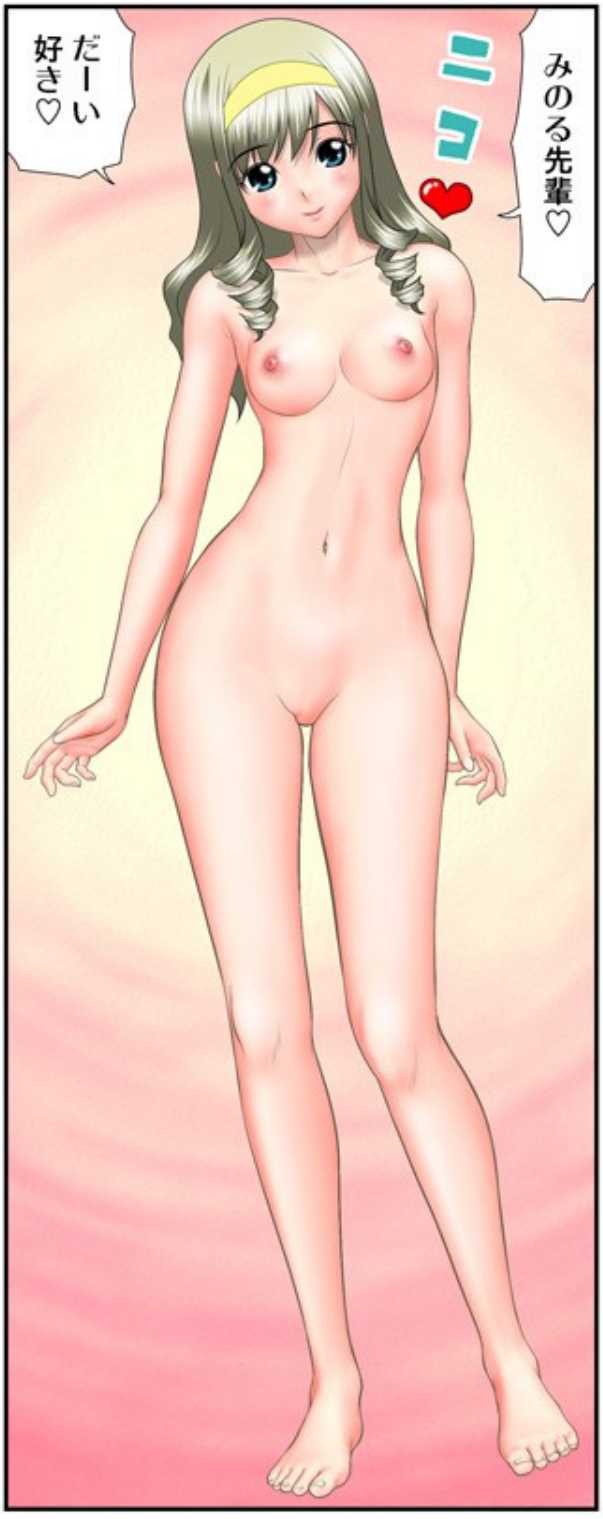

ドピュ
んくっ
コクン
コクン
すごい…
舞ちゃん
飲めるように…
んくっ


ハア
ハア
まっ…舞ちゃん
オレもう
もたない…
も…
もう少し
ガンバって
下さ…い
ハァ
ハァ
ジュッ
ジュッ
舞ちゃんの腰の動き…
やらし過ぎて…もう…
クリュン
クリュン
プル
プル
ふあっ
ビク
ビク
ビク
あっ…
うあっ…
ピク
ピク
ピク


あっ…あの…
今まで…
ホントに…
ペコ
ありがとう
ございました…

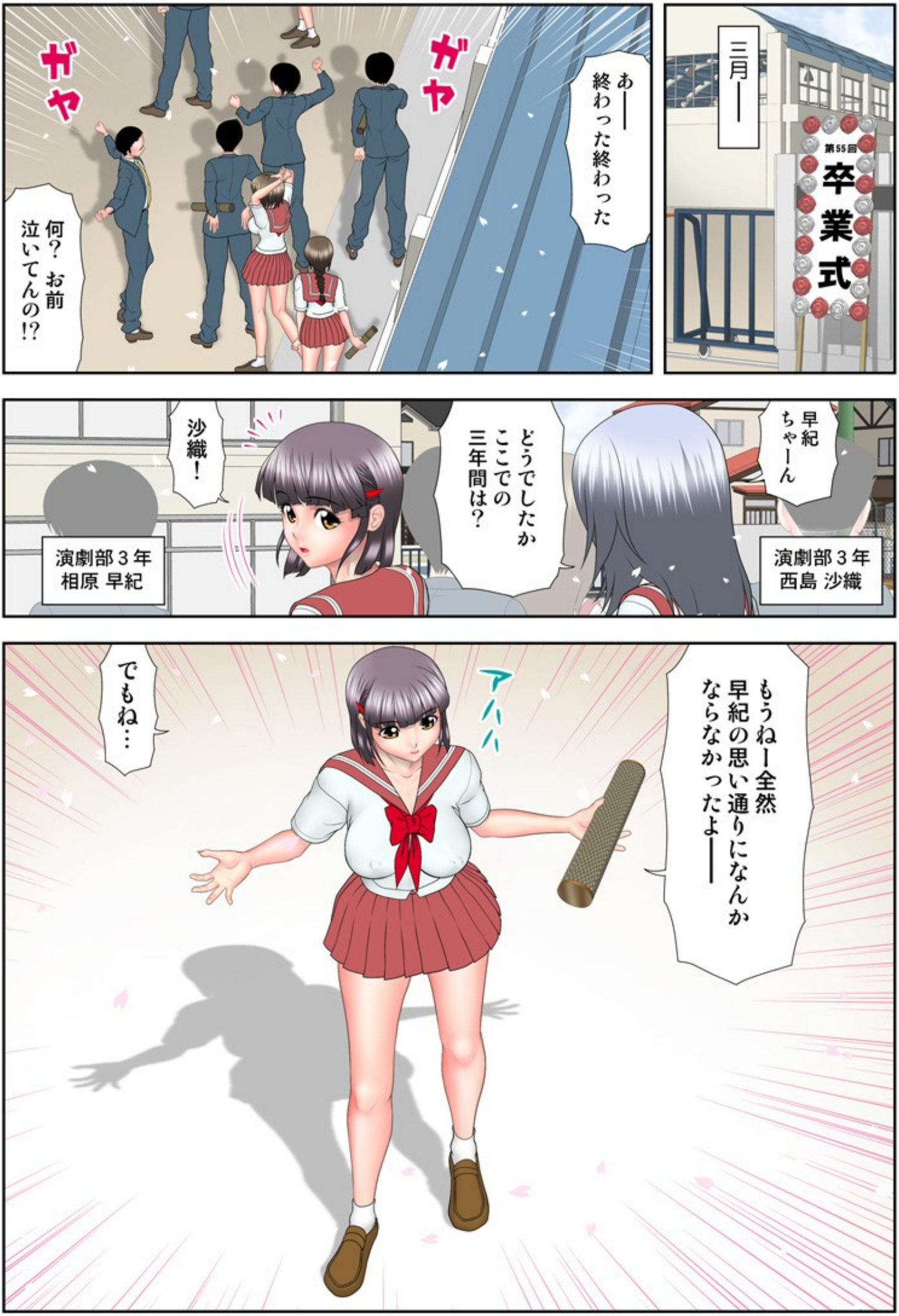

まったくオレに
心を許すことなく
三ヶ月ほど続いた
この関係はぱったりと
終わってしまった…
フー
オレ…ホントに
教えるだけの
人だったんだな――…
もう妄想に頼る必要も
ないぐらい…
舞ちゃんの胸
もみまくったし
マ○コの中に舌まで
入れたし味も知ってる…
プルン
クイ
クイ


欲しかったもの
全部手に入れた
ような気も
するが…
モア
動物的
には…
モア
肉欲全開


みのる先輩♡
ニコ
だーい
好き♡


何一つ手に
入らなかった…
そんな気も…
ショボ…
言って
欲しかった
な――…
最後まで
好きとは言って
もらえなかった…


あー早紀と彩の
気持ち…こんな
だったのかなー…
だとしたら…
オレひどい事
してたよなー…


三月――
第55回
卒業式
あ――
終わった終わった
ガヤ
ガヤ
何？ お前
泣いてんの!?
早紀
ちゃーん
演劇部３年
西島 沙織
どうでしたか
ここでの
三年間は？
沙織！
演劇部３年
相原 早紀
もうねー全然
早紀の思い通りになんか
ならなかったよ――
アハハ
でもね…


そういうの全部
引っくるめて
面白かった！
楽しかったよ
この学校も…
フフ
そうかもね
演劇部も！


ねっ！

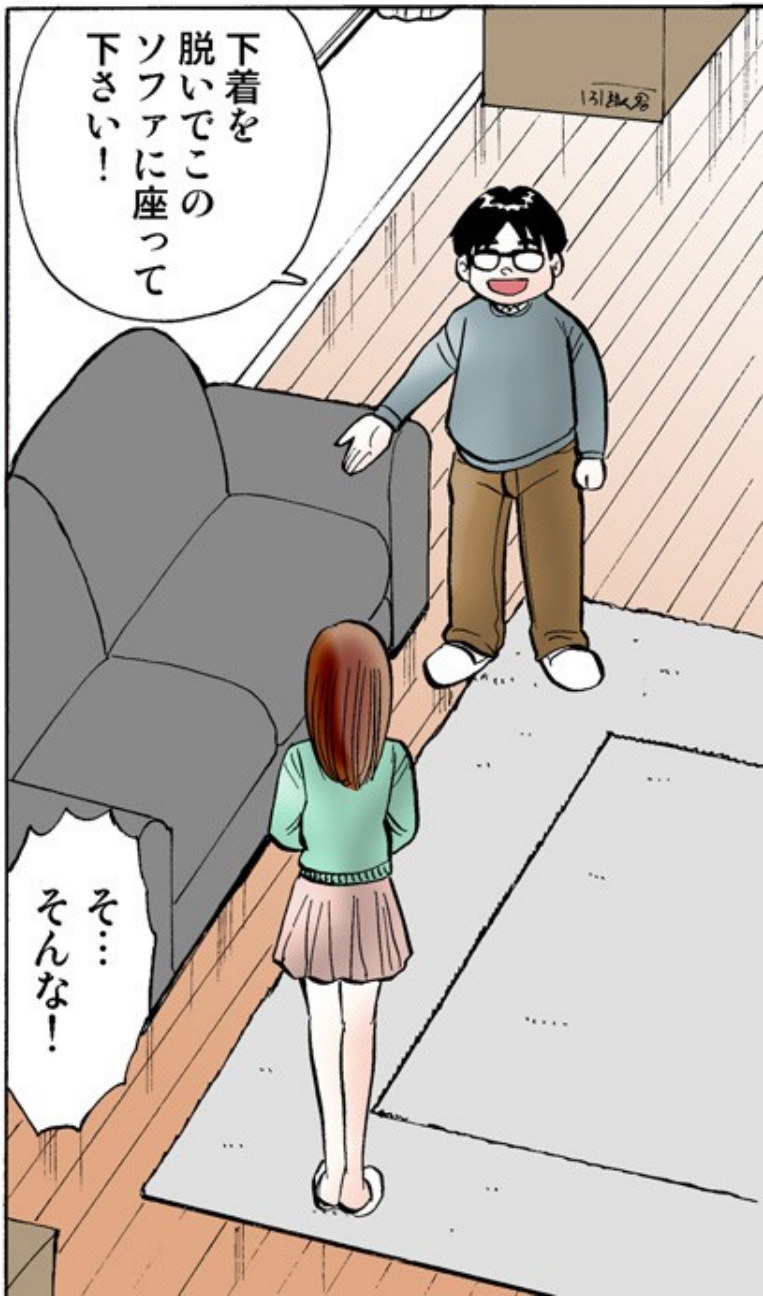
妹はお嬢様

第14話

白虎丸

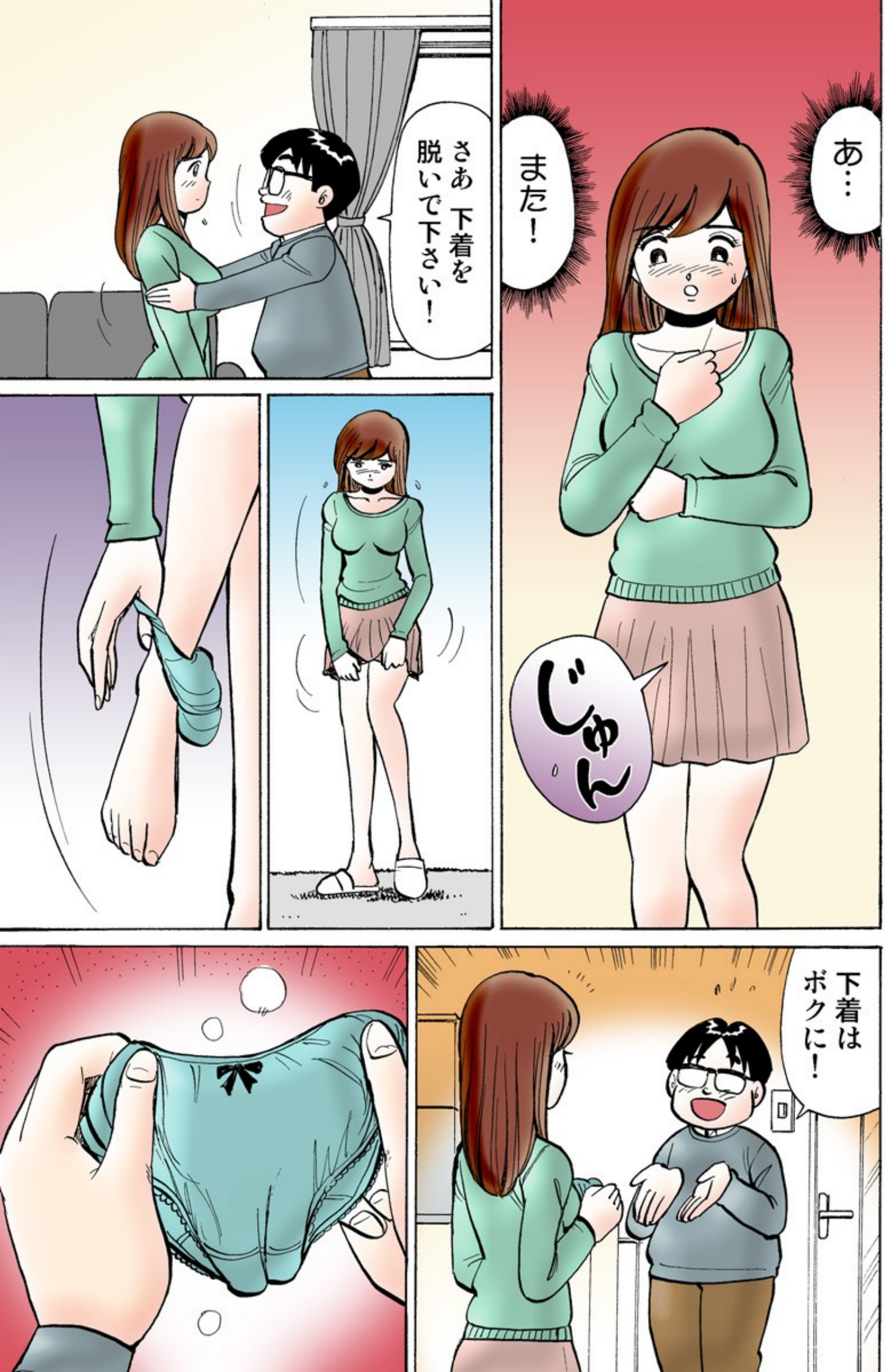


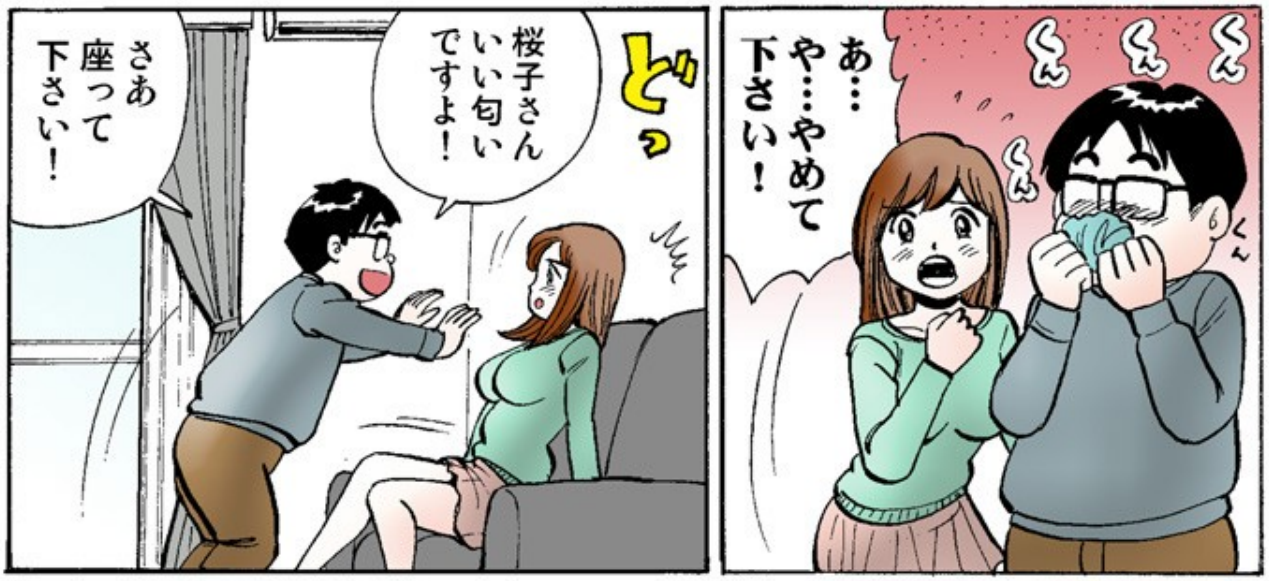

引っ越しを手伝ってくれたお礼に桜子さんのアソコなめてあげますよ！
え？

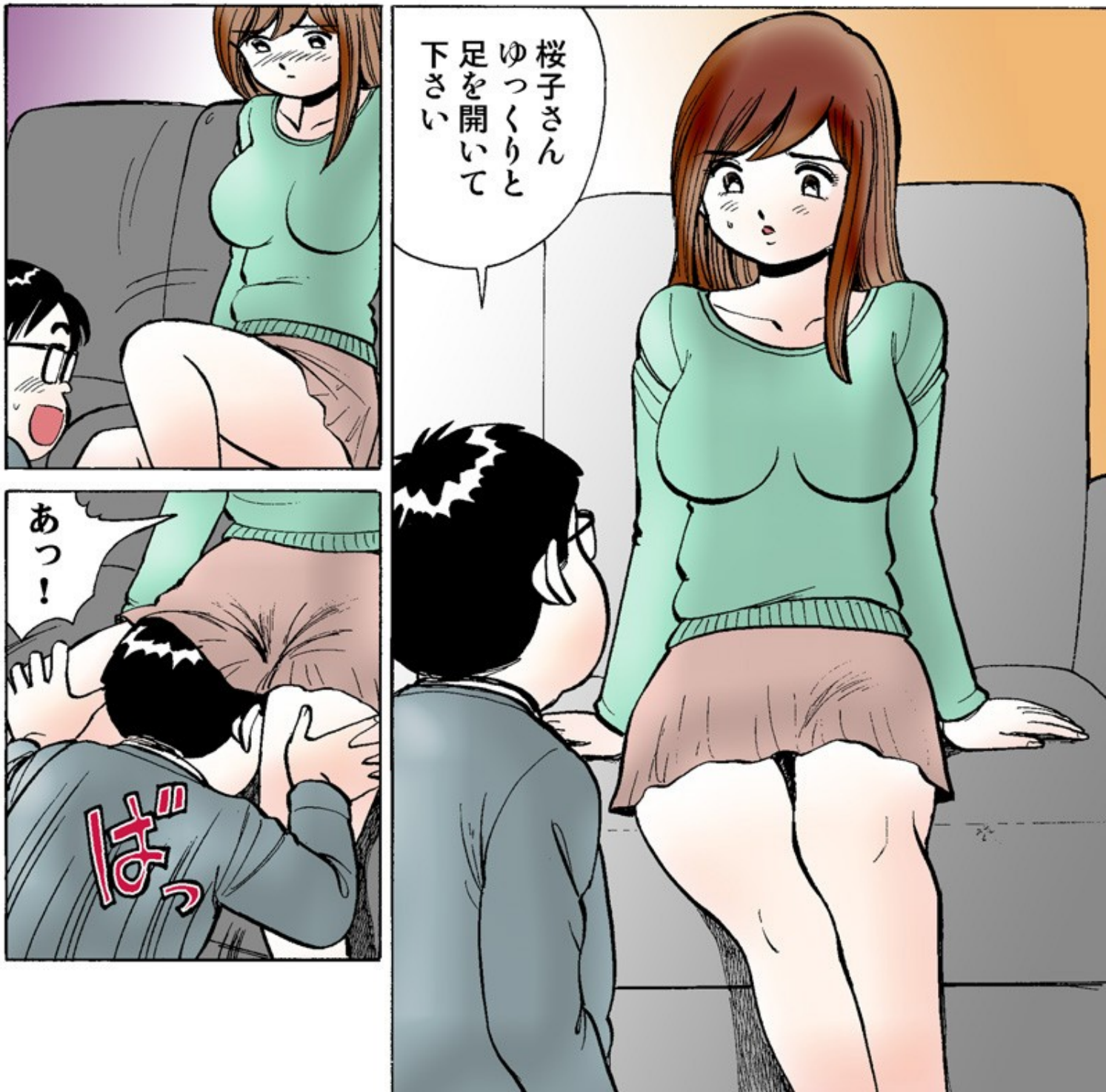

下着を脱いでこのソファに座って下さい！
そ…そんな！


大丈夫ですよボク いつも一人で舌使いの練習してるんです
ほら！
レロレロ


すごく気持ちよくしてあげますよ！
き…気持ちよく…


あ…
また！
じゅん
さあ 下着を
脱いで下さい！
下着は
ボクに！


あ…
や…やめて
下さい！
くん
くん
くん
くん
どっ
桜子さん
いい匂い
ですよ！
さあ
座って
下さい！


桜子さん
ゆっくりと
足を開いて
下さい
あっ！
ばっ


ああ…っ
わあっ
すごくいい
匂いです
下着より
もっといい
匂いです！


ああ…
太モモ
すべすべ
だあ…


ああ…じ…
じらさないで…
なめるなら
はやくなめて下さい
高木さん！

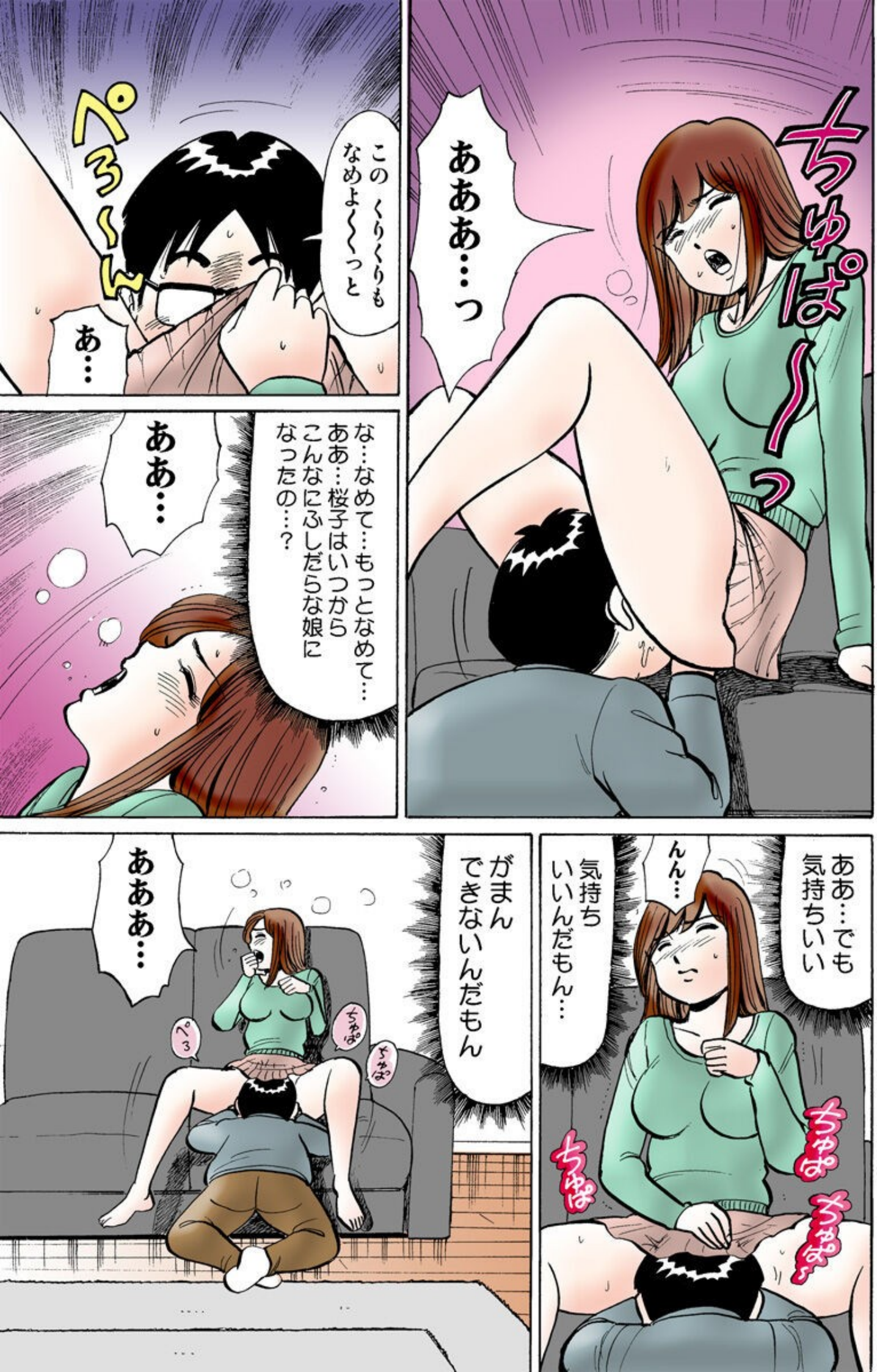

ペろっ
あ…っ！


もっとよく
なめるために
桜子さんの
ぷっくりした所
ひらいても
いいですよね！


そ…
そんな…
ああ…ひらいて…
桜子のいやらしい所
はやくひらいて！


びろん


ああ…っ
ぺろ
ちゅぱ
ぺろ
ぺろ
ぺろ
ちゅぱ
桜子さん
おいしい…
おいしいです！

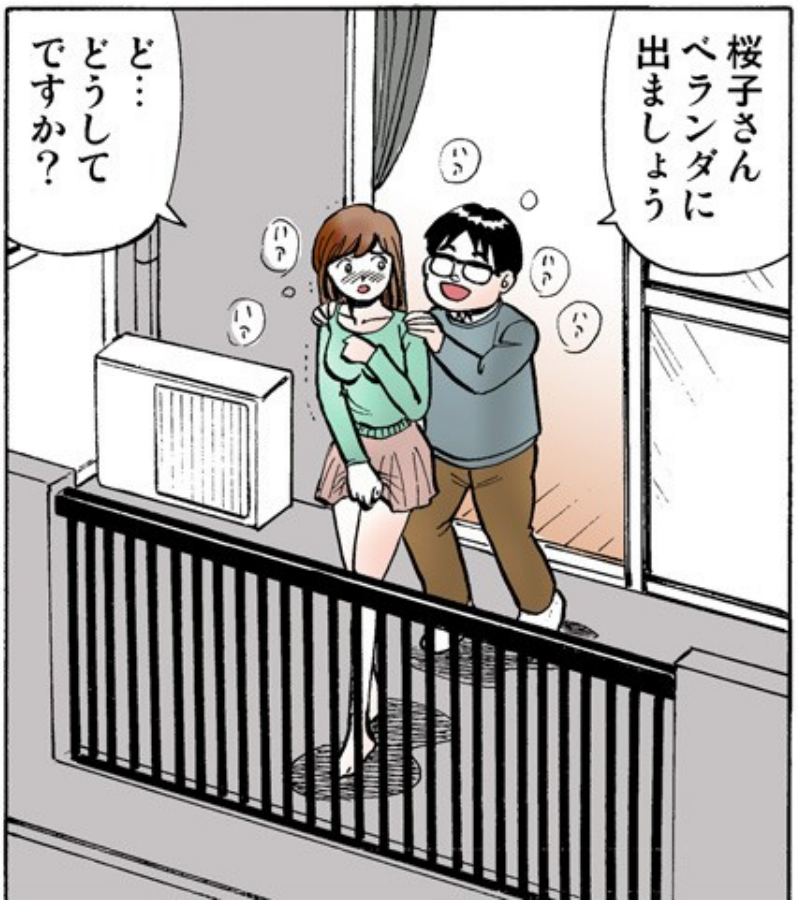

ちゅぱ～っ
あああ…っ
このくりくりもなめよ～くっと
ぺろ～ん
あ…
な…なめて…もっとなめて…
ああ…桜子はいつからこんなにふしだらな娘になったの…？
ああ…
ああ…でも気持ちいい
んん…
気持ちいいんだもん…
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
がまんできないんだもん
ああああ…
ぺろ
ちゅぱ
ちゅぱ

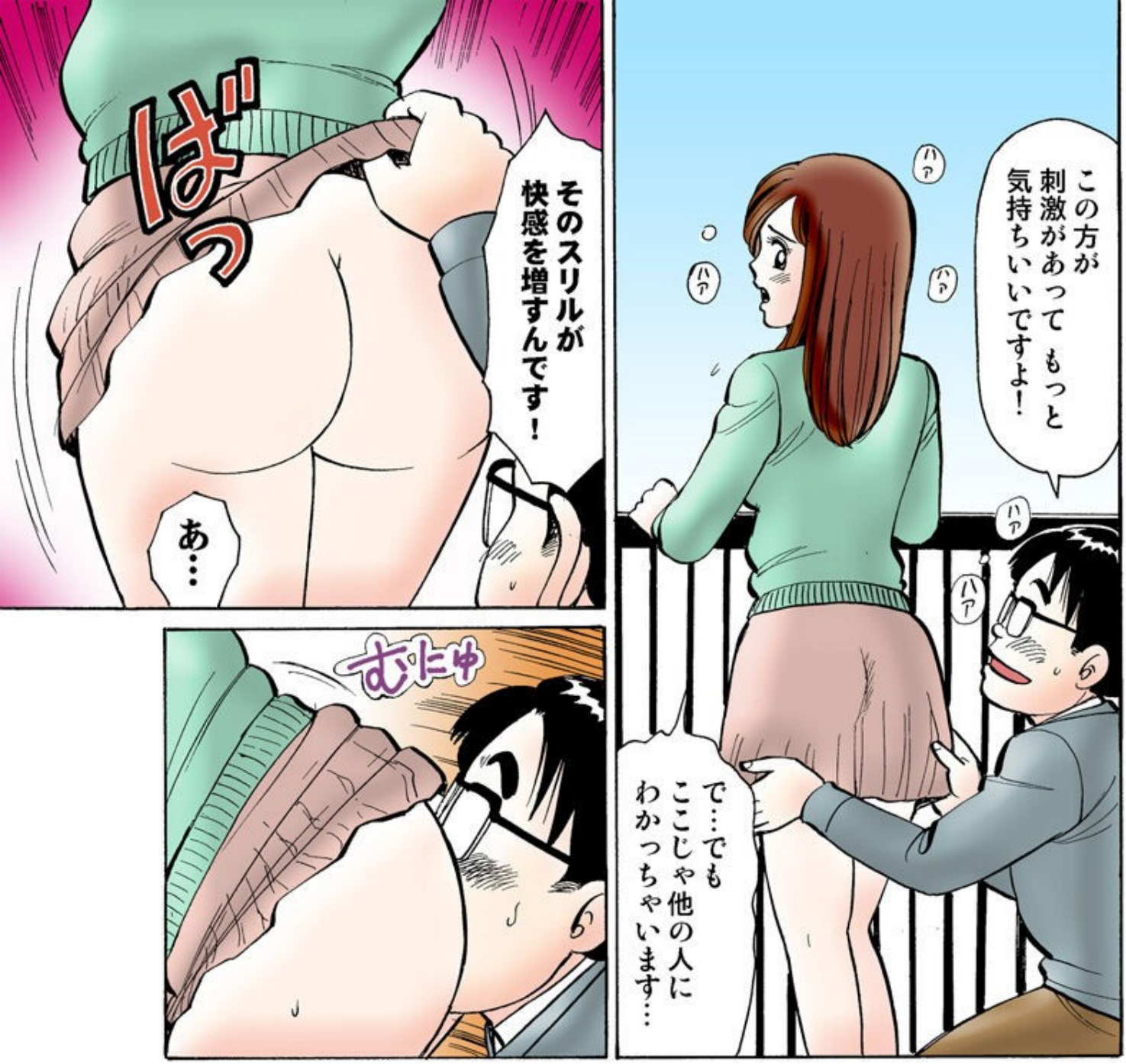


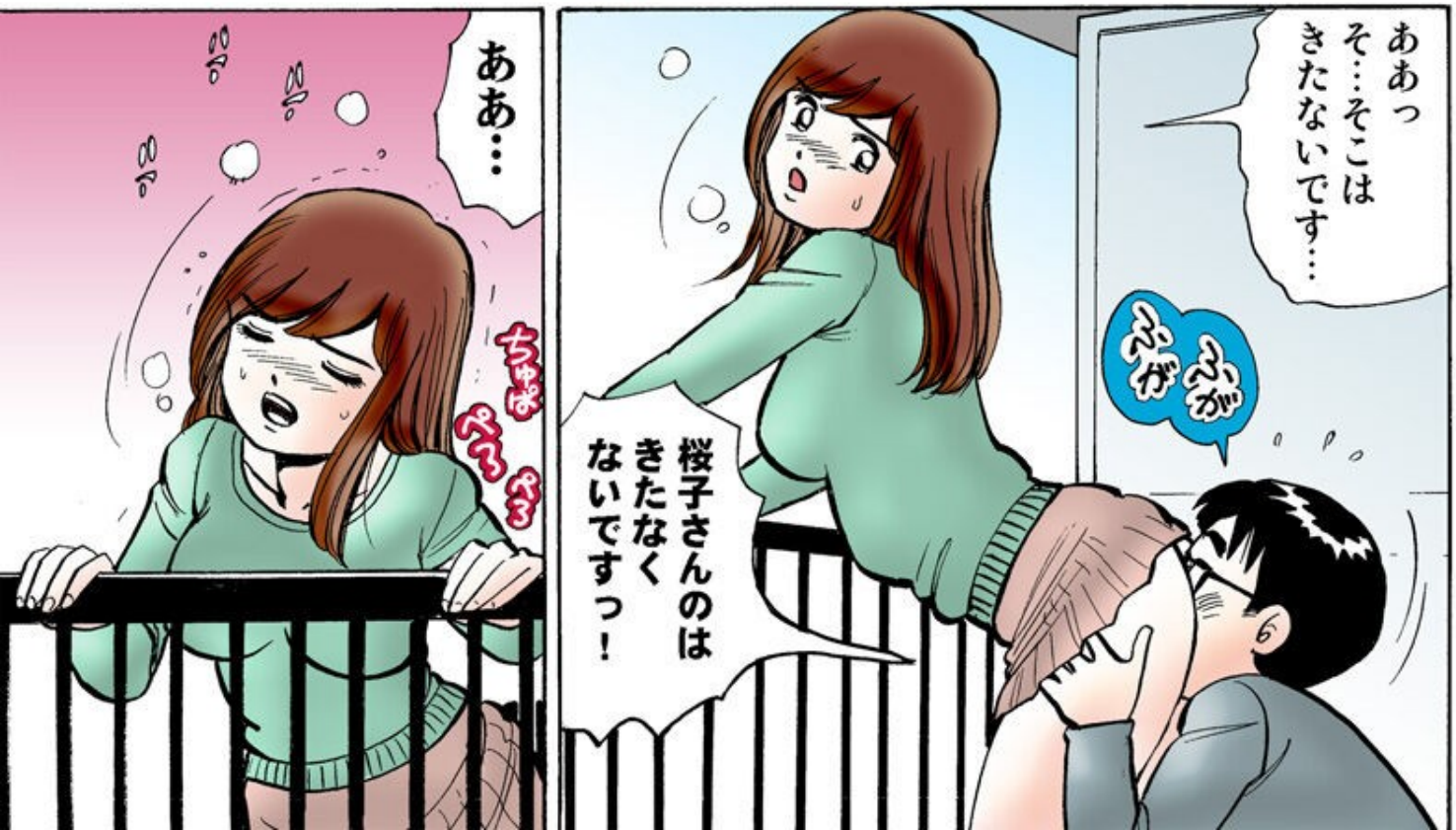

この前
桜子ちゃんが
男の人と歩いてるの
見たわ
もしかして
好きな人ができたの
かもよ！

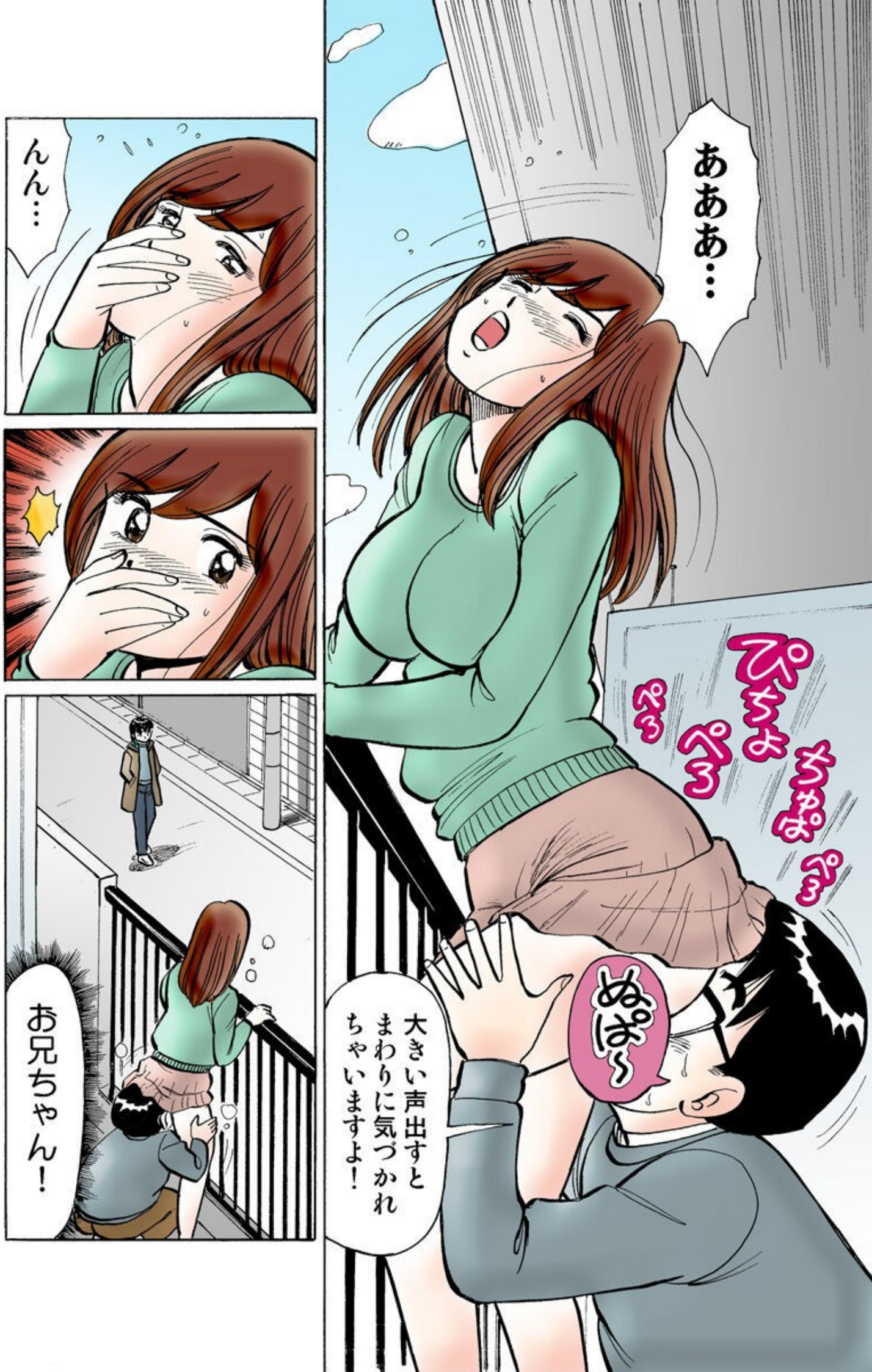

桜子に
好きな人が？
そんな
まさか……

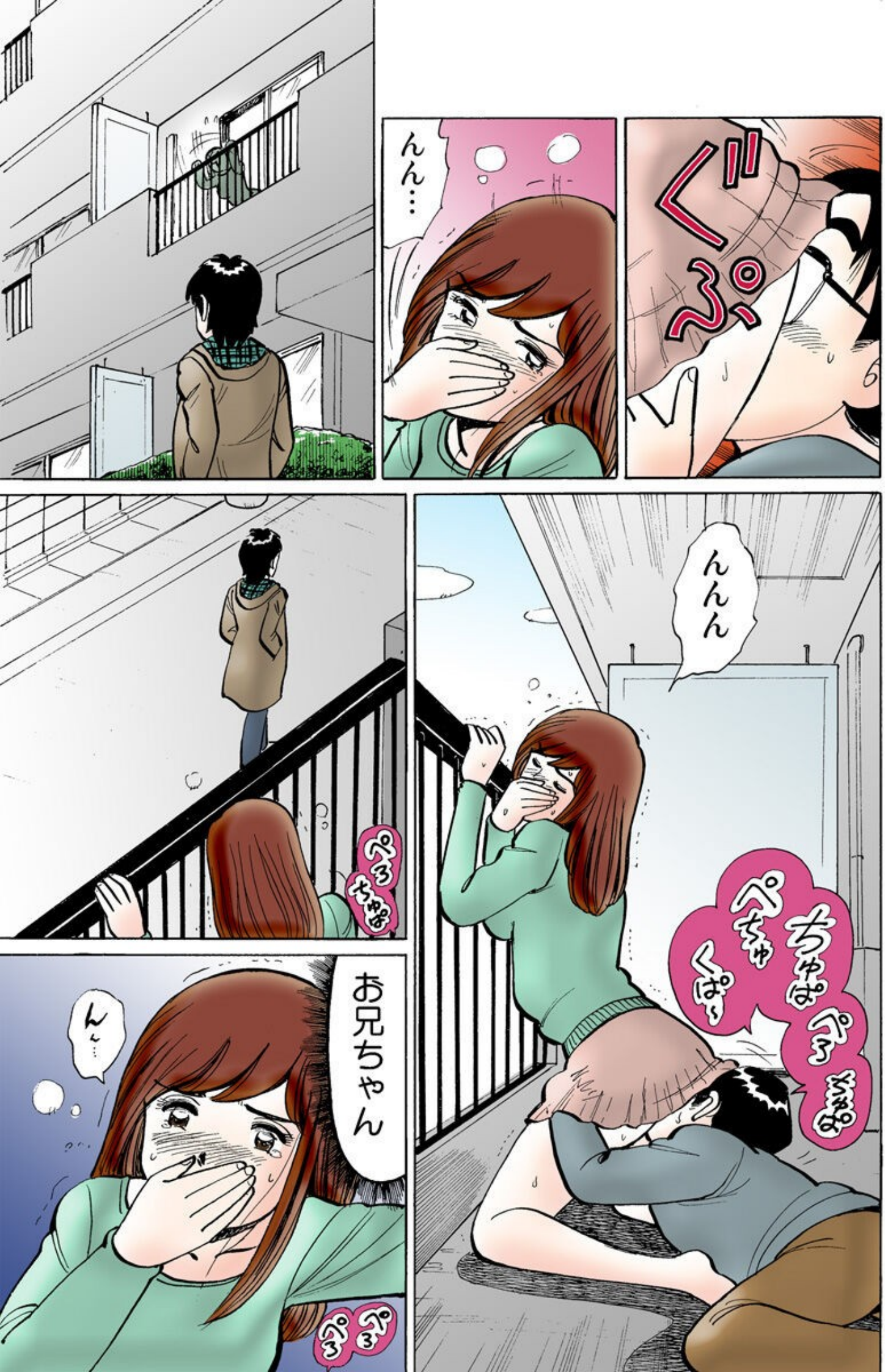


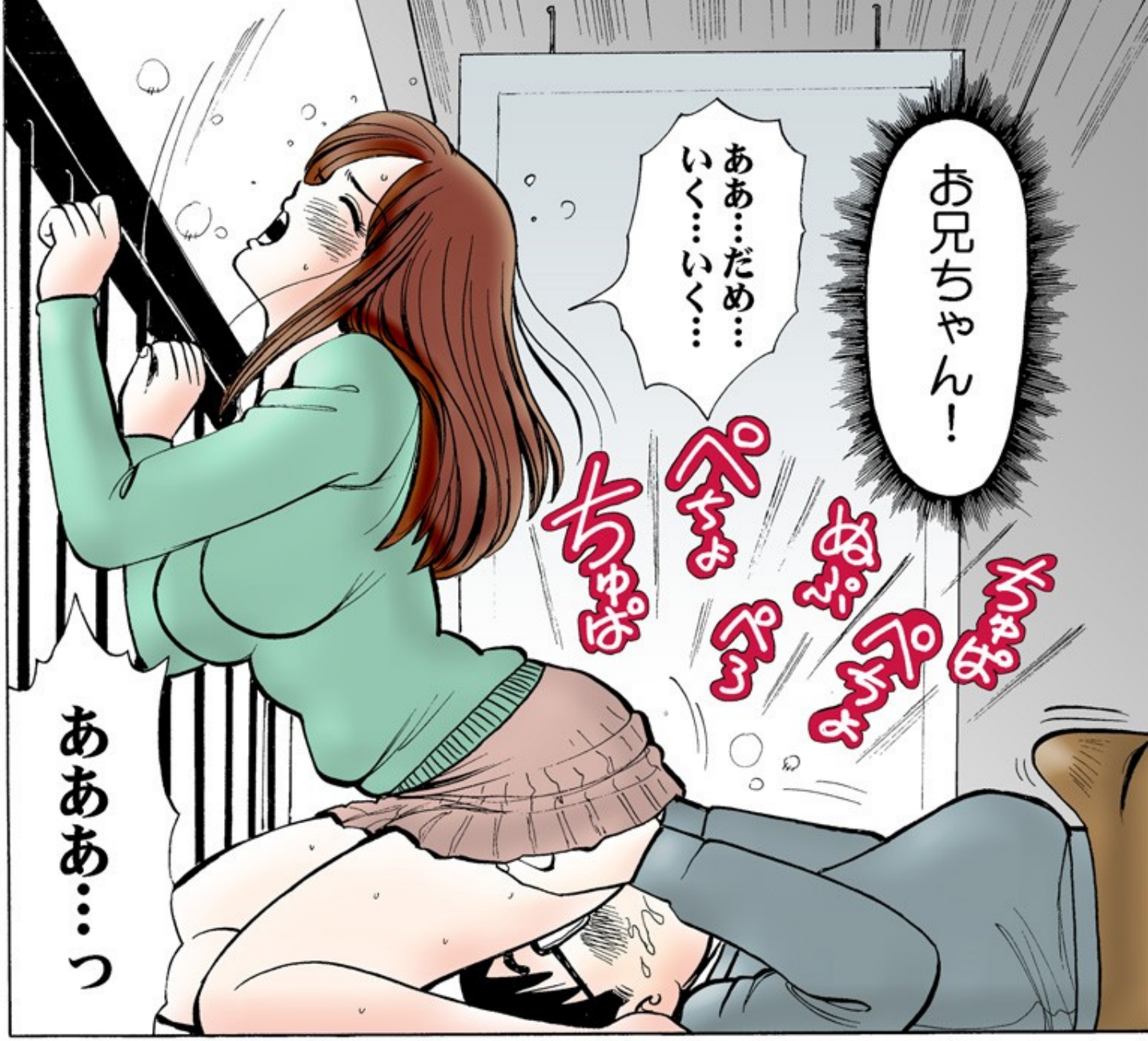

桜子さん
ベランダに
出ましょう
ど…
どうして
ですか？


この方が
刺激があって もっと
気持ちいいですよ！
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
で…でも
ここじゃ他の人に
わかっちゃいます…
むにゅ
ばっ
そのスリルが
快感を増すんです！
あ…

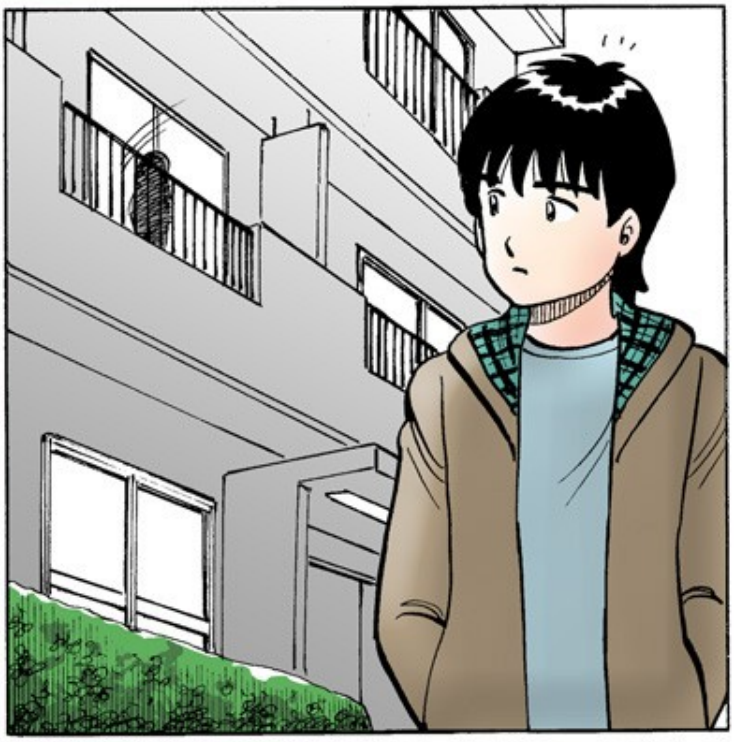

ああっ
そ…そこは
きたないです…
ふが
ふが
桜子さんのは
きたなく
ないですっ！
ああ…
ちゅぱ
ぺろ
ぺろ


ああ…
ぷちょ
ぷちょ
ぷちょ
ぬぱ～
大きい声出すと
まわりに気づかれ
ちゃいますよ！
んん…
お兄ちゃん！


ぐぷっ
んん…
んんん
ちゅぱ ぷる ちゅぱ
ぺちゃ
くぱ～
ぷる ちゅぱ
お兄ちゃん
ん…
ぷる ぷる


お兄ちゃん！
ああ…だめ…
いく…いく…
ちゅぱ
ぺろ
ぷっ
ぺちょ
ちゅぱ
あああ…っ

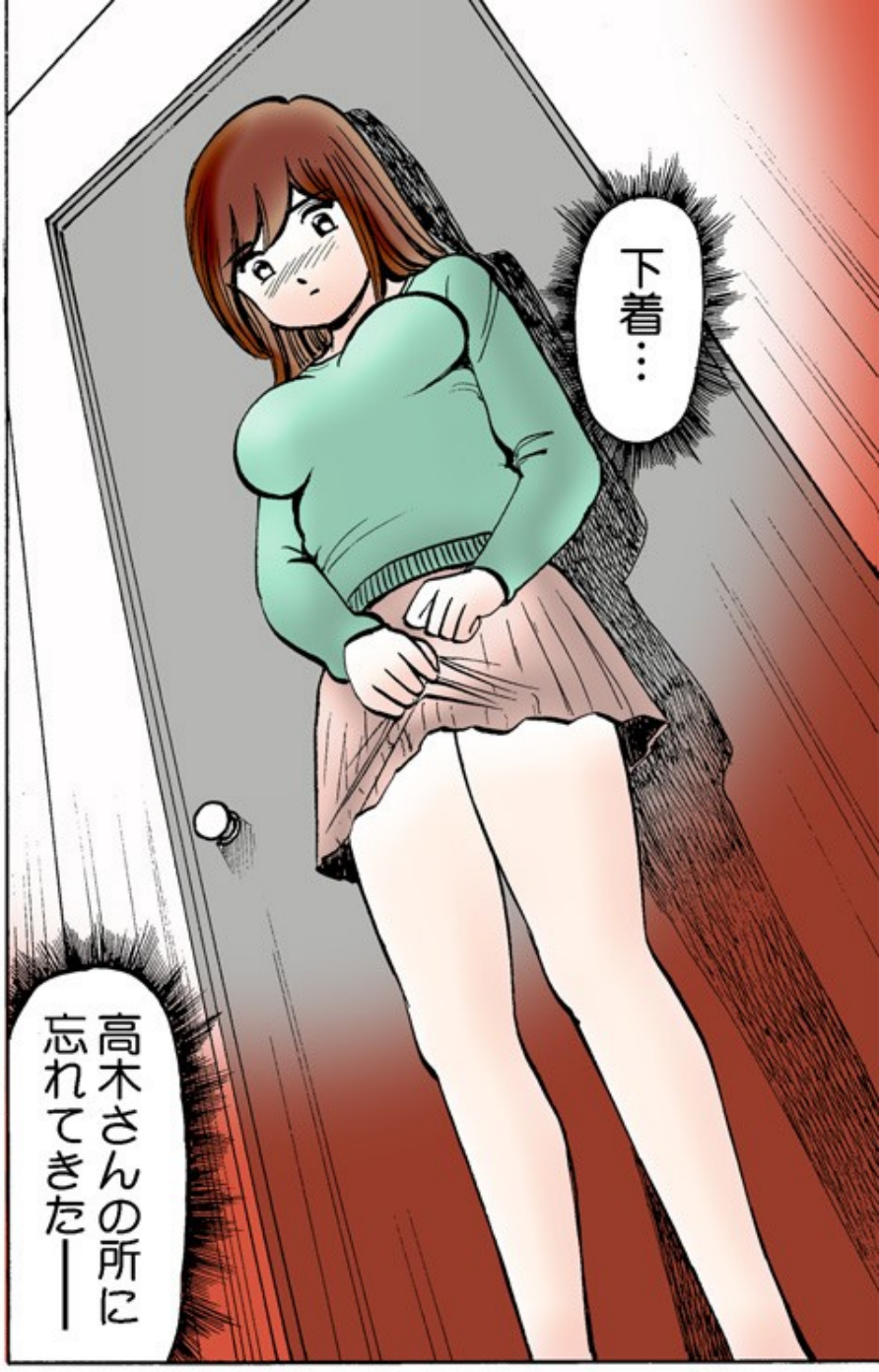

?




ああ…
お兄ちゃん！
ただいま
おかえり！
お兄ちゃん
今 カレー作っ
てるから先に
風呂入んなよ！
はい
ヤバッ
あ…


ペロ
ペロ


ごめんなさい
お兄ちゃん
バサ


下着…
高木さんの所に
忘れてきた――


桜子が好きなのは
お兄ちゃんだけ――
でも…

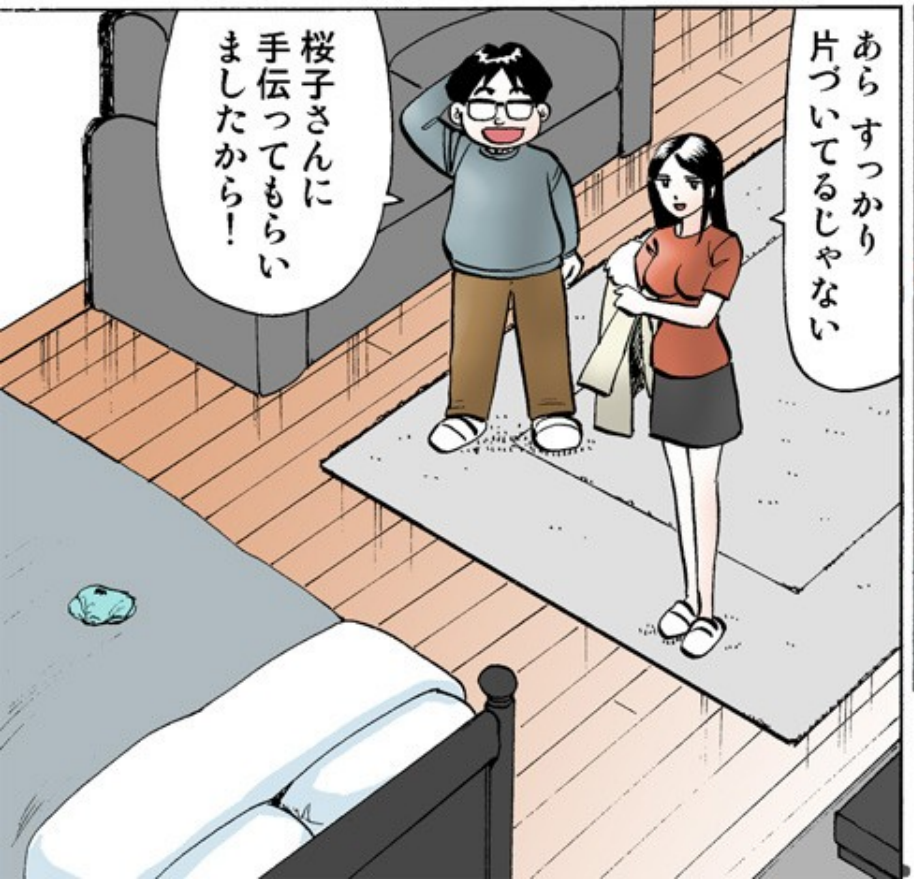

桜子の体は
なぜか高木さんの
ことを……
高木さんのことを――

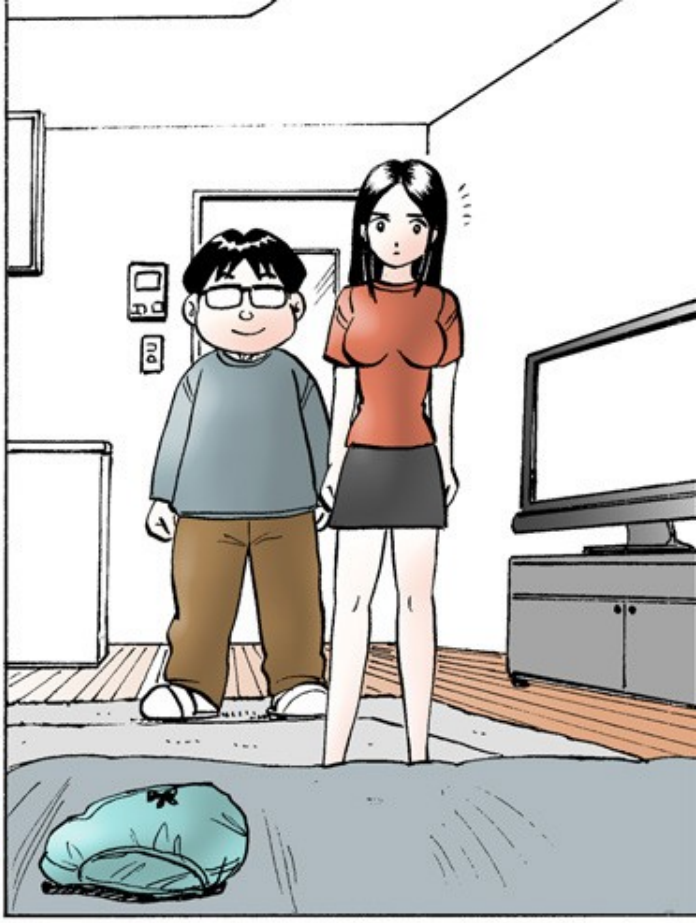

ごめんなさい
お兄ちゃん！

ピンポーン

こんばんは
ユリエさん
いらっしゃい！
イヤッ


はい
引越しの
お祝い
バイト先の
焼き鳥だけど
ありがとう
ございます


あら すっかり
片づいてるじゃない
桜子さんに
手伝ってもらい
ましたから！



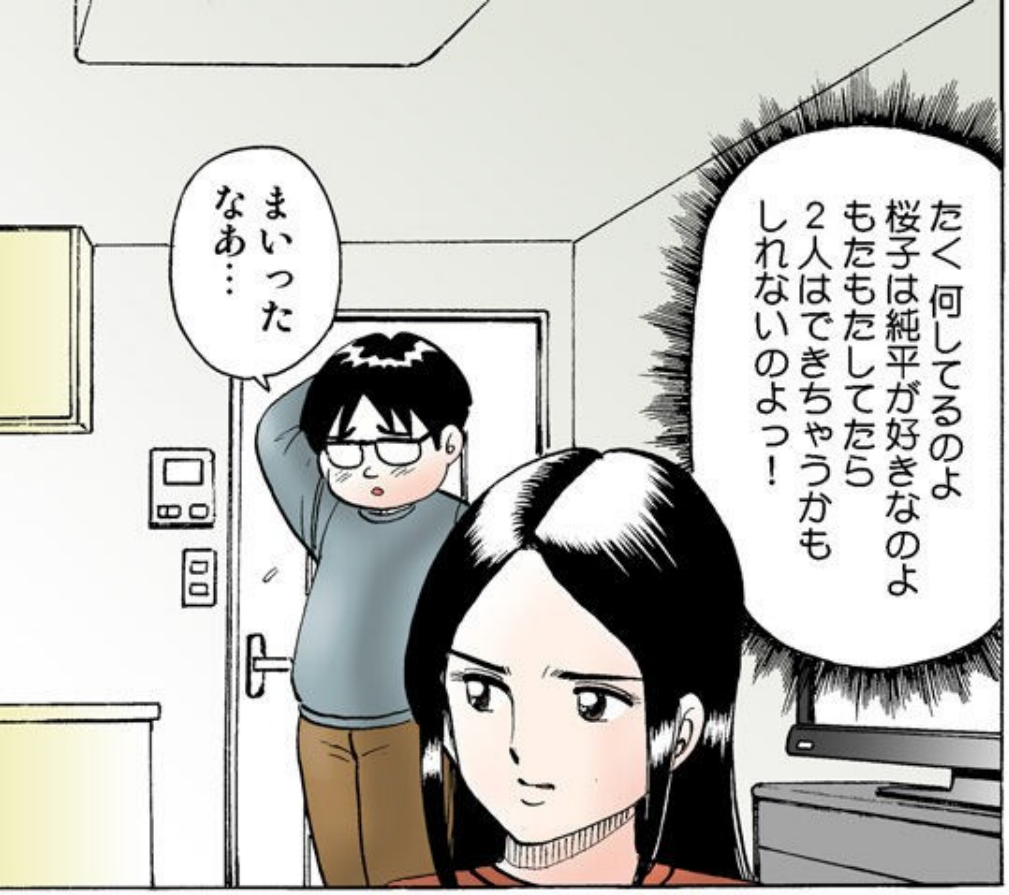

あら
さっそく桜子と
この部屋で？
そ そんな
途中まで
ですよ…


ボクたちは
結婚するまで
最後の一線は
越えません！


じじゃあ
まだ最後まで
してないって
言うの？
そうです
ボク古風な男
なんですよ！


もっとも
本やビデオで
いろいろ勉強して
桜子さんに
少しだけHな事
試してはいます
けど…
うふ


バカ
言わないでっ！
とっとと
やらなきゃ
桜子を誰かに
すぐ取られる
わよっ！
ええっ
まさか…


まいったなあ…
たく 何してるのよ
桜子は純平が好きなのよ
もたもたしてたら
2人はできちゃうかもしれないのよっ！

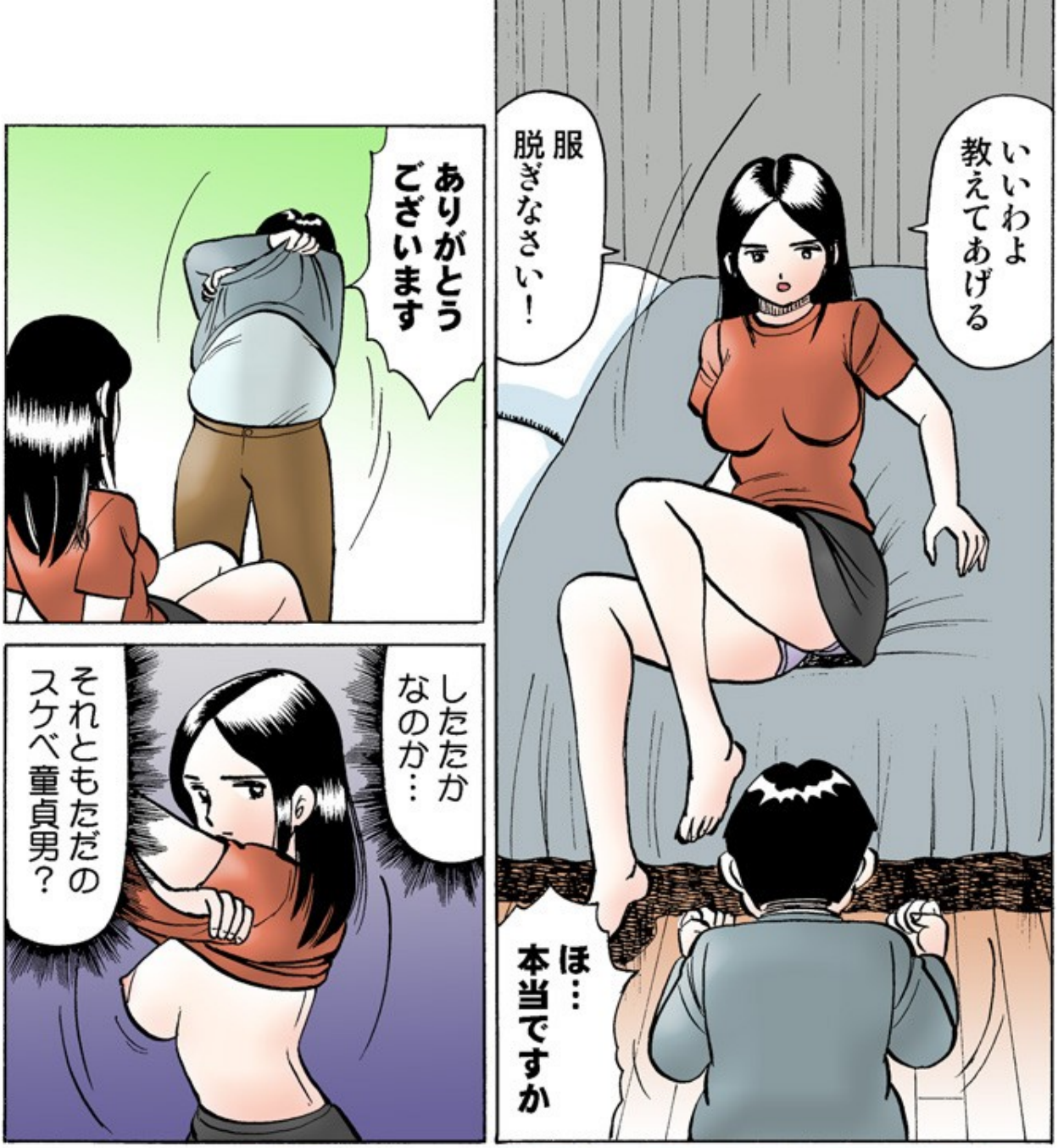

桜子を狙ってる男はいっぱいいるのよっ！
早くしないと後悔するわよ
そうなんですかっ！


…ユリエさん
実はボクまだ童貞なんです
だからうまくいくか心配なんですよ
桜子だって処女だから大丈夫よ


でも心配なんですそうだユリエさんボクにやり方教えてくれませんかっ？
な…なんですって

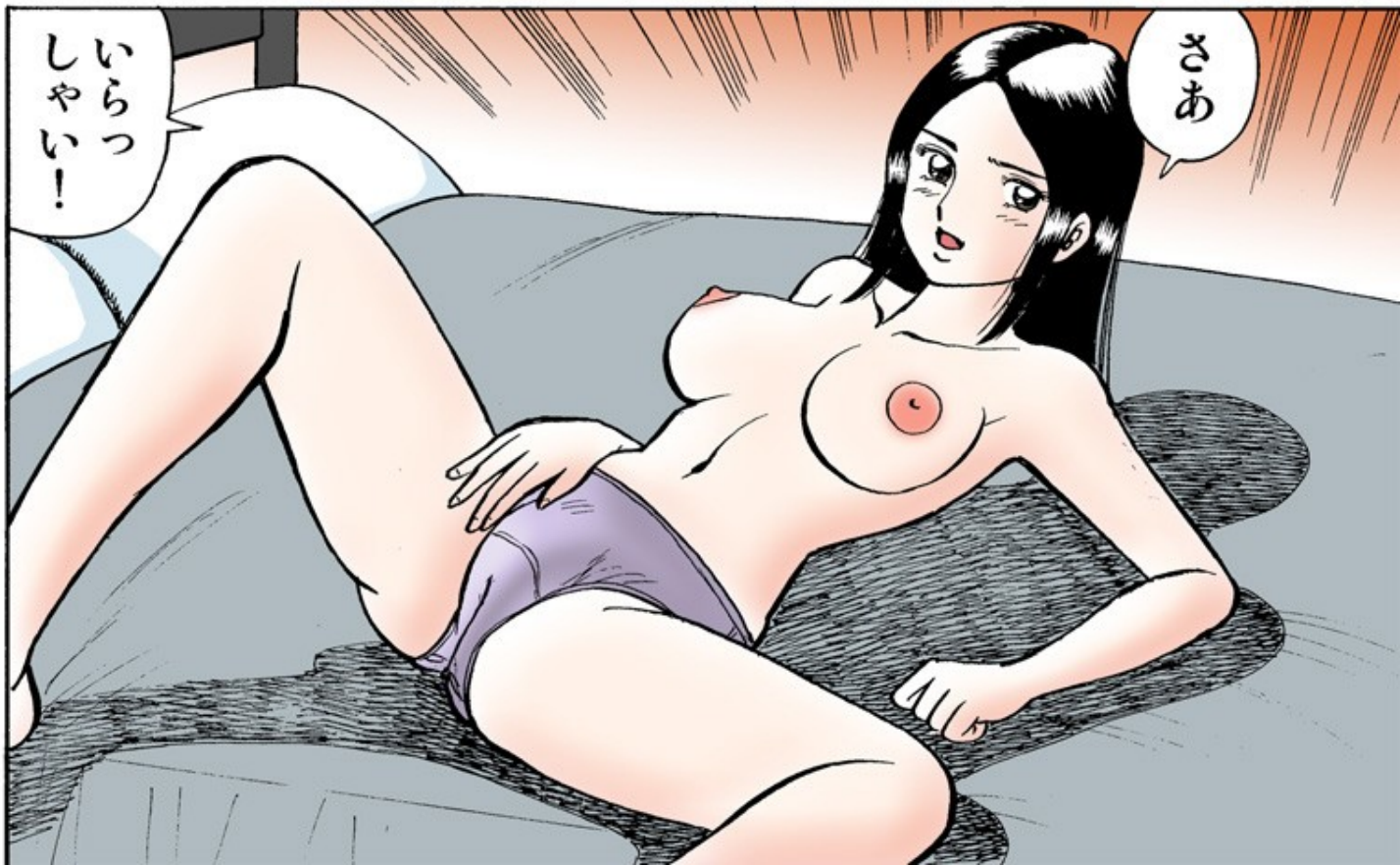

お願いしますよユリエさん！


こ…こいつ意外とした・た・か？

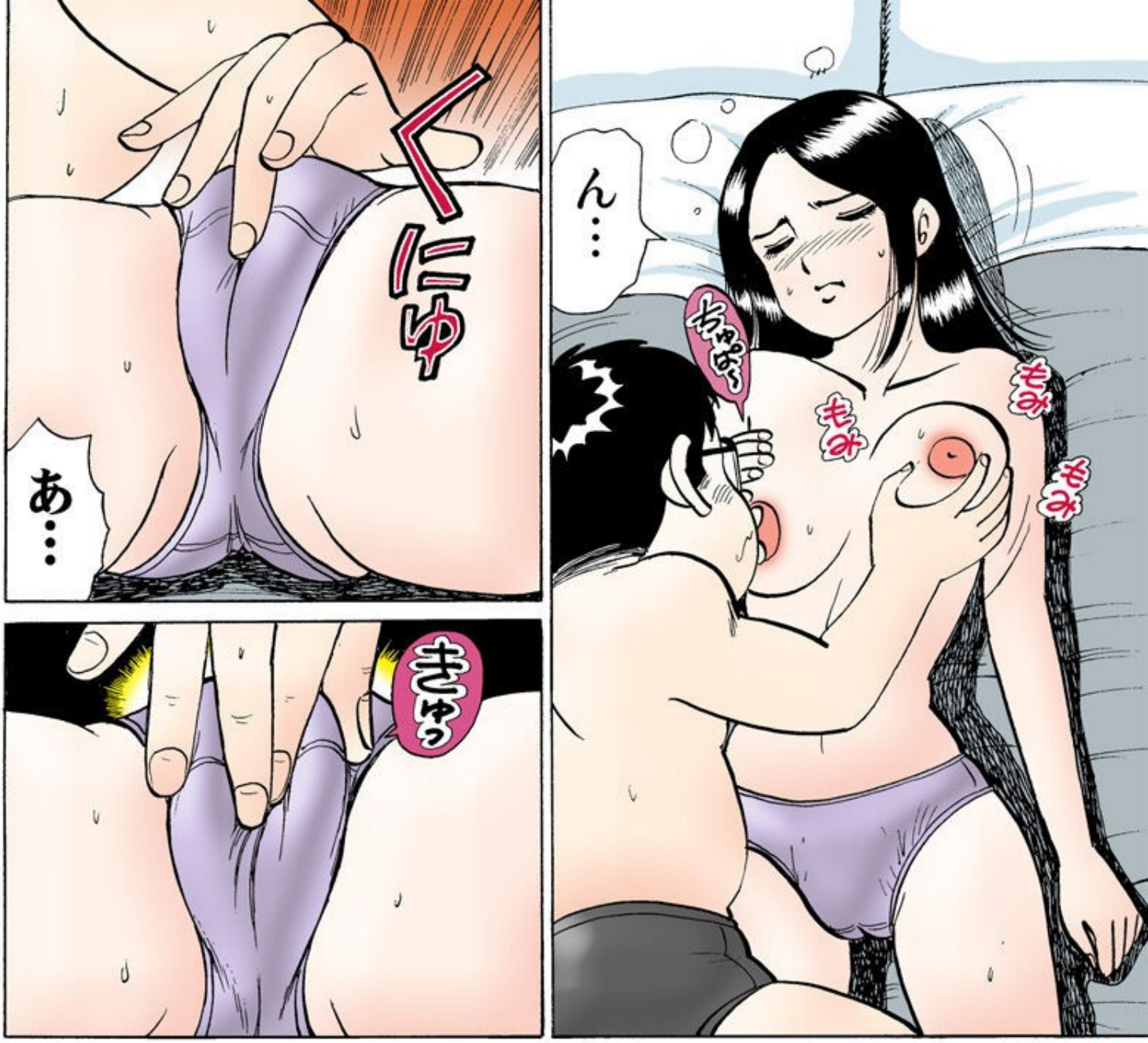

いいわよ
教えてあげる
服
脱ぎなさい！
ほ…
本当ですか

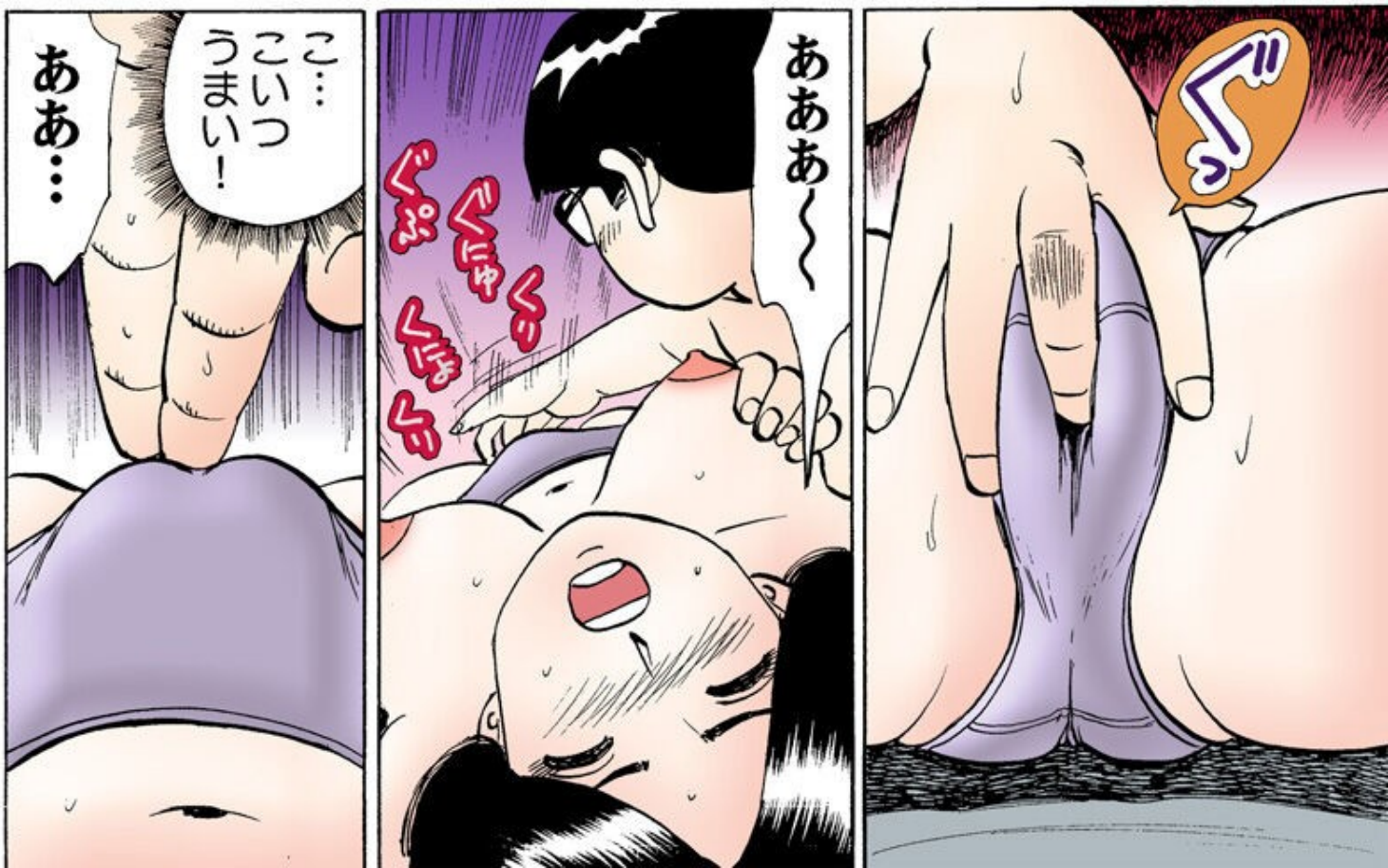
ありがとう
ございます

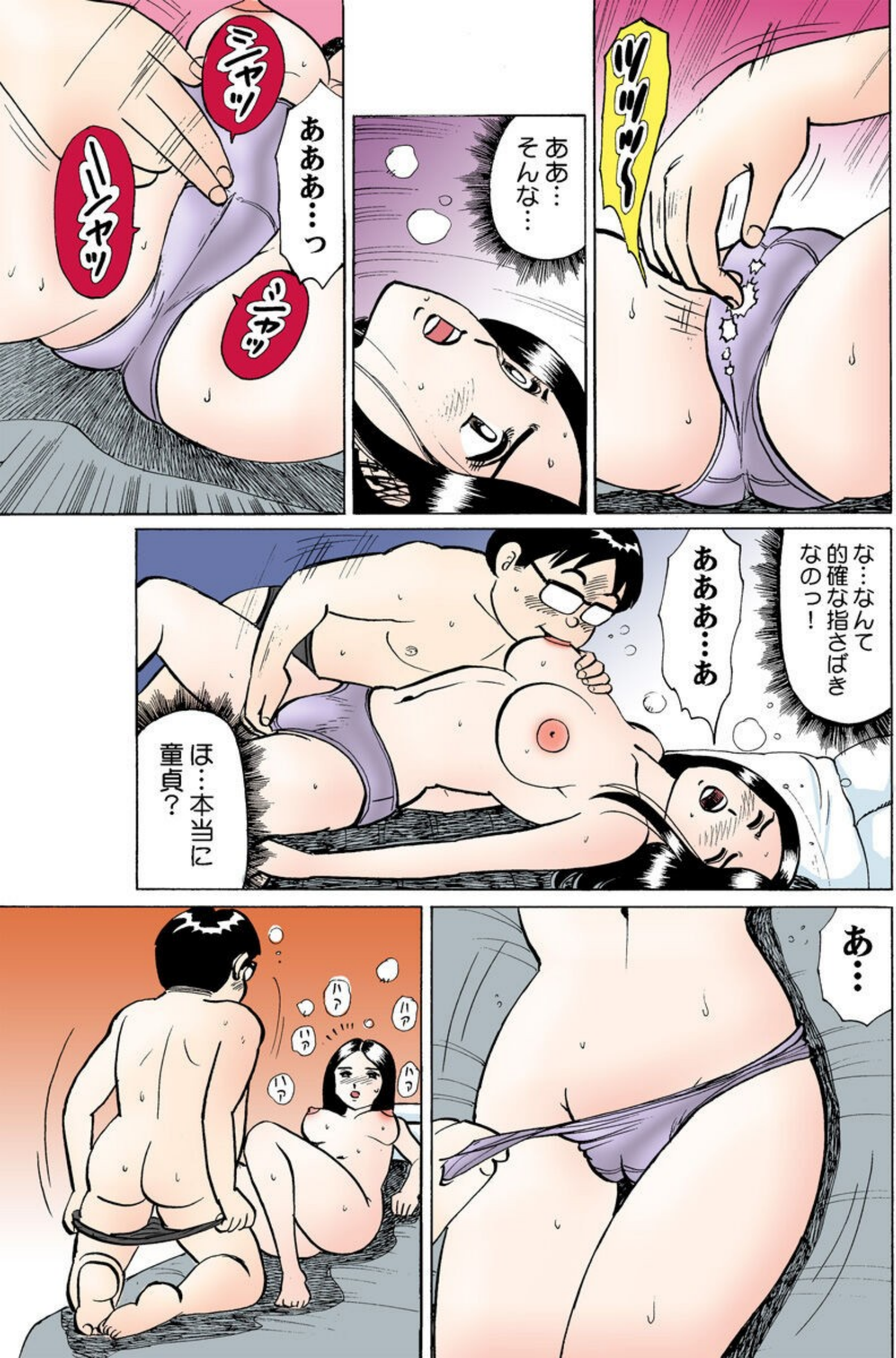
したたか
なのか…
それともただの
スケベ童貞男？

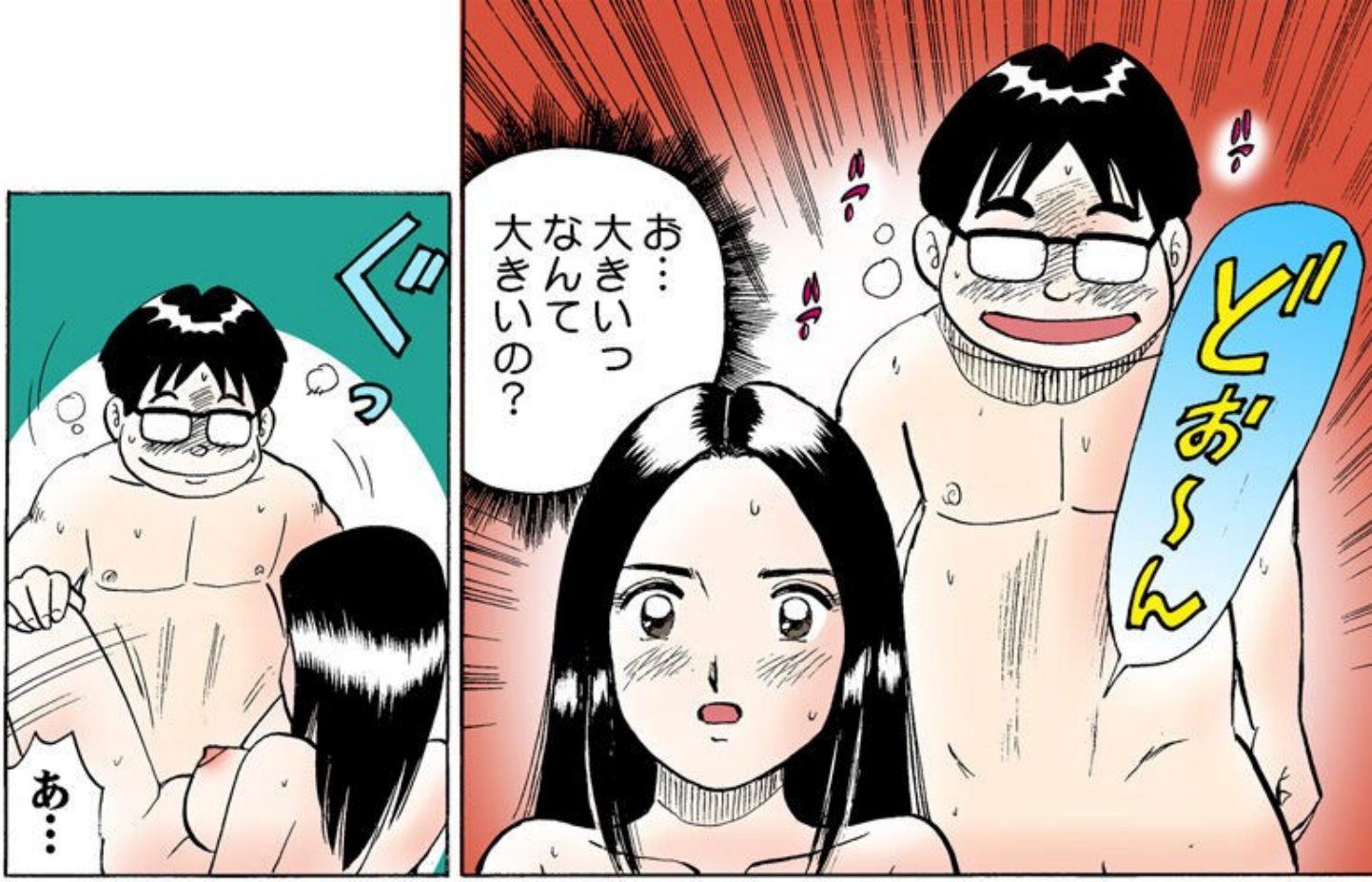

さあ
いらっ
しゃい！


ず…ん
！
あ…あせっちゃダメっ！
は～い
ぷっ
あ…
舌でころがすようになめるんですよね！
そ…そうよ
そして吸ったり
ちゅぱっ
やさしく咬んだりするんですよね
コリコリ


ん…
ちゅぱ～
もみ
もみ
もみ
くにゅ
あ…
きゅっ


ブ～
ああ～～
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
こ…
こいつ
うまい！
ああ…


ツツツ〜
ああ…
そんな…
ああああ…っ
ニャッ
ニャッ
ニャッ
な…なんて
的確な指さばき
なのっ！
あああ…あ
ほ…本当に
童貞？
あ…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

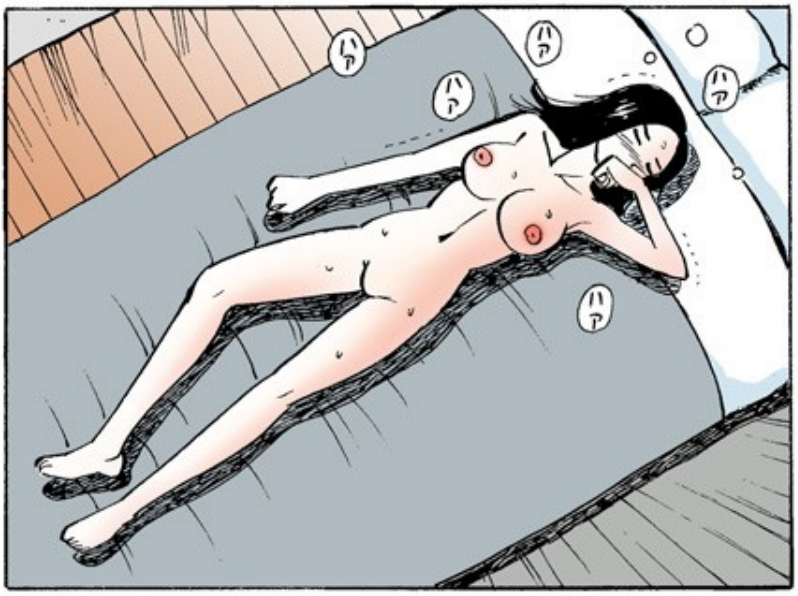

どぉ〜ん
お…大きいっなんて大きいの？
ぐっ
あ…


ここに…ここに入れればいいんですよね？
そ…そうよ…はやく入れて！
すりすり


ああ…
ああっ…

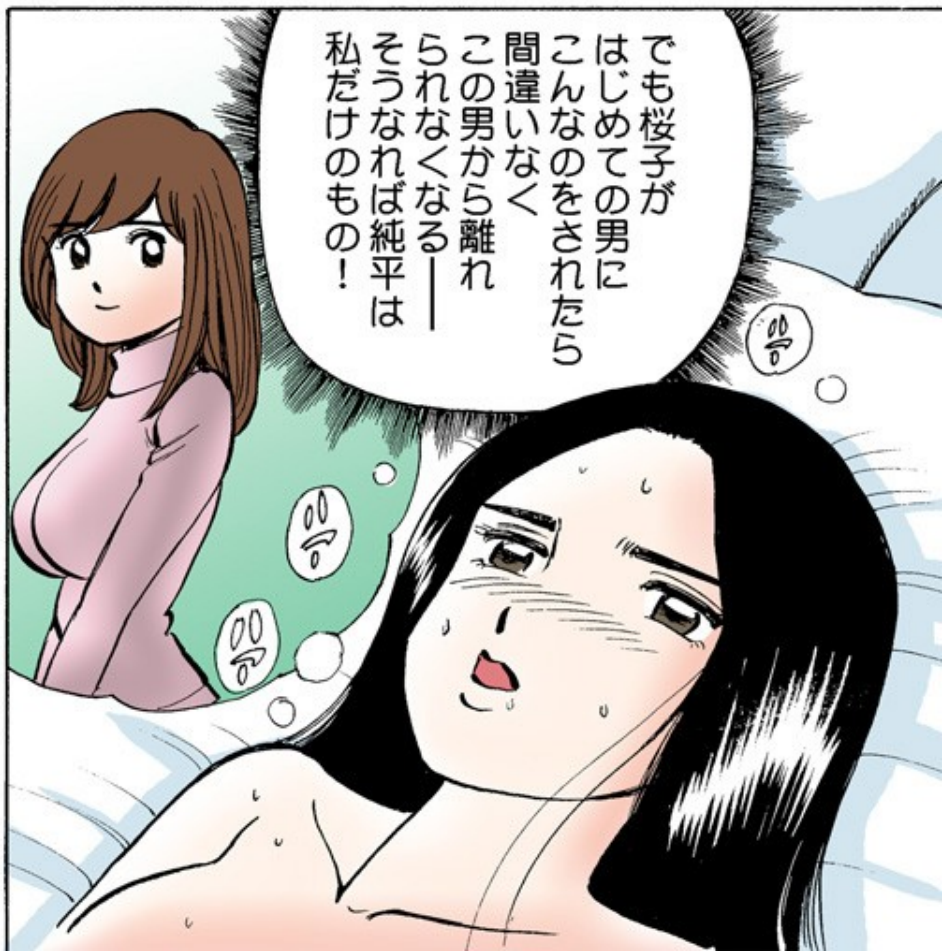

あああ
おっきい！
ああ…
ずぷ
な…なんて
大きいのっ
ずぷ
ずぷ
こ…こんな
はじめて…
はじめてよ！
ああ
あああああ…あ…




ハァ
ハァ
ハァ
ハァ


ああ…やだっ
動けないわ…
ハァ
ハァ


私を
こんなに
するなんて
何が童貞よ
このウソつき！
ハァ
ハァ


でも桜子が
はじめての男に
こんなのをされたら
間違いなく
この男から離れ
られなくなる——
そうなれば純平は
私だけのもの！


お腹すきましたね
ピザでも取りま
しょうか？
だけど
この男はいったい
何者なの？